名古屋市防災人材育成方針 令和5年度防災人材育成計画

令和5年3月

名古屋市

目 次

第1章 計画の趣旨・位置付け	1
1.1 趣旨	1
1.2 位置付け	1
第2章 防災人材育成の基本的な考	え方2
	<u>4</u>)2
(1)基本理念	3
(2) めざすべき姿と人材育成の方向]性3
(3) めざすべき姿の実現のための方	ī策5
2.2 計画的・体系的・戦略的な育成の	推進6
(1)方策別施策の推進	6
(2) 育成対象別施策の推進	8
(3)防災人材育成ロードマップ	10
2.3 取組の検証	11
(1)取組状況の把握	11
(2) 取組効果の測定	11
(3) 取り組みの改善・拡充	13
第3章 令和5年度における重点事	項14
	課題14
(1)災害対策基本法関係(令和3年	改正)14
(2) 水防法等関係(平成 29 年改正	
(3) 被災を免れた好事例	15
(4) 本市の現状・課題	16
3.2 令和5年度の重点事項	17
第4章 事業計画	18
≪事業の整理区分≫	18
≪事業ページの見方≫	19
4.1 方策別施策の推進	20
(1) 防災の日常化につながる普及啓	· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(2) 効果的な教育・訓練の推進	43
(3) 地域防災活動を活性化する仕組]みづくり136
	146
(1)市民	146
(2)事業者	156
(3)市職員	160

第1章 計画の趣旨・位置付け

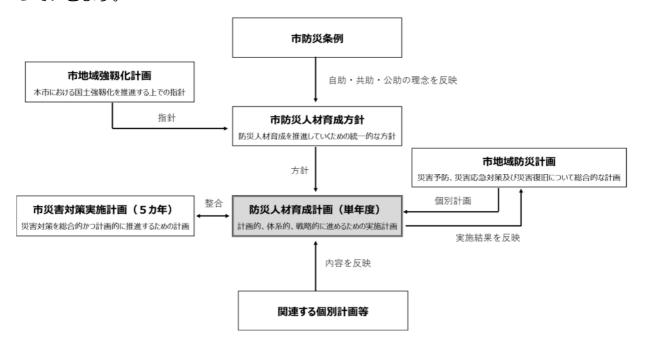
1.1 趣旨

本市では、名古屋市役所が一丸となって防災人材育成を推進していくための統一的 な方針として、「名古屋市防災人材育成方針」(以下、「育成方針」という。)を令和3 年度に策定しました。

本計画は、育成方針に掲げる市民・事業者・市職員ごとの「めざすべき姿」の実現に向けて、計画的、体系的、戦略的に防災人材育成を推進していくために、名古屋市が毎年度、取り組む事項を具体的に定める単年度計画として策定するものです。

1.2 位置付け

本計画は、「名古屋市地域防災計画」の個別計画として位置付けるともに、「名古屋市災害対策実施計画」のもとでの防災人材育成に関する細部計画として、整合性を図っていきます。

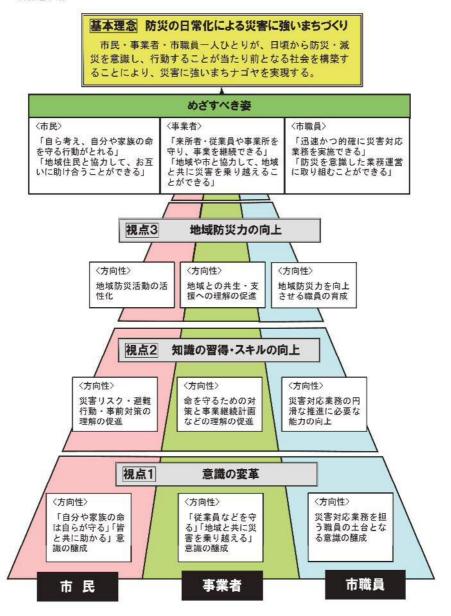


第2章 防災人材育成の基本的な考え方

2.1 名古屋市防災人材育成方針(抜粋)

育成方針では、基本理念を踏まえ、市民・事業者・市職員ごとにめざすべき姿を明らかにし、「意識の変革」「知識の習得・スキルの向上」「地域防災力の向上」の3つの視点から人材育成の方向性を示すとともに、めざすべき姿を実現するための方策を掲げています。

(概念図)



(名古屋市防災人材育成方針の概念図)

(1)基本理念

『防災の日常化による災害に強いまちづくり』

市民・事業者・市職員一人ひとりが日頃から防災・減災を意識し行動することが当たり前となる社会を構築することにより災害に強いまちナゴヤを実現します。



防災の日常化イメージ

(2) めざすべき姿と人材育成の方向性

●市民

・「自ら考え、自分や家族の命を守る行動がとれる」 ・「地域住民と協力して、お互いに助け合うことがで		・「自ら考え、自分や家族の命を守る行動がとれる」・「地域住民と協力して、お互いに助け合うことができる」
		「自分や家族の命は自らが守る」「皆と共に助かる」意識の醸成
視点1	<u>視点1</u> 意識の変革	切迫する自然災害の脅威や大規模災害時における公助の限界などを伝える ことにより、災害を「自分事」として捉え、「自分や家族の命は自らが守る」、 「皆と共に助かる」意識を醸成します。
材育	視点2	災害リスク・避難行動・事前対策の理解の促進
成 田識の習	知識の習得・スキルの向上	適切な避難行動が命を救います。まず災害リスクを認知し、安全な場所に適切なタイミングで避難するための必要な知識の習得、スキルの向上・定着を図るとともに、命を守るための事前対策への理解を促進します。
祖点3 地域防災力の 向上		地域防災活動の活性化
		自主防災組織などの地域の防災活動への協力・参加を促進するとともに、防 災に意欲のある人材の育成や多様な主体が連携できる仕組みづくりなどの地 域防災活動の活性化を推進します。

●事業者

めるdハ含祭		・「来所者・従業員や事業所を守り、事業を継続できる」 ・「地域や市と協力して、地域と共に災害を乗り越えることができる」
視点1 意識の変革		「従業員などを守る」「地域と共に災害を乗り越える」意識の醸成
		切迫する自然災害の脅威などを伝えることにより、災害対策を「自分事」 として捉え、「来所者・従業員や事業所を守る」、「地域と共に災害を乗り 越える」意識を醸成します。
材育	視点2	命を守るための対策と事業継続計画などの理解の促進
Ad		災害リスクの認知に加え、人命の安全確保・物的被害の軽減・二次災害の 防止・帰宅困難者対策などの事業所として取るべき対策や、発災後の事業の 継続・速やかな再開に向けた事業継続計画などへの理解を促進します。
視点3 地域防災力 の向上		地域との共生・支援への理解の促進
		地域と共に災害を乗り越えるために、事業者としてできることを考え、普段から顔の見える関係を築くなど、地域の一員として行動する重要性の理解を促進します。

●市職員

めざすべき姿		「迅速かつ的確に災害対応業務を実施できる」 「防災を意識した業務運営に取り組むことができる」	
		災害対応業務を担う職員の土台となる意識の醸成	
視点1 意識の変革		防災・減災を「自分事」として捉え、自らの命は自らが守る「自助」の意 識を徹底させるとともに、災害対応に全力を持ってあたらなければならない という高い使命感を喚起します。また、平常時と災害時の両面を見据える思 考の変革を促進します。	
人材育成	視点2	災害対応業務の円滑な推進に必要な能力の向上	
成 の 知識の習得・ 方 に 口 に た に た に た に た に た に た に た に た に た		自身の担う災害対応業務への理解を促進するとともに、組織として円滑に 対応できるよう訓練によりチームの力を磨きます。また、個々に必要となる 能力を災害時にも十分発揮できるよう研修・訓練により育みます。	
視点3 地域防災力 の向上		地域防災力を向上させる職員の育成	
		市民や事業者への啓発や学校教育における人材育成などを効果的に行うことのできる人材を育成するとともに、地域防災力の中核を担う消防団員や災害対策委員などの育成を推進します。	

(3) めざすべき姿の実現のための方策

① 防災の日常化につながる普及啓発の推進 意識の変革

ア あらゆる機会を捉えた戦略的な取り組みの展開

全市民に対し、あらゆる機会を通じて普及啓発を実施するほか、各人が日常で多くの時間を過ごす地域、職場、学校、福祉施設なども人材育成の場として捉えるなど、防災が日常に溶け込み、一人も取り残すことなく、生活の中で自然と防災に関する意識が高まる取り組みを多面的に展開します。

② 効果的な教育・訓練の推進 知識の習得・スキルの向上

ア 学びや実践の機会の確保・充実

港防災センターをはじめとする啓発施設のさらなる活用やeラーニングなどのコンテンツの強化、あいち・なごや強靱化共創センターとの連携などにより、ニーズに応じた教育・訓練機会の確保・充実を図ります。

イ 名古屋の未来を担う子どもへの防災教育・訓練の推進

子どもの発達段階に応じた学校や保育所などでの防災教育は、自助・共助の土台を育む重要な場であり、保護者への波及効果や訓練を通じた地域との連携などの視点も持ち、効果的な取り組みを推進します。

ウ 基礎的な災害対応力向上に向けた階層別研修などの充実

市職員の災害対応に必要となる基礎的な意識の醸成・知識の習得のため、階層別の研修などにより継続的に喚起・学習する機会を確保し、必要なスキルを実践的に高められるよう研修の充実を図ります。

エ 円滑な災害対応に向けた研修・訓練の充実

各局区室は、常勤職員に加え、消防団員や災害対策委員などの地域に根差して活動する非常勤の職員も含め、あらゆる機会を捉えて防災知識を習得させるとともに、所管する災害対応業務に関する研修・訓練の機会・内容の充実などを図ります。

③ 地域防災活動を活性化する仕組みづくり 地域防災力の向上

ア 新たな地域防災の担い手の育成

町内会への加入率の低下や住民の高齢化などによる地域防災の担い手不足を解消するため、防災に意欲のある方々を新たな地域防災の担い手として育成する仕組みづくりを行います。また、災害時にボランティア活動に参加・支援できる人材なども育成していくことで、多面的な地域防災活動の活性化を図ります。

イ 多様な主体と連携した地域防災活動の推進

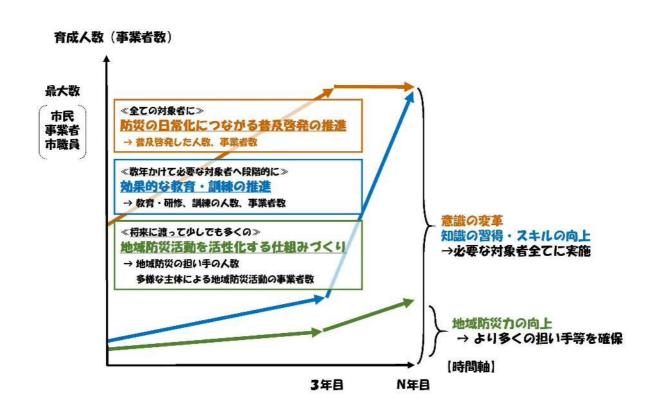
普及啓発・教育・訓練などの実施にあたっては、地域などが主催する場合は行政が媒介となり、市民、事業者、ボランティア、NPO、学校などの参加を促進し、共に企画・運営することなどにより、連携・協働の輪を広げ、地域防災活動の活性化を図ります。また、本市が主催する際も、多様な主体と連携・協働し、人材育成の機会を拡大するとともに、課題を共有するなど、地域全体の災害対応力の底上げを図ります。

2.2 計画的・体系的・戦略的な育成の推進

防災人材育成をより効果的に行っていくため、育成方針に掲げる「めざすべき姿を 実現するための方策」及び「育成対象」に区分して各局区室が実施する事業を整理し、 計画的・体系的・戦略的に取り組みを推進していきます。

(1) 方策別施策の推進

方策別施策の推進にあたっては、概ね3年を目途に全ての市民・事業者・市職員に対する「意識の変革」を促し、将来的には各々の必要性に応じて必要な「知識・スキル」を全ての対象者が身に付け、より多くの地域防災を支える担い手等を確保するよう取り組みを段階的に推進していきます。



方策別施策の推進イメージ

≪施策の整理区分≫

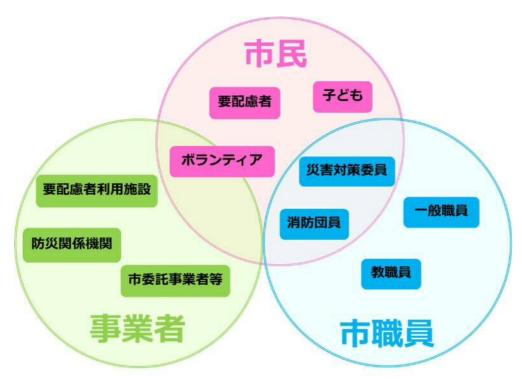
	あらゆる機会を捉えた戦略的な取り組みの展開	
 防災の日常化につながる普及啓発の推進	講演会・イベント	
(意識の変革)	広報物	
	市公式ウェブサイト・SNS	
	学びや実践の機会の確保・充実	
効果的な教育・訓練の推進 (知識の習得・スキルの向上)	名古屋の未来を担う子どもへの防災教育・訓練の 推進	
	基礎的な災害対応力向上に向けた階層別研修などの充実	
	円滑な災害対応に向けた研修・訓練の充実	
地域防災活動を活性化する仕組みづくり	新たな地域防災の担い手の育成	
(地域防災力の向上)	多様な主体と連携した地域防災活動の推進	

(2) 育成対象別施策の推進

全ての育成対象に共通して必要となる基礎的な意識の醸成・知識の普及啓発に加え、育成対象ごとの特性などに応じた効果的な取り組みを展開します。

また、市公式ウェブサイトやSNS、広報なごや等を活用した情報発信、港防災センターやあいち・なごや強靱化共創センター、地域などと連携した防災訓練や研修、講演会の実施などの既存の枠組みの中だけでなく、各育成対象が過ごすあらゆる場や機会を防災人材育成の場として捉え、市役所や民間の様々な事業とも積極的に連携し、多面的に推進します。

あわせて、自宅や職場からいつでも防災を学んでいただくことができるよう、アプリなどのデジタルコンテンツの充実を図ります。



育成対象のイメージ

≪育成対象の整理区分≫

区分	市民	事業者	市職員
育成対象	共通子ども(※1)ボランティア要配慮者(※1)	共通要配慮者利用施設防災関係機関市委託事業者等	一般職員(階層別)一般職員(業務別)教育関係職員非常勤特別職(※2)

- ※1 支援者を含む
- ※2 災害対策委員、消防団員など

≪防災人材育成を多面的に展開できる場・機会の例≫

対象区分	主な場・機会
市民	・保育園、幼稚園、小・中・高等学校、大学等の教育の場・商業施設やイベント会場でのブース出展・生涯学習センターなどの学びの場・保健センターなど妊婦や乳幼児の親が利用する場・福祉会館等の高齢者が集まる施設
事業者	・受託業者や指定管理者との面談、企業訪問等、各局区室において 事業者と接する機会・各局区室が実施する事業者向けセミナーの場・事業者が利用する施設・経済団体等における勉強会や会報誌など会員向け情報発信等の場
市職員	総務局が実施する階層別職員研修の場職場のミーティングや朝礼などの場陸前高田市をはじめとする被災地との交流の場非常勤特別職員の新任研修等の場

(3) 防災人材育成ロードマップ

育成方針では段階に応じて、市民・事業者・市職員ごとに「めざすべき姿を実現するために必要な要素」を掲げています。取組を推進するにあたっては、育成対象や段階に応じて、必要な意識や知識・スキルを計画的・継続的に高めていきます。

育成の方向性	視点1「意識の変革」	視点2「知識の習得・スキルの向上」	視点3「地域防災力の向上」
育成対象	めざすべき姿を実現するために必要な要素		
	・ 自分や家族の命は自らが守るという心構え	・ 被災しないための防災対策 ・ 被害を最小限にとどめるための防災対策	 近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの 顔の見える関係
市民	地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識多様な人に配慮して、地域防災活動を進め	・ 災害の理解や防災活動に必要な基礎的な 知識・ 防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	・ 地域で協力して取り組む防災活動に必要な 知識やスキル・ 地域の防災力、共助力の向上
	ようという心がけ	・ 自分や家族の命をまもるために必要な避難 行動	・ 地域住民が相互に協力した防災活動
	・ 来所者・従業員や事業所の安全は自分たちで守るという意識・ 発災しても事業を継続しようという意識	・ 事務所で被災しないための防災対策	 地域の構成員と顔の見える関係や信頼関係 地域に提供、貢献できる体制の確保、防災活動上の協力関係の構築 地域での防災訓練への参加
事業者	・ 日頃から、地域の一員として地域に貢献しようという意識・ 地域とともに災害を乗り越えようという意識	・ 災害リスクの理解や防災活動(避難行動等) に必要な基礎的な知識・ 防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	事業所のある地域の被災リスクの把握地域(自主防災組織等)や市と連携・協力し、 地域と共に災害を乗り越えるために必要な
		・ 安全確認・確保(避難行動を含む)・ 被災状況を踏まえた事業継続計画等 発動	防災活動 ・ ボランティア活動の支援 ・ 自動車等の使用自粛
市職員	・ 災害対応業務を担う職員としての心構え	・ 災害対応の業務理解力・ 災害(被災)イメージカ・ 災害対応の全体像把握力	・ 地域防災力向上に向けた支援
		・ 災害対応の予測力・ 災害対応のマネジメント能力・ 災害対応のリーダーシップ	

2.3 取組の検証

毎年度、個別事業の実施状況を把握するとともに、計画全体の取り組み効果を測定し、その結果や課題などについて副市長をトップとする「防災危機管理施策の効果的な推進に係る検討会議」などの全庁的な会議の場を通じて共有し、局横断的な視点などで改善点を検討し、次年度以降の計画に反映します。

(1)取組状況の把握

視点1「意識の変革」においては、全ての市民・事業者・市職員に対して防災意識の普及・啓発の働きかけが必要となります。このため、単年度の各事業で講演やイベントなどの直接的アプローチで実施したものについては、参加人数または事業者数について把握するものとします。

なお、不特定多数の者を対象として行う間接的アプローチの事業については、 広報物等の配布数、SNS や Web サイトなどアクセス数・エンゲージメント率が わかるものについてはユーザー数値などを参考とし、算出できないものは実施し た事業の回数などを把握します。

視点2「知識の習得・スキルの向上」と視点3「地域防災力の向上」については、研修教育、訓練などの各事業への参加した人数または事業者数について把握するものとします。

(2)取組効果の測定

育成方針に掲げる「めざすべき姿を実現するために必要な要素」がどの程度達成できたか、育成対象別にアンケート調査を実施することで、客観的な効果測定を図るものとします。また、その他各事業で実施したアンケートなども参照し、取組の推進による効果を把握していきます。

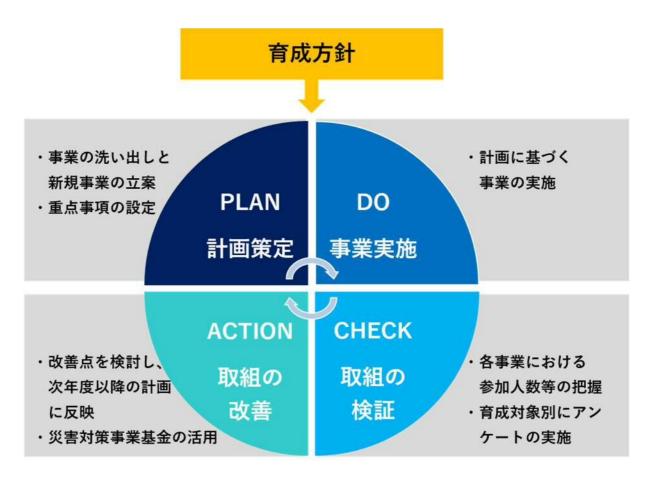
≪効果測定における主な指標≫

対象	取り組み区分	効果測定の指標	
	意識の変革	自分や家族の命を自らが守るという意識が備わっている近所の人や周りの人と助け合おうとする意識が備わっている	
市民	知識の習得・ スキルの向上	 ・防災情報を入手する手段を確認している ・高齢者等避難や避難指示など避難情報の意味を理解し、いつ避難を始めるべきか理解している ・ハザードマップなどで自宅周辺等の被害想定を確認している ・避難先や避難経路の確認している ・備蓄品(食料品、飲料水など)を準備している ・家具の転倒防止など、被災しないための家庭での防災対策ができている 	
	地域防災力の向上	・近隣住民との顔の見える関係づくりができている・避難所運営の方法など、地域での防災活動に必要な知識やスキルを身につけている・防災訓練や地域の防災に関する話し合いなどに参加している	
	意識の変革	・来所者や従業員、事業所を守る意識を社内全体で共有できている・地域と共に災害を乗り越える意識を社内全体で共有できている	
事業者	知識の習得・スキルの向上	事業所の所在する地域の災害リスクを理解し、災害時に来所者や従業員を適切に避難させる体制が整っている建物の耐震化や什器等の転倒防止など事務所で被災しないための対策ができている事業継続計画(BCP)など、事業継続に必要な計画が策定できている事業所内で定期的に防災訓練や研修を実施している	
	地域防災力の向上	・地域住民との顔の見える関係が築けている・防災訓練などの地域活動に参加できている	
	意識の変革	・災害時には職員の一人として災害対応にあたる使命感が備わっている・平常業務において防災を意識して取り組む意識が備わっている	
市職員	知識の習得・スキルの向上	 ・本市の被害想定についてハザードマップ等を通じて理解している ・大規模災害時に被災者のニーズがどのように変化していくかイメージできている ・発災時に所属や自身が担う役割を理解し、適切に行動することができる ・災害対応にあたって、市全体の業務や役割について理解している ・マネジメント能力を発揮し、他部署と連携するなど実務のリーダーとして業務を牽引することができる(係長級以上) ・状況に応じて的確に災害対応の方針を判断し決定することができる(管理職員) 	

(3)取り組みの改善・拡充

取り組みの推進にあたって多額の予算措置を要する場合は、「名古屋市災害対策実施計画」との整合を図り、名古屋市災害対策事業基金を活用するなど中長期的な視点を持った取り組みを推進していきます。

また、一般的には関係性の薄いと思われる事業においても、防災・減災に関する内容を加味し連携して実施することで、取組の相乗効果の醸成を図るものとします。



PDCA サイクルによる計画の策定

第3章 令和5年度における重点事項

近年の自然災害や防災に関するトピックス、また本市における現状や課題を整理するとともに、それらを踏まえ、令和5年度に特に重点的に取り組むべき事項を設定します。

3.1 近年のトピックスと本市の現状・課題

激甚化・頻発化する豪雨災害や迫りくる南海トラフ地震の脅威を踏まえ、国土・地域における災害への対策強化(強靱化対策)が進められています。

(1) 災害対策基本法関係(令和3年改正)

甚大な災害をもたらした令和元年台風第19号等において、避難勧告と避難指示 (緊急)の意味の違いが分かりにくく住民に理解されていない状況が明らかになったことを踏まえ、避難勧告・避難指示の発表が避難指示に一本化されました。



(出典:内閣府 避難情報に関するガイドラインの改定(令和3年5月) 新たな避難情報に関するポスター・チラシ(多言語対応版)より)

また、近年の災害において被害に遭う人のうち高齢者や障害者等の割合が多くなっている状況を踏まえ、避難行動要支援者について、個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされました。

災害から要配慮者の命を守るためには、 個別避難計画を作成する取り組みの過程 で、当事者、地域住民、福祉事業者、行政 の関係部署などが連携し、平時から支え合 える地域づくりや人づくりを進め

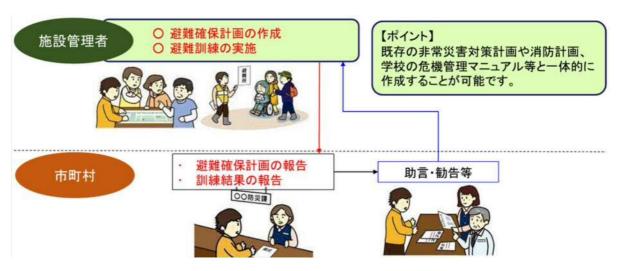
ておくことが必要となります。



(出典:内閣府 令和4年度 防災白書P32より)

(2) 水防法等関係(平成29年改正、令和3年改正)

平成28年台風10号で河川の氾濫による被害から岩手県岩泉町のグループホームの入所者9名全員が逃げ遅れた教訓等を踏まえ、平成29年の改正により、浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者施設における避難確保計画の作成、避難訓練の実施が義務化されました。また、令和3年の改正により、作成した避難確保計画に基づく避難訓練を実施した際の報告が義務化されました。



(出典:国土交通省「要配慮者利用施設における避難確保に関するeラーニングテキスト」より)

(3)被災を免れた好事例

令和 4 年 8 月の大雨災害において、新潟県村上市小岩内地区では、複数の住宅が巻き込まれる土石流災害が発生したが、55 年前の羽越水害の経験が地域のイベントや写真等により伝承されており、平時から災害に対する備えの意識が高く、市からの避難情報等をもとに避難し、犠牲者は一人も出ませんでした。





(内閣府「地域主体の自主避難によって被災を免れた好事例について」より)

(4) 本市の現状・課題

本市においては、激甚化する災害事象を鑑み、想定し得る最大規模の風水害等を踏まえたハザードマップの改定や被害想定の算出、要配慮者支援の強化などの取り組みを進めています。

一方、本市が実際に被災した伊勢湾台風や東海豪雨などの記憶や対応ノウハウの風化が懸念されています。また、東北地方を中心に甚大な被害がもたらした東日本大震災も発生から10年を超え記憶が薄れてくるなど、市民・事業者・市職員の危機意識の低下や、災害対応への理解・実践力が不足する状況となっています。

3.2 令和5年度の重点事項

令和5年度実施計画は、育成方針の策定後初の実施計画でもあります。防災人材育成の方向性の理解や浸透を促しつつ、着実に取り組み効果を高めていく上でも、段階的に防災人材育成を進める第一歩として「意識の変革」は大きな意味をもちます。

したがって、以下に掲げる取組などを通じて、「意識の変革」を積極的に推進するものとします。

<令和5年度の重点事項>

●災害リスク・避難行動・事前対策の理解促進

- ・想定し得る最大規模の災害によるハザードリスクの理解促進【全て】
- ・避難情報等に関する正しい理解、適切な避難行動、備えの促進【市民・事業者】
- ・ 災害対応に係る使命感の醸成、自身の担う災害対応業務への理解促進【市職員】

主な事業

- ①個別避難計画作成支援アプリケーションシステムを活用した防災学習【全て】
- ②事業者向け防災啓発コンテンツを活用した普及啓発【事業者】
- ③職場内防災研修の実施【市職員】

●支援が必要な人々を支える人材育成の推進

・要配慮者の存在を意識し、その命を守ることに協力する風土の醸成【全て】

主な事業

- ①個別避難計画事業における支援者育成を目的とした避難支援研修・訓練の実施 【市民・事業者】
- ②避難確保計画作成の促進に係る要配慮者利用施設への普及啓発【事業者】

●過去の災害に関する記憶や教訓の風化を防ぎ、次世代に伝えていく機会の提供

- 友好都市陸前高田市との交流等を通じた南海トラフ地震に備える意識の醸成【全て】
- 港防災センターを始めとした啓発施設における体験型学習等の推進【市民】

業電な主

- ①わが家の防災隊員「なごやっ子防災レンジャー」の育成【市民】
- ②港防災センターにおける防災教育プログラム【市民】
- ③震災の教訓を踏まえた防災教育向け動画コンテンツの作成【市民】

第4章 事業計画

≪事業の整理区分≫

●方策別施策の推進

区分	施策	
	ア あらゆる機会を捉えた戦略的な取り組みの展開	
(1)防災の日常化につながる普及	(ア) 講演会・イベント	
啓発の推進 (意識の変革)	(イ)広報物	
	(ウ)市公式ウェブサイト・SNS	
	ア 学びや実践の機会の確保・充実	
(2)効果的な教育・訓練の推進 (知識の習得・スキルの向上)	イ 名古屋の未来を担う子供への防災教育・訓練の推 進	
	ウ 基礎的な災害対応力向上に向けた階層別研修などの充実	
	エ 円滑な災害対応に向けた研修・訓練の充実	
(3)地域防災活動を活性化する	ア 新たな地域防災の担い手の育成	
仕組みづくり (地域防災力の向上)	イ 多様な主体と連携した地域防災活動の推進	

●育成対象別施策の推進

区分	(1)市民	(2)事業者	(3)市職員
育成対象	ア 共通	ア 共通	ア 一般職員(階層別)
	イ 子ども(※1)	イ 要配慮者利用施設	イ 一般職員(業務別)
	ウ ボランティア	ウ 防災関係機関	ウ 教育関係職員
	エ 要配慮者(※1)	エ 市委託事業者等	エ 非常勤特別職(※2)

- _____ ※1 支援者を含む
- ※2 災害対策委員、消防団員など

≪事業ページの見方≫

所管する部署を示します。

事業名を示します。左の数字は 掲載事業の通し番号、右は当該 事業が「新規」事業か「継続」事 業かを表しています。

取組を通じて期待する成果を 記述しています。

●方策別施策の推進

(2)効果的な教育・訓練の推進

イ/ 名古屋の未来を担う子どもへの防災教育・訓練の推進

144 わが家の防災隊員「なごやっ子防災レンジャー」の育成 事業名 新規 防災危機管理局 危機管理企画室 所管 防災を自分事として捉え、「自分や家族の命は自らが守る」「皆と共 に助かる」意識をもち、家庭の防災リーダーとして、家庭での防災 概要 対策を率先して考えることができる子どもを「なごやっ子防災レン ジャー (仮称)」として育成する ●主な対象(詳細) 市民 (子ども) 子供たちの意識の変革を促し、家庭の防災リーダーとして家庭での ねらい 防災対策を率先して考えることができる子どもを育成する ・被災しないための防災対策 ・被害を最小限にとどめるための防災対策 ・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識 高める要素 ・防災活動に必要な基本スキル(知識以外) ・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動 市内各所 実施場所 実施時期 7月、8月、12月、1月、3月

事業の概要を記述しています。

この事業で育成する主な対象を示しています。

育成方針で掲げる「め ざすべき姿を実現す るために必要な要素」 のうち、この事業で高 める要素を記述して います。

事業の実施場所及び 実施時期を示します。 ※「効果的な教育・訓 練の推進」のみ記載

●育成対象別施策の推進

(1)市民

イ 子ども

	事業名) 所管	┍方策別事業番号
105	わが家の防災隊員「なごやっ子防 災レンジャー」の育成	防災危機管理局	(2) - 1 - 144

事業名を示します。左の数字は 掲載事業の通し番号です。 所管する部署を示します。

方策別施策の事業整理番号を示します。

4.1 方策別施策の推進

(1) 防災の日常化につながる普及啓発の推進

ア あらゆる機会を捉えた戦略的な取り組みの展開

(ア)講演会・イベント

事業名	1 被災地派遣職員報告会 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室 総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	被災地職員等による講演及び、被災地へ派遣されている本市職員からの報告を行い、発災直後の状況や被災地支援で得られた教訓等を共有する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	南海トラフ地震の発生に備え、職員の防災意識の高揚及び本市の防災力の強化を図る
高める要素	・災害対応業務を担う職員としての心構え災害対応業務を担う職員としての 心構えがある

事業名	2	あいち防災フェスタにおける防災啓発	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	「自分	見が主催するあいち防災フェスタに出展し、市民ひとりひとり7 予事」として捉え、自分や家族の命は自らが守るという意識を醸 防災・減災行動につなげてもらうための啓発を実施する	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	市民か	「防災・減災行動を行うことができる	
高める要素	・自分	か物家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	3	防災講演会あいち	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	防災知	R、名古屋地方気象台と共催し、地域の防災リーダー及び住民等を 日識の普及啓発及び自然災害による被害の防止・軽減を図ることを 開施する	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい		「防災知識(風水害のメカニズムや気象情報の利用方法)を身に 自然災害による被害の防止・軽減を図ることができる	付けるこ
高める要素	・自分	かや家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	4	「絆の日」に関する取り組み	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要		・ラフ地震等に関する市民の防災意識の向上を目的として、記念 シパネル展示等「絆の日」を周知、PRする各種取り組みを実施	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい		「本市と陸前高田市との友好関係を認識し、南海トラフ地震への なされる	防災意識
高める要素		けや家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識	

事業名	5	被災地派遣職員講演会	継続
所管	防災危 各区	.機管理局 危機対策室 総務課	
概要		2派遣職員等を講師として、派遣で得た経験や教訓、南海トラフ こついて、市民向けの講演会等において講演する	地震への
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい		「本市と陸前高田市との友好関係を認識し、南海トラフ地震への なされる	防災意識
高める要素		けや家族の命は自らが守るという心構え ばで助け合い、災害を乗り越えようという協力意識	

事業名	6	リアスアーク美術館と連携した展示	継続		
所管	防災危	機管理局 危機対策室			
概要	の展示	市民の防災意識の向上を図ることを目的に、気仙沼市のリアス・アーク美術館の展示物や、本市が継続的に支援・交流している陸前高田市についての展示物を、本市において展示する			
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)			
ねらい	東日本される	大震災での被害状況や教訓を学び、地震に対する市民の防災意	識が醸成		
高める要素		かな家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識			

事業名	7	名古屋市防災広報アンバサダーを活用した啓発	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	親しみ	が防災に関心の薄い層などに、防災に興味・関心を持ってもらえいかいキャラクター等を「名古屋市防災広報アンバサダー」にかい等を作成して啓発を実施する	-
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	子ども	。や防災に関心の薄い層などに、防災に興味・関心を持ち、防災 にる	意識が醸
高める要素	・自分	や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	8	地域の防災リーダーを対象とする防災講演会の実施	継続
所管	防災危	機管理局 地域防災室	
概要		 策委員等の地域の防災リーダーを対象に、専門家や被災経験者等を実施する	等による
主な対象(詳細)	市職員	9(非常勤特別職)	
ねらい	地域の	防災リーダーが、自らの職務・役割について理解を深める	
高める要素	• 多様	で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ 対応業務を担う職員としての心構え	

事業名	9	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(学び)	継続
所管	防災危 各区	機管理局 地域防災室 総務課	
概要		がガルテを活用して、各学区と行政との話し合いで明らかになる。 では、地域住民に対し、職員による防災研修や専門家を招いた講演	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい		民に対して「防災を学ぶ講演会」や「地域の防災リーダー向けるとする研修や講演を行い防災に関する知識を深める	研修」を
高める要素	• 地垣	や家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	10	男女平等参画の視点を持った防災対策に関する講座	継続
所管	スポー	-ツ市民局 男女平等参画推進室	
概要		望等参画推進センター等で、男女平等参画の視点を持った防災対策を実施する	策に関す
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	1	生時の避難所運営等における女性や子育て家庭のニーズに対す 思決定の場に女性が参画できること	する配慮
高める要素	• 多様	な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	11	外国人防災啓発事業	継続
所管	観光文	化交流局 国際交流課	
概要	名 道 道 び び り い の の の の の の の の の の の の の	ジサロン 等 対	、防災•
主な対象(詳細)	市民((要配慮者)	
ねらい	外国人	住民の防災意識の向上及び市民の災害時外国人支援体制の理解	促進
高める要素	• 地垣	か物家族の命は自らが守るという心構え ばで助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	12	流域治水に関する自由研究募集	継続
所管	緑政土	木局 河川計画課	
概要	市内小	学校児童を対象とした自由研究募集を行う	
主な対象(詳細)	市民 (子ども)	
ねらい	市民の	防災意識向上	
高める要素	• 自分 [']	や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	13	防災教育講習会	継続
所管	教育委	員会事務局 指導室	
概要	教育現	場の管理職を対象に、学校における防災・安全教育に関する講習	習を実施
主な対象(詳細)	市職員(教育関係職員)		
ねらい	児童生徒の発達段階に合わせた防災教育を行う		
高める要素	• 災害	対応業務を担う職員としての心構え	

事業名	14 自助力向上の促進事業 継続
所管	消防局 消防課
概要	消防職員や消防団員が 地域行事の参加者に対し、地震や風水害についての対策を説明することで自助力向上のための防災対策を支援する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	防災対策を推進し大規模災害による死傷者を減らすことを目的とする
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	15 事業所の自助力向上 継続
所管	消防局。予防課
概要	消防法に基づく立入検査に併せてオフィス家具等の転倒防止等を啓発する
主な対象(詳細)	事業者(共通)
ねらい	事業所の自助力向上
高める要素	・来所者・従業員や事業所の安全は自分たちで守るという意識

事業名	16	戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事 業	継続
所管	消防局	3 消防課	
概要	実施状	員等が、各世帯を戸別訪問し、調査票を用いて寝室の家具転倒に 況などの家庭の防災力を調査し、必要な防災用品を選択制によりの後、寝室の家具転倒防止対策の未実施世帯に対して追跡調査	り配付す
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい		各世帯を戸別訪問し、防災用品を配付することで家庭における「命を守る」 めの取組みを強力に働きかけ、地域防災力の向上を図る	
高める要素	・自分	や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	17	防災をテーマとした企画展	継続	
所管	上下水	上下水道局 調査課		
概要	旬~1	上下水道の歴史や防災について学ぶことができる水の歴史資料館にて、9月中旬~10月中旬にかけて防災をテーマとした企画展を実施し、来館者の方の防災の啓発を実施する		
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)		
ねらい	市民か	市民が過去の災害を教訓に、上下水道に関する防災の知識を持っている		
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ			

事業名	18	戸別訪問での防災意識啓発	継続
所管	東区	総務課	1
概要	などを	学区、矢田学区において戸別訪問を行い、防災マップや地区防災活用した各種災害リスクの把握と適切な避難行動についての表があれて呼びかけを行う	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	令和7	7年度までに全学区で啓発を行う	
高める要素	• 自分	か家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	19	東区女性会研究協議大会での防災講話	継続
所管	東区	総務課	
概要		也で支援活動した経験者から避難所運営の問題点や好事例などに 話を実施する	こついて
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	参加者	がに対し、災害時における防災意識の向上を図る	
高める要素	• 自分	か家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	20	北区防災フェスタ	継続
所管	北区	総務課	
概要	区内の	商業店舗と協力し、来店客を対象とした防災啓発の実施する	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	区民の)防災意識向上	
高める要素	• 自分	かのであるという心構え	

事業名	21 北区防災ピクニック 継続
所管	北区 総務課
概要	乳幼児がいる世帯を対象に親子が一緒に楽しんで学ぶことで防災意識の向上 を図る
主な対象(詳細)	市民(要配慮者)
ねらい	区民の防災意識向上
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	22 災害に対する備えに関する展示 継続
所管	北区総務課
概要	防災週間に、北図書館で災害に対する日ごろからの備えを PR する展示を行う
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	区民の防災意識向上
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	23 庁舎内展示スペースでの防災啓発 継続
所管	西区総務課
概要	区役所1階にて、地震・水害のハザードマップ等を展示する(年2回)
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	区民が防災・減災に関する知識を習得し、発災時に命を守る行動ができる
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	24	防災・減災コンサート	継続
所管	中区	総務課	
概要		所、 京殊陶業市民会館との共催で、コンサートを楽しみながら災害に対して で、コンサートを楽しみながら災害に対して、 で、コンサートを楽しみながら災害に対している。	対する備
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	参加者	が日頃から災害時に備えることで地域の防災力向上を図る	
高める要素	• 地垣	かや家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	25	パパママ防災教室	新規
所管	中区	保健予防課	
概要	子育て世代が子どもを守れるような防災教室を実施する。講演会形式(会場及び web)で行う他、後日SNS,YouTubeでの動画配信、乳幼児健診の待ち時間での動画放映を行う		
主な対象(詳細)	市民(子ども)		
ねらい	乳幼児を持つ親が子どもを守るための行動を知り、災害への備えをすることできる		ることが
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	26 昭和区防災減災秋まつり	継続	
所管	昭和区 総務課		
概要	商店街と協力し、川名公園の防災施設の紹介及び防災の啓発を行う		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	川名公園の防災施設の使用方法について、住民が把握する		
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識		

事業名	27 防災•事故予防教室 継続	
所管	熱田区 保健予防課	
概要	O 歳児を育てている保護者の方を対象に熱田区の特徴を踏まえた災害への備え等について講義等を行う	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	O 歳児を育てている保護者が災害時、自身と子どもの身の安全を確保する	
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	28	港区防災のつどい	継続
所管	港区	総務課	
概要	港区の)過去の災害等について、災害対策委員を中心とした市民を集い、	周知を
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	過去の災害について、周知を図ることで、区内で災害が発生した際に、災害が 策委員等の市民が適切な行動をとることができるようにする		災害対
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え・地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識・多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ		

事業名	29	愛知中小企業家同友会での防災講義	継続
所管	南区	総務課	
概要	区内の	事業者に対して防災に関する講義を行い、意見交換を行う	
主な対象(詳細)	事業者	新(共通)	1
ねらい	行政と	行政と企業が防災の面で協力し合える関係を構築する	
高める要素	発災日頃	・来所者・従業員や事業所の安全は自分たちで守るという意識・発災しても事業を継続しようという意識・日頃から、地域の一員として地域に貢献しようという意識・地域とともに災害を乗り越えようという意識	

事業名	30	福祉関係事業所連絡会研修	継続
所管	南区	総務課	
概要	福祉関	係事業者へ防災特に災害時要配慮者に関する講義を行う	
主な対象(詳細)	事業者	(要配慮者利用施設)	1
ねらい	防災に	関する知識を身に着け、高い防災意識を持つ	
高める要素	発災日頃	・来所者・従業員や事業所の安全は自分たちで守るという意識 ・発災しても事業を継続しようという意識 ・日頃から、地域の一員として地域に貢献しようという意識 ・地域とともに災害を乗り越えようという意識	

事業名	31 南区一斉シェイクアウト訓練 継続
所管	南区総務課
概要	シェイクアウト訓練の実施及び自宅や職場の地震対策について見直しについ て啓発を行う
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地震から身を守る方法を知る。家具の転倒防止等の地震対策を行う
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	32 中学校防災講演会 継続	
所管	守山区 総務課	
概要	区内中学生に対し防災講義をする	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	中学生も避難所運営の担い手になってもらう	
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	33	緑区防災フェスタ	継続
所管	緑区	総務課	
概要	区民が催する	「日常の防災・減災対策について楽しみながら学べる体験型イベ」 ら	ントを開
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	「災害から大事な命を守る」減災の基本を幅広い世代の区民に向けて発信し 防災意識の向上を図る		発信し、
高める要素	・自分	かや家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	34	あそぼうさい・まなぼうさい	継続
所管	緑区	総務課	
概要		世代を主な対象とする防災啓発イベントを名古屋みどり災害だ ットワークとの共催で実施する	ボランテ
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	防災訓練などに参加しづらい環境にある子育て世代の自助力向上を図る		る
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	35	防災相談会	継続
所管	名東区	総務課	
概要	各種イ	各種イベントで相談窓口を設けて、防災に関する相談を受ける	
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)	
ねらい	区民の	区民の防災に対する理解を深める	
高める要素		自分や家族の命は自らが守るという心構え 地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識	

事業名	36	親子の防災教室 継続
所管	名東区	保健予防課
概要		乳幼児の心身に与える影響は大きく、その影響を最小限にするために、らの備えについて学ぶ教室を開催する
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、親子の安全を研保するための行動ができる	
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え	

(イ)広報物

事業名	37 広報なごや全市版ページによる防災啓発 継続		
所管	防災危機管理局 総務課、危機管理企画室、想定最大規模災害対策推進室、危機対策室、地域防災室		
概要	広報なごやの全市版にて、防災危機管理局が実施する取り組みや災害への備え について啓発する		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	災害に対する備えについて理解を深め、防災意識の向上を図る		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え・地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識・多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ		

事業名	38 感震ブレーカー設置促進事業 継続
所管	防災危機管理局 危機管理企画室
概要	大規模地震による火災被害を軽減するため、地震時の出火防止対策として有効とされる感震ブレーカーの設置を促進するためのチラシを各区役所・消防署にて配架するとともに、主な木造住宅密集地域全世帯に対してポスティングを行う
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	全世帯が感震ブレーカーの有効性を理解し、感震ブレーカーを設置している
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	39	事業者向け防災啓発コンテンツを活用した普及啓発	新規
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室	
概要		新に必要な防災対策等をとりまとめた防災啓発コンテンツを活展 対災意識の向上を図る	用し事業
主な対象(詳細)	事業者	(共通)	
ねらい	事業所	fの災害リスクと事業者として必要な防災対策を理解することが	できる
高める要素	• 発災 • 日頃	「者・従業員や事業所の安全は自分たちで守るという意識 としても事業を継続しようという意識 見から、地域の一員として地域に貢献しようという意識 はとともに災害を乗り越えようという意識	

事業名	40 ハザードマップの周知・啓発 継続
所管	防災危機管理局 危機管理企画室
概要	想定し得る最大規模の風水害や地震、津波、ため池氾濫などすべての災害を掲載したハザードマップと防災情報や日ごろからの備えなどを掲載した防災ガイドブックを一つに取りまとめた「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を広く周知・啓発する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	ハザードマップにより、日ごろより自宅周辺の災害リスクについて確認いただき、いざという時に自分や大切な家族の命を守るための避難行動について検討いただく
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	41	要配慮者利用施設における避難確保計画作成促進に係る啓 発	継続
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室	
概要		画等を活用し、要配慮者利用施設の管理者が集まる場において、 の作成・提出及び避難訓練の実施・報告について周知を図る	、避難確
主な対象(詳細)	事業者	(要配慮者利用施設)	
ねらい		者利用施設の管理者および利用者が、災害時における命を守るかをとることができる	こめの避
高める要素	• 来所	者・従業員や事業所の安全は自分たちで守るという意識	

事業名	42 南海トラフ地震臨時情報にかかる普及啓発 継続		
所管	防災危機管理局 危機管理企画室		
概要	南海トラフ地震臨時情報の制度趣旨や避難行動等について、啓発リーフレット や動画などを活用し広く周知することで理解促進を図る		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	市民一人ひとりが「南海トラフ地震臨時情報」の制度を理解し、実際に発表された際にも適切な防災対応をとることができる		
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	43	風水害リスクシナリオの作成	新規
所管	防災危	b機管理局 想定最大規模災害対策推進室	
概要	影響及	最大規模の風水害等に係る被害想定結果を踏まえ、市民、行政等になびリスクについて時系列、かつ視覚的にイメージできるようシェス、市民の適切な避難行動や災害対応力の強化につなげていく	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	市民か	「適切な避難行動をでき、行政が災害対応力の強化につながる	
高める要素	• 自分	うや家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	44 震災の教訓を踏まえた防災教育向け動画コンテンツの作成 新規
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	東日本大震災の教訓を還元するため、対象世代や用途に応じた動画コンテンツ を制作し、市民向け講演会やイベントにおいて活用する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	南海トラフ地震への防災意識が醸成される
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識

事業名	45	学校向け防災教育プログラムをまとめたリーフレット制作	新規
所管	防災危	b機管理局 危機対策室	
概要	周知し	回け防災教育プログラムをまとめたリーフレットを作成のうえ、 7、防災危機管理局が提供できる防災教育向けのプログラムにつ 2進を図る	
主な対象(詳細)	市職員	夏(教育関係職員)	
ねらい	南海卜	・ラフ地震への防災意識が醸成される	
高める要素	• 地垣	か物家族の命は自らが守るという心構え ばで助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 野対応業務を担う職員としての心構え	

事業名	46	防災情報の普及啓発用リーフレットを活用した啓発	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	防災情	報の入手方法をまとめたリーフレットを活用して啓発を実施す	る
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい		事業者が、発災前、発災時にどのようなツールを使って防災情報を受ける。 中学者が、発災前、発災時にどのようなツールを使って防災情報を関し、適切な避難行動につなげる	報を入手
高める要素	・自分	や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	47	なごや bosai ブックを活用した啓発	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	女性目	線での防災の備えをまとめたハンドブックを活用して啓発を実	施する
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	女性目	線での防災の備えについて理解し、日頃の備えにつなげる	
高める要素		や家族の命は自らが守るという心構え な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	48 帰宅困難者対策に係る啓発	継続
所管	防災危機管理局 危機対策室	
概要	大規模災害発生時の帰宅困難者による混乱を抑制及び解消するだ ット等を活用して啓発を実施する	きめ、リーフレ
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	事業者及び市民等が一斉帰宅抑制や帰宅困難となった場合の適 いて理解している	切な行動につ
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	49	「災害対策委員 News」の配布	継続	
所管	防災危	機管理局 地域防災室		
概要		災害対策委員等の地域の防災リーダーに対し、防災に関する記事を掲載した「災害対策委員 News」を定期的に作成・配布する		
主な対象(詳細)	市職員	(非常勤特別職)		
ねらい	地域の	防災リーダーが、自らの職務・役割について理解を深める		
高める要素	多様	で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ 対応業務を担う職員としての心構え		

事業名	50	災害時におけるお薬手帳の活用の啓発	継続
所管	健康福祉局 環境薬務課		
概要	区総合防災訓練等に併せ、お薬手帳の活用について周知する		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	災害時	におけるお薬手帳の活用の啓発	
高める要素	・自分	や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	51	流域治水に関するパネル展示	継続
所管	緑政土木局 河川計画課		
概要	商業施設等において啓発パネルを掲示し、広く市民の防災意識向上をはかる		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	市民の防災意識向上		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	52 飲料水備蓄の啓発 継続
所管	上下水道局 防災危機管理室
概要	各種広報媒体への掲載や、災害用備蓄飲料水「名水」の販売を通じた飲料水備蓄の啓発を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	飲料水の備蓄の重要性を理解し、1 人 9L 以上の水を備蓄している
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	53 大雨に関する防災情報等の普及・啓発 継続	ŧ
所管	上下水道局 下水道計画課	
概要	雨水流出抑制やハザードマップ、簡易水防工法、雨水ます清掃など市民・事者が自らできる浸水対策の普及・啓発を実施する	業
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	市民・事業者が自らできる浸水対策を理解している	
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	54 地下鉄安全ガイドブックの配布 継続		
所管	交通局 駅務課、電車運転課		
概要	地震、火災、台風・暴風雨等の災害時にとるべき行動等について、「地下鉄安全 ガイドブック」にまとめ、地下鉄駅等に配架する		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	ご利用のお客様が非常時にどう行動し、どこへ逃げるか等をあらかじめイメージし、発災時に適切な避難行動等をとることができる		
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	55	駅付近避難所案内図の掲出	継続
所管	交通局 駅務課		
概要	駅付近の避難所の位置等をあらかじめ周知するため、駅の改札付近に案内図を常時掲出する		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	ご利用のお客様が非常時にどこへ逃げるか等をあらかじめイメージし、発災時 に適切な避難行動等をとることができる		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	56 広報なごや千種区版ページによる防災啓発	継続	
所管	千種区総務課		
概要	地震災害に焦点を当て、千種区に関する防災情報を記事にする		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	地震災害に関わる知識を地域住民へ広く周知する		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	57 広報なごや北区版ページによる防災啓発 継続	
所管	北区総務課	
概要	地震や風水害の備えに関する情報を広報なごやに掲載する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	区民の防災意識向上	
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	58 広報なごや西区版ページによる防災啓発 継続	
所管	西区総務課	
概要	広報なごやの各区版にて防災に関する特集記事を掲載する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	区民が防災・減災に関する知識を習得し、発災時に命を守る行動ができる	
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	59	広報なごや中村区版ページによる防災啓発	継続
所管	中村区	公総務課	
概要		広報なごやの各区版にて水害や巨大地震に対する備え、避難に関する情報を掲載する	
主な対象(詳細)	市民(共通)		1
ねらい	区民が水害や巨大地震への備えを理解するとともに、避難に関する知識を理解し、災害時に実践することができる		識を理解
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え・地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識・多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ		

事業名	60 防災啓発チラシの配布 継続	
所管	昭和区 総務課	
概要	消防局の実施する戸別訪問時に、学区住民向けの防災啓発チラシを配布する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	学区住民が地域の災害リスクを理解し正確な、避難行動を把握する	
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	61 広報なごや瑞穂区版ページによる防災啓発	継続
所管	瑞穂区総務課	
概要	広報なごやを活用した地震や風水害への備えの啓発を行う	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	「自分や家族の命は自らが守る」「皆と共に助かる」意識の醸成	
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え・地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識・多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	62	妊婦・乳幼児の親に対する防災教育の充実	継続	
所管	港区	港区 保健予防課		
概要	妊婦・乳幼児を持つ親に災害に備えた準備及び、発災時に必要な行動をとるための方法についてリーフレットの配布等で周知する			
主な対象(詳細)	市民(子ども)			
ねらい	妊婦・乳幼児を持つ親が災害に関する危機管理意識を持ち、必要な対策を自身で行えるようにする		策を自ら	
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え			

事業名	63	広報なごや港区版ページによる防災啓発	継続
所管	港区	総務課	
概要	広報な	だごやの各区版にて災害に対する備え、避難に関する情報を掲載	する
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	区民の防災知識の醸成及び防災意識向上を図る		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	64 広報なごや南区版ページによる防災啓発	継続	
所管	南区総務課		
概要	防災に関する啓発を多くの方に行う		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	防災に関する知識を身に着け 、 防災意識を高める		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	65 広報なごや緑区版ページ	たによる防災啓発	継続
所管	禄区 総務課		
概要	\ザードマップの確認や家具転付	到防止、ローリングストック法の呼びかけ	ナを、
主な対象(詳細)	5民(共通)		
ねらい	E世帯がハザードマップの確認	や備蓄の重要性を理解し、災害への備えを	を行う
高める要素	自分や家族の命は自らが守る	という心構え	

事業名	66 広報なごや名東区版ページによる防災啓発 組	迷続
所管	名東区 総務課	
概要	毎月広報なごやへ防災関係の記事を掲載する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	区民がいざという時に適切な行動をとれる	
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識	

事業名	67 広報なごや天白区版ページによる防災啓発 継続		
所管	天白区 総務課		
概要	広報なごやの各区版にて防災に関する特集記事を掲載する		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	防災に関する知識を身に着け、防災意識を高める		
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え		

事業名	68 「洪』	K時の想定浸水深」看板設置事業	継続
所管	天白区 総務	課	
概要	電柱・町内会	掲示板等に看板を取り付ける	
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	区民の L2 災	害に対する理解を深め、区民の防災意識の向上に繋げる	
高める要素	・自分や家族	の命は自らが守るという心構え	

事業名	69	災害時健康危機管理対応支援 継続
所管	天白区	保健予防課
概要	整備を	に迅速な健康危機管理対応及び適切な保健活動が実施できるよう、物品 行う。また、平常時から災害発生時に備えた対策がとれるよう、地域に 普及啓発活動を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい		自助・共助のの重要性、物資の備蓄、エコノミークラス症候群予防、新 ナウイルス等を含む感染症防止対策の理解ができる
高める要素	・自分	や家族の命は自らが守るという心構え

(ウ) 市公式ウェブサイト・SNS

事業名	70	防災・危機管理のページ 継続
所管		機管理局 総務課、危機管理企画室、想定最大規模災害対策推進室、危室、地域防災室
概要		ウェブサイト防災・危機管理のページにおいて、各種計画や災害発生時 等を発信する
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	防災危機管理局が取り組む各種施策に関する各々が必要とする情報について 理解している	
高める要素	• 地垣	や家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ

事業名	71 SNS 等を活用した効果的な防災啓発 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	市民の防災意識の向上、定着を目指し、平常時から Twitter、Facebook、 YouTube 等を活用し、防災に関する情報を発信する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	広報についての年間計画を作成し、効果的な防災啓発を行うことで、市民の防 災意識が醸成される
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え・地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識・多様な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ

事業名	72	個別避難計画作成支援アプリケーションシステムを活用し た防災学習	新規
所管	防災危	機管理局 地域防災室	
概要	個別避難計画作成支援アプリケーションシステムの学習コンテンツ(アニメーション・クイズ)機能やマイ・タイムライン機能などを活用し、利用者の防災 知識の習得などを図る		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	全ての市民がアプリケーションし、防災について自発的に学習することができ ている		とができ
高める要素	• 地垣	や家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	73 LINE配信 継続
所管	スポーツ市民局 広聴課
概要	災害時に近くの避難所を検索することができる市公式 LINE の機能について紹介するメッセージを配信する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	近くの避難場所を確認できる機能を紹介し、災害時の活用を促す
高める要素	• 自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	74 災害時用チャットボット運用訓練 継続
所管	スポーツ市民局 広聴課
概要	大規模災害が起きたことを想定し、災害時用チャットボットを市民の方に利用 してもらう
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	市民の方に災害時用チャットボットの存在を認知してもらうとともに、利用者からの意見を集め課題の精査を行う
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	75	福祉避難所啓発	新規
所管	健康福祉局 監査課		
概要	福祉避	難所の制度概要について市公式ウェブサイトに掲載する	
主な対象(詳細)	市民(要配慮者)	
ねらい	市民が	「福祉避難所について理解し、要配慮者の避難を円滑に進める	
高める要素	・自分	や家族の命は自らが守るという心構え	

事業名	76 千種区防災のページ 継続
所管	千種区 総務課
概要	防災に関して千種区民に知ってほしい情報を案内する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民が千種区に関する防災情報を習得する
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	77 北区SNSによる防災啓発 継続
所管	北区総務課
概要	地震・風水害の備えや防災ファミリュックの紹介に関する情報を区の SNS に掲載する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	区民の防災意識向上
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	78 「中区の防災」 継続
所管	中区総務課
概要	区民に日頃から災害への備えを進めてもらうため、市公式ウェブサイト上で防 災に関する情報を提供する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	区民が防災に関心を持ち、防災意識を高める
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	79 水防・防災訓練の実施状況紹介 継続
所管	中川区 総務課
概要	中川区ウェブサイトにおいて、実施した水防、防災訓練の当日の様子や、防災 ブースの紹介をする
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	訓練参加者以外の区民にも、防災を自分事として捉えてもらう
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	80	港区防災のページ	継続
所管	港区	総務課	
概要	ウェフ	ずサイト上で港区の防災に関する取り組みの情報を発信する	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	区民か	「防災に関心を持ち、防災意識を高める	
高める要素	• 地垣	かや家族の命は自らが守るという心構え で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識 な人に配慮して、地域防災活動を進めようという心がけ	

事業名	81 南区地域防災マップ 継続
所管	南区総務課
概要	ハザードマップや避難所、避難経路を確認するためのツールを提供する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域の危険箇所や避難場所、避難経路などを知っている
高める要素	・自分や家族の命は自らが守るという心構え

事業名	82 名東区ウェブサイトにおける防災情報の発信 糸	継続
所管	名東区 総務課	
概要	区ウェブサイトへ防災関係のページを掲載する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	区民がいざという時に適切な行動をとれる	
高める要素	自分や家族の命は自らが守るという心構え地域で助け合い、災害を乗り越えようという協力意識	

(2)効果的な教育・訓練の推進

ア 学びや実践の機会の確保・充実

事業名	83	市政出前トーク(災害への備え)	継続		
所管	防災危	方災危機管理局、市長室、関係局区 関係課室			
概要		集まり、職場やサークルでの研修などに市職員を派遣し、災害へ て講座を行う	への備え		
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)			
ねらい	市政出	市政出前トークの参加者が、災害への備えについて理解を深める			
高める要素	・災害	の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	l		
実施場所	市内各	所			
実施時期	通年				

事業名	84	あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 レッジ(防災基礎研修)	継続	
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室		
概要	防災の	基礎知識を幅広く学ぶための講座を実施		
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)		
ねらい	防災の	防災の基礎的知識を幅広く身に付ける		
高める要素	• 被害	しないための防災対策 を最小限にとどめるための防災対策 の理解や防災活動に必要な基礎的な知識		
実施場所	名古屋	大学 豊田講堂ホール等		
実施時期	6月、	7月、10月		

事業名	85 あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 継続 レッジ (市民防災コース)			
所管	防災危機管理局 危機管理企画室			
概要	自然災害のメカニズムと自助の取り組みについて講座を実施			
主な対象(詳細)	市民(共通)			
ねらい	自然災害と防災対策の知識を身に付ける			
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識			
実施場所	名古屋大学減災館等			
実施時期	7月、10月			

事業名	86 あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 継続 しッジ(企業防災コース)		
所管	防災危機管理局 危機管理企画室		
概要	BCPの策定・改善に積極的に取り組んでいる企業の取組紹介やあいちBCP モデル等について講座を実施		
主な対象(詳細)	事業者(共通)		
ねらい	BCP の策定・改善に関する知識を身に付ける		
高める要素	・避難計画、事業継続計画等の策定・事務所で被災しないための防災対策・事務所で被害を最小限にとどめるための防災対策・災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識		
実施場所	名古屋大学減災館等		
実施時期	8月、9月、12月		

事業名	87	あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災カ レッジ(地域防災コース)	継続		
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室			
概要		防災活動に積極的に取り組んでいる自主防災組織の事例を踏まえた講座や地 或防災力の向上を考えるワークショップ等を実施			
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)			
ねらい	地域防	地域防災力を向上させための知識・スキルを身に付ける			
高める要素	• 被害	・被災しないための防災対策 ・被害を最小限にとどめるための防災対策 ・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識			
実施場所	名古屋	大学減災館等			
実施時期	8月、12月				

事業名	88	あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災カレッジ(Vco コース)	継続			
所管	防災危	防災危機管理局 危機管理企画室				
概要		災害ボランティアコーディネーターの機能と役割に関する講座や災害ボランティアセンターの設置・運営体験等を実施				
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)				
ねらい	ボラン	ボランティアコーディネーターに必要な知識・スキルを身に付ける				
高める要素		・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)				
実施場所	名古屋	名古屋大学減災館等				
実施時期	8月、9月、12月					

事業名	89 あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 継続 しッジ (啓発指導講座)			
所管	防災危機管理局 危機管理企画室			
概要	地域・会社で防災活動を実施する際の啓発手法等について講座を実施			
主な対象(詳細)	市民(共通)			
ねらい	地域・会社で防災活動を実施する際の啓発手法を身に付ける			
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)			
実施場所	名古屋大学減災館等			
実施時期	9月、1月			

事業名	90 あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 レッジ(メディア講座) 継続			
所管	防災危機管理局 危機管理企画室			
概要	災害報道の現状や課題について講座を実施			
主な対象(詳細)	市民(共通)			
ねらい	災害報道の現状や課題を理解する			
高める要素	・ 災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識			
実施場所	名古屋大学減災館等			
実施時期	9月			

事業名	91	あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災カ レッジ(救急救命講座)	継続		
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室			
概要	救急救	收急救命に必要なスキルを身に付ける演習等を実施 (1)			
主な対象(詳細)	市民(市民(共通)			
ねらい	救命救	救命救急に必要な知識・スキルを身に付ける			
高める要素	• 防災	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)			
実施場所	名古屋	大学減災館等			
実施時期	9月、	1月			

事業名	92 あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 継続 しッジ (防災・減災ツアー)	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	行政機関の防災対策や過去の災害の教訓を学ぶ街歩きツアーを実施	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	行政機関の防災・減災対策や過去の災害の教訓を理解する	
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	三の丸周辺	
実施時期	10月、11月	

事業名	93	あいち・なごや強靱化共創センターにおける BCP 講習会	継続
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室	
概要		業の BCP 策定、改善を支援するため、中小企業経営者等を対領権する	象に講習
主な対象(詳細)	事業者	新(共通)	
ねらい	中小企	業の BCP 策定、改善、苦情等の耐震化対策の促進	
高める要素	事務事務	計画、事業継続計画等の策定 所で被災しないための防災対策 所で被害を最小限にとどめるための防災対策 引リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識	
実施場所	名古屋	大学減災館等	
実施時期	2月		

事業名	94	あいち・なごや強靱化共創センターにおける要配慮者利用 施設防災講習会 継続
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室
概要		災害時に備え、要配慮者利用施設職員の防災に対する意識向上のため講 開催する
主な対象(詳細)	事業者	(要配慮者利用施設)
ねらい	大規模	災害時に備え、要配慮者利用施設職員の防災に対する意識向上を図る
高める要素	事務事務	計画、事業継続計画等の策定 所で被災しないための防災対策 所で被害を最小限にとどめるための防災対策 リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識
実施場所	名古屋	大学減災館等
実施時期	3月	

事業名	95 あいち・なごや強靱化共創センターにおける要配慮者利用 継続 施設 BCP 策定講習会	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	要配慮者利用施設職員にBCPの必要性を周知し、策定促進を図るため講習会を開催する	
主な対象(詳細)	事業者(要配慮者利用施設)	
ねらい	要配慮者利用施設職員に BCP の必要性を周知し、策定促進を図る	
高める要素	・避難計画、事業継続計画等の策定・事務所で被災しないための防災対策・事務所で被害を最小限にとどめるための防災対策・災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識	
実施場所	名古屋大学減災館等	
実施時期	3月	

事業名	96 各区総合水防訓練(全市一斉避難訓練) 新規
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	避難情報の迅速、確実な伝達及び地域住民の早期避難を目的とし、避難情報の発令を起点とする市本部、区本部、地域住民が一体となった全市一斉の避難訓練を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の水防意識の高揚及び迅速、確実な情報伝達体制の確立
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	各区所定の場所
実施時期	5月

事業名	97 各区総合水防訓練(住民参加型訓練) 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	各区において水防に係る体験型・実践型の訓練及び知識の普及啓発を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の水防意識の高揚
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	各区所定の場所
実施時期	5月

事業名	98	帰宅困難者対策の推進	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	大規模施する	災害発生時の帰宅困難者による混乱を抑制及び解消するため、 。	訓練を実
主な対象(詳細)	事業者	(共通)	
ねらい	関係事	業者が帰宅困難者発生時の対応について理解している	
高める要素	災害	計画、事業継続計画等の策定 リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識 確認・確保(避難行動を含む)	
実施場所	名古屋	駅周辺地区、伏見・栄地区、金山駅周辺地区	
実施時期	未定		

事業名	99	各区総合防災訓練(全市一斉避難・安否確認訓練)	新規
所管	防災危 各区	放機管理局 危機対策室 総務課	
概要	地震発生後の迅速な津波避難及び地域住民の円滑な安否確認を目的とし、市本部、区本部、地域住民が一体となった全市一斉の避難・安否確認訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	地域住民の防災意識の高揚及び迅速、確実な情報伝達体制の確立		
高める要素		の理解や防災活動に必要な基礎的な知識 うや家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	各区所	元定の場所	
実施時期	9月		

事業名	100 各区総合防災訓練(住民参加型訓練) 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	各区において防災に係る体験型・実践型の訓練及び知識の普及啓発を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の防災意識の高揚
高める要素	・被災しないための防災対策 ・被害を最小限にとどめるための防災対策 ・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識 ・防災活動に必要な基本スキル(知識以外) ・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	各区所定の場所
実施時期	9月

事業名	101 陸前高田市への市民交流団の派遣		継続
所管	防災危機管理局 危機対策室		
概要	震災関係施設等の視察、現地語り部等の講話	及び市民との交流を実施す	する
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	苦手の防災リーダーの育成及び市民同士の交流 かいかい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	流マインドの醸成	
高める要素	・ 災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知	彰	
実施場所	垄前高田市 		
実施時期	11月		

事業名	102 港防災センターにおける防災体験・展示見学 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	港防災センターで実施。地震体験や伊勢湾台風3D映像、煙避難体験等を通じて、災害時に取るべき適切な行動を学ぶ防災体験や展示見学を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	過去に起こった地震の揺れや、伊勢湾台風当時の様子などを体験することにより、過去の災害に関する記憶や教訓を学び、災害時に取るべき適切な行動を身に付ける
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識
実施場所	港防災センター
実施時期	未定

事業名	103 名古屋市大規模災害時オープンスペース利用計画にかかる 継続 利用調整訓練
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	災害対策本部運営訓練とあわせて、実際の災害を想定したオープンスペースの 利用調整訓練を実施する
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)
ねらい	本市及び関係機関における、災害の規模や被害状況等に応じた迅速かつ柔軟なオープンスペースの調整
高める要素	・災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	災害対策本部室、情報センター等
実施時期	災害対策本部運営訓練とあわせて実施

事業名	104 地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(訓練) 継続
所管	防災危機管理局 地域防災室 各区 総務課
概要	地区防災カルテを活用して、各学区と行政との話し合いで明らかになった課題を踏まえ、必要な訓練を行う
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	各学区の話し合いで明らかになった課題に対して避難所開設・運営訓練や宿泊型訓練をはじめとする訓練を行い、地域の防災力を向上させる
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	各学区
実施時期	随時

事業名	105 個別避難計画事業における支援者育成を目的とした避難支 援研修・訓練の実施 新規		
所管	防災危機管理局 地域防災室		
概要	避難行動要支援者への適切な避難支援の実効力を備えるため、支援者となり得る人材に対し、要配慮者の避難等に関する専門的な研修・訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市民(要配慮者)		
ねらい	支援者となり得る人材がすべて専門的な避難支援に必要となる実効力を備える。		
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動		
実施場所	未定		
実施時期	未定		

事業名	106 災害時コールセンター立ち上げ訓練 継続
所管	スポーツ市民局 広聴課
概要	災害が起きたことを想定し、実際にコールセンターへ問い合わせを行い、課題 を精査する
主な対象(詳細)	事業者(市委託事業者等)
ねらい	災害時コールセンターの立ち上げを円滑に行うための訓練を実施するもの
高める要素	・被災状況を踏まえた事業継続計画等発動
実施場所	コールセンター、執務室
実施時期	10月

事業名	107	中小企業事業継続計画策定支援事業	継続		
所管	経済局	経済局 中小企業振興課			
概要	'	業を対象に、事業継続計画策定のための専門家派遣事業及び普及 ・を実施する	及啓発セ		
主な対象(詳細)	事業者	事業者(共通)			
ねらい	中小企	中小企業における事業継続計画策定の促進			
高める要素		計画、事業継続計画等の策定 (状況を踏まえた事業継続計画等発動			
実施場所	専門家	深派遣:事業者を訪問 セミナー:中小企業振興会館			
実施時期	専門家	深派遣:随時 セミナー:未定			

事業名	108 中央卸売市場本場自衛消防訓練 継続
所管	経済局 中央卸売市場本場
概要	通報訓練、初期消火訓練避難誘導訓練・避難訓練消火器操作訓練
主な対象(詳細)	事業者(市委託事業者等)
ねらい	市場内関係者の防火・防災に関する意識を高め、市場内運営に関わる職員による初期対応を習得する
高める要素	・災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識
実施場所	市場内
実施時期	9月(予定)

事業名	109	北部市場防災訓練	継続
所管	経済局	, 中央卸売市場北部市場	
概要		B連絡訓練 誘導訓練 【訓練	
主な対象(詳細)	事業者	(市委託事業者等)	
ねらい	防災訓	練を行うことで自主防災体制の確認と、日頃から高い防災意識	をもつ
高める要素	・災害	リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識	
実施場所	市場内		
実施時期	10月		

事業名	110	南部市場防災訓練	継続	
所管	経済局	中央卸売市場南部市場		
概要	避難消火	誘導訓練 Z訓練		
主な対象(詳細)	事業者	事業者(市委託事業者等)		
ねらい	防災訓	練を行うことで自主防災体制の確認と、日頃から高い防災意識	を持つ	
高める要素	• 安全	確認・確保(避難行動を含む)		
実施場所	市場内			
実施時期	10月			

事業名	111	災害時外国人支援ボランティア研修	継続
所管	観光文	化交流局 国際交流課	
概要		i等で外国人住民と日本人住民が互いに困らないために留意すん が必要な点を考える研修を実施する	べき点や
主な対象(詳細)	市民((要配慮者)	
ねらい	ボラン	/ティア等の災害時外国人支援体制の理解促進	
高める要素	• 災害	の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	1
実施場所	名古屋	国際センター	
実施時期	1月~	-2月頃	

事業名	112 災害語学ボランティア研修 継続
所管	観光文化交流局 国際交流課
概要	名古屋国際センター及び災害語学ボランティアの災害時における役割や基本 的な支援活動を学ぶ研修会を実施する
主な対象(詳細)	市民(要配慮者)
ねらい	ボランティアの災害時外国人支援体制の理解促進
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識
実施場所	名古屋国際センター
実施時期	年4回

事業名	113 有害物質保管状況等点検訓練 継続
所管	環境局 地域環境対策課
概要	対象事業所における有害物質関連施設の点検と情報伝達の訓練を実施する
主な対象(詳細)	事業者(共通)
ねらい	事業者が化学物質による災害事故を未然防止する意識を持ち、併せて災害事故 発生時に迅速な情報伝達ができる
高める要素	事務所で被害を最小限にとどめるための防災対策災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	環境局地域環境対策課、区公害対策室、訓練対象事業場
実施時期	9月

事業名	114 仮置場設置運営訓練 継続
所管	環境局 作業課
概要	大規模災害時に設置する、市民が災害廃棄物を持ち込める住民用仮置場について、設置から運営まで行い手順を確認する訓練を実施する
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)
ねらい	災害時に迅速かつ適正な災害廃棄物処理を行うための関係団体との連携方法 の確認
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	未定
実施時期	未定

事業名	115	健康福祉局水防訓練	継続
所管	健康福	社局 監査課	
概要	水害を実施す	を想定した、公所及び指定管理者による管理運営施設への情報伝達でる。	達訓練を
主な対象(詳細)	事業者	首(市委託事業者等)	
ねらい	発災時	に適切な行動を取り、水害を未然に防ぐ体制を構築する	ļ.
高める要素		計画、事業継続計画等の策定 活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	各課室	事務室、公所、施設	
実施時期	市総合	な水防訓練の元で実施	

事業名	116 健康福祉局防災訓練 継続
所管	健康福祉局 監査課
概要	・民間社会福祉施設等管理運営施設への情報伝達体制の確認・施設利用者や職員の安否確認方法等の確認・協定締結事業者等との情報伝達体制の確認・名古屋市業務継続計画における優先業務の継続・復旧方法等の確認・その他
主な対象(詳細)	事業者(市委託事業者等)
ねらい	発災時における関係機関との相互協力体制を確立する
高める要素	・避難計画、事業継続計画等の策定・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	各課室事務室、公所、施設
実施時期	市総ぐるみ防災訓練の元で実施

事業名	117	福祉避難所訓練	継続
所管	健康福	社局 監査課	
概要	情報伝	達訓練他、各区の実情に合わせて実施する	
主な対象(詳細)	事業者	(要配慮者利用施設)	
ねらい	発災時	に福祉避難所を円滑に開設・運営する	
高める要素		計画、事業継続計画等の策定 活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	各福祉	避難所	
実施時期	未定		

事業名	118 福祉施設防災セミナー 継続
所管	健康福祉局 監査課
概要	社会福祉施設等の職員に対して、防災意識の向上と要配慮者対策の充実を目的とし、年に一度訓練を実施するもの
主な対象(詳細)	事業者(要配慮者利用施設)
ねらい	社会福祉施設等の職員に対して、防災意識の向上と要配慮者対策の充実を目的とする
高める要素	・避難計画、事業継続計画等の策定・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	オンライン
実施時期	随時

事業名	119	医療救護所設置訓練	継続
所管	健康福	a社局 保健医療課	
概要	を通じ	の市立中学校において、名古屋市医師会等が実施する医療救護所設で課題の検証を行い、災害時に必要となる備品の充実や関係機能で図る	
主な対象(詳細)	事業者	新(防災関係機関)	
ねらい	発災時	に医療救護所を適切に運営できる体制を構築する	
高める要素	• 災害	引ノスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識	
実施場所	中学校	Σ	
実施時期	通年		

事業名	120 ペットとの同行避難訓練 継続
所管	健康福祉局 食品衛生課 各区保健センター 健康安全課、保健管理課
概要	区総合防災訓練等に併せ、職員がペット同行避難の必要性や平常時からの備え について周知する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	ペット同行避難の必要性の周知
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	未定
実施時期	未定(区総合防災訓練等に併せて実施)

事業名	121 あなたとペットの防災教室 継続
所管	健康福祉局 食品衛生課
概要	ペット同行避難の必要性や平常時からの備えについてのセミナーを委託事業 の一部として実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	ペット同行避難の必要性の周知
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	未定
実施時期	未定

事業名	122	児童福祉施設等情報伝達訓練	継続
所管	子ども	清少年局 総務課	
概要	大規模	地震を想定した公立・民間児童福祉施設等への情報伝達訓練を	実施する
主な対象(詳細)	事業者	(要配慮者利用施設)	
ねらい	防災意	識の高揚と防災体制の確認	
高める要素	• 安全	確認・確保(避難行動を含む)	1
実施場所	各課室	および各施設	
実施時期	9月		

事業名	123 現場被害状況等確認訓練 継続
所管	住宅都市局 住宅・教育施設課、企画保全課、営繕課、設備課、監理指導室
概要	物件数・メール確認訓練、被害状況等報告書作成訓練、現場被害状況確認訓練を実施する
主な対象(詳細)	事業者(市委託事業者等)
ねらい	市発注工事受注者と本市が災害発生時の情報伝達を速やかに行うことができる
高める要素	・災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識
実施場所	西庁舎等
実施時期	9月

事業名	124 被災建築物応急危険度判定士養成講習会 (愛知県建築物地震対策推進協議会事業) 継続	続
所管	住宅都市局 建築指導課	
概要	新たな応急危険度判定士の養成・登録のために実施する	
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)	
ねらい	・応急危険度判定士登録者数の増加・被災建築物の応急危険度判定活動を速やかに行うことによる二次被害の止	D防
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	伏見ライフプラザ等	
実施時期	未定	

事業名	125	被災建築物応急危険度判定士養成講習会の聴講 (愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	継続
所管	住宅都	3市局 建築指導課	
概要		は険度判定業務への理解を深めていただくこと等により、発災後 対止・人命の安全確保のために実施する	の二次災
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	発災時	の二次被害防止や人命の安全確保	
高める要素	• 防災	活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	伏見ラ	・ イフプラザ等	
実施時期	未定		

事業名	126 被災建築物応急危険度判定模擬訓練 (愛知県建築物地震対策推進協議会事業) 継続
所管	住宅都市局 建築指導課
概要	実地による判定技術の錬磨等のために模擬演習を実施する
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)
ねらい	被災建築物の応急危険度判定活動を速やかに行うことによる二次被害の防止
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	未定
実施時期	未定

事業名	127	被災建築物応急危険度判定連絡訓練	継続
所管	住宅都	市局 建築安全推進課	ļ.
概要	伝達 整備	県からの臨時情報発令に伴う情報伝達手段等の確認依頼に基づき、 手段、判定資機材、連絡網等を確認する する地元判定士連絡網により在住の民間判定士に連絡する(E-mail 実施状況をとりまとめて愛知県に報告する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	大地震	時の判定実施体制を強化する	
高める要素	・災害	の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	建築指	導部内	
実施時期	1月		

事業名	128 避難所建物の応急対応防災訓練 継続		
所管	住宅都市局 営繕課、企画保全課、住宅・教育施設課、設備課、監理指導室		
概要	応急危険度判定訓練、避難所の応急措置連携訓練を実施する		
主な対象(詳細)	事業者(市委託事業者等)		
ねらい	災害時に迅速な対応を行うことで、避難所早期開設に寄与する		
高める要素	・災害リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識		
実施場所	西庁舎等		
実施時期	9月		

事業名	129 止水板設置訓練 継続	
所管	緑政土木局 自転車利用課	
概要		
主な対象(詳細)	事業者(市委託事業者等)	
ねらい	施設が被害に合わないよう常に防災意識をもつ	
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	各施設	
実施時期	5~6月	

事業名	130 生涯学習センターにおける防災講座 継糸	売	
所管	教育委員会事務局 生涯学習課		
概要	災害や防災の基礎知識、避難方法、災害時の情報の入手方法などを学ぶ		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	市民が高い防災意識を持つ		
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動		
実施場所	各区生涯学習センター		
実施時期	通年		

事業名	131	地下式給水栓操作講習会	継続	
所管	上下水道局 防災危機管理室			
概要	地下式	地下式給水栓の操作訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市民(共通)			
ねらい	市民が地下式給水栓の位置を知り、操作方法がわかる			
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)			
実施場所	自主防災訓練等			
実施時期	随時			

事業名	132 退職者協力員講習会 継続	
所管	上下水道局 防災危機管理室	
概要	・地下式給水栓・応急給水槽(組立式)操作訓練・仮設トイレ設置訓練	
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)	
ねらい	被害情報の収集や応急活動に従事するマンパワーを確保し、上下水道局の災害時における応急活動体制の充実を図る	
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	鍋屋上野浄水場	
実施時期	5月	

事業名	133 水の歴史資料館、下水道科学館の運営 継続		
所管	上下水道局 調査課、広報サービス課		
概要	上下水道の歴史や防災について学ぶことができる水の歴史資料館や下水道の 仕組みや役割を学ぶことができる下水道科学館の運営を行う		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	市民が上下水道に関する防災の知識を持っている		
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識		
実施場所	水の歴史資料館、下水道科学館		
実施時期	通年		

事業名	134 椙山女学園大学講座 継続	
所管	千種区 総務課	
概要	千種区の防災情報等について、防災担当が講師として講演を行う	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	災害リスクを理解し、安全確保や生活支援のできる人材の育成を図るもの	
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	椙山女学園大学星ヶ丘キャンパス	
実施時期	7月	

事業名	135 要配慮者避難所体験訓練 継続	
所管	北区総務課	
概要	要配慮者受付訓練・身の周りのものを使用した防災グッズ作製体験・非常食試食体験等を実施する	
主な対象(詳細)	市民(要配慮者)	
ねらい	要配慮者及び避難所運営者が相互に避難所での協力体制を構築することを目的とする	
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	北区役所	
実施時期	未定	

事業名	136 北区医師会災害時医療救護所訓練	継続
所管	北区総務課	
概要	医療救護所の設置及び運営に関する訓練を実施する	
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)	
ねらい	発災時、円滑に医療救護所を開設できる	
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	区内中学校	
実施時期	9月	

事業名	137	健康管理リーダーの養成継続
所管	昭和区 保健予防課	
概要	災害時における健康管理リーダーを養成する	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	避難所の健康管理や感染症予防について、助言や対策をとることができる	
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	区内	
実施時期	未定	

事業名	138 名古屋学院大学生への防災講話 継続	
所管	熱田区 総務課	
概要	名古屋学院大学の講義の 1 コマで講義を行う	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	学生が日ごろから防災意識を持つ	
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	名古屋学院大学	
実施時期	6月、11月	

事業名	139 中川区医療救護所訓練 継続	
所管	中川区 総務課	
概要	中川区医師会と共同で、医療救護所の設置及び運営に関する訓練を実施する	
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)	
ねらい	発災時、円滑に医療救護所を開設できるようにする	
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	区内中学校	
実施時期	未定	

事業名	140	守山区医師会訓練	継続
所管	公山守	守山区 総務課	
概要	防災訓	練に参加した区民に AED 講習を行う	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	AED (吏用方法の普及	
高める要素	• 防災	活動に必要な基本スキル(知識以外)	l
実施場所	未定		
実施時期	未定		

事業名	141	地域の防災リーダー育成講座	継続
所管	天白区	天白区 総務課	
概要	講義と	実践形式による避難所リーダー養成講座を実施する	
主な対象(詳細)	市民((共通)	
ねらい	避難所運営の中心となる人材を育成する		
高める要素	• 防災	活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	天白区	役所	
実施時期	7月、	10月	

事業名	142 防災・減災交流会	継続
所管	天白区 総務課	
概要	避難所リーダー養成講座修了者や地域の防災担当者が情報交換を行う	ļ
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	避難所運営の中心となる人材を育成する	
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	天白区役所	
実施時期	1月	

事業名	143	福祉避難所開設訓練	継続
所管	天白区	乙 総務課	
概要	福祉避	難所やその他関係機関で福祉避難所開設の訓練を行う	
主な対象(詳細)	事業者	(要配慮者利用施設)	
ねらい	福祉避	難所と区役所との連携を図る	,
高める要素		リスクの理解や防災活動(避難行動等)に必要な基礎的な知識 活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	未定		
実施時期	未定		

イ 名古屋の未来を担う子どもへの防災教育・訓練の推進

事業名	144 わが家の防災隊員「なごやっ子防災レンジャー」の育成 新規
所管	防災危機管理局 危機管理企画室
概要	防災を自分事として捉え、「自分や家族の命は自らが守る」「皆と共に助かる」 意識をもち、家庭の防災リーダーとして、家庭での防災対策を率先して考える ことができる子どもを「なごやっ子防災レンジャー(仮称)」として育成する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	子供たちの意識の変革を促し、家庭の防災リーダーとして家庭での防災対策を 率先して考えることができる子どもを育成する
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	市内各所
実施時期	7月、8月、12月、1月、3月

事業名	145	未就学児利用施設におけるポケモン防災教育教材を活用し た防災教育	
所管	防災危	機管理局 危機管理企画室	
概要		上の未就学児が通う常設の幼稚園・保育園・こども園において、災害E 守る行動について楽しみながら学べる防災教材を活用した防災教育を	-
主な対象(詳細)	市民(子ども)		
ねらい	全ての未就学児が災害時における身を守る行動を理解している		
高める要素	自分や	家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	各未就!	学時利用施設	
実施時期	通年		

事業名	146 小中学校等の防災教育における講師派遣事業 継続		
所管	防災危機管理局 危機対策室		
概要	東日本大震災の被災地へ派遣した職員を小中学校・特別支援学校へ講師として派遣し、記録誌概要版等を活用しながら、現地で得た経験や震災の教訓を伝える		
主な対象(詳細)	市民(子ども)		
ねらい	子どもたちが東日本大震災の教訓等を踏まえ、高い防災意識をもつ		
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識		
実施場所	小中学校等		
実施時期	通年		

事業名	147 東日本大震災津波伝承館によるオンライン授業	継続
所管	防災危機管理局 危機対策室	
概要	東日本大震災津波伝承館職員と連携し、オンライン授業を実施する	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	子どもたちが東日本大震災の教訓等を踏まえ、高い防災意識をもつ	
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	小中学校等	
実施時期	通年	

事業名	148 港防災センターにおける防災トーク 継続		
所管	防災危機管理局 危機対策室		
概要	港防災センターにて、講義形式で防災や災害について説明するコンテンツを写施する	実	
主な対象(詳細)	市民(子ども)		
ねらい	講義を通じて防災についての知識を身に付ける		
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識		
実施場所	港防災センター(オンライン、出前対応可)		
実施時期	未定		

事業名	149	港防災センターにおけるぼうさい教室	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要		港防災センターにて、工作や防災グッズを使用した「あそび」を通じて、ワークショップ形式で防災意識を高められるコンテンツを実施する	
主な対象(詳細)	市民(子ども)		
ねらい	「あそび」を通じて、防災について知識を身に付ける		
高める要素	災害	の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	港防災センター(オンライン、出前対応可)		
実施時期	未定		

事業名	150 港防災センターにおける防災教育プログラム 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	港防災センターにて、防災トークやぼうさい教室の実施、防災学習のための授業カリキュラムの相談、パネルや DVD の貸出など、防災学習のツールとして利用できるコンテンツをまとめた「防災教育プログラム」を提供する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	学校教育における有用な学習コンテンツを提供することにより、子ども達への 効率的な防災教育の実施及び教職員の負担軽減を図る
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識
実施場所	港防災センター(オンライン、出前対応可)
実施時期	未定

事業名	151 児童養護施設等避難訓練 継続
所管	子ども青少年局 子ども福祉課
概要	各施設において火災・地震などの災害発生を想定した避難訓練を実施する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	児童・職員の避難方法の確認と災害に対する知識の習得
高める要素	・被災しないための防災対策
実施場所	各施設
実施時期	1回/月

事業名	152	保育所等防災訓練	継続
所管	子ども	5青少年局 保育運営課	
概要	各施設	とにおいて消火・避難訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市民((子ども)	
ねらい		意識の高揚 抗法の確認 等	
高める要素	・自分	や家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	各施設	L Z	
実施時期	1 🗆 /	万	

事業名	153 なごやっ子防災ノートを活用した防災教育と避難訓練の実施 継続
所管	教育委員会事務局 指導室
概要	小中学校等において、なごやっ子防災ノートを活用した防災教育を行うととも に、実践的な避難訓練を行う
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	災害発生時に安全確保や適切に対処できる能力を身に付ける
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)
実施場所	小中学校等
実施時期	通年

事業名	154 絆協定に基づく中学生の陸前高田市への訪問 継続
所管	教育委員会事務局 総務課、指導室
概要	名古屋市の中学生が陸前高田市を訪問し、現地交流、防災学習、一次産業体験 を実施する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	絆協定に基づき、両市の代表生徒による交流事業を通して交流を深めるととも に、将来の街づくりを担う人材の育成を図る
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識 ・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	陸前高田市内
実施時期	8月

事業名	155 上下水道訪問授業 継続
所管	上下水道局 広報サービス課
概要	次代を担う子どもたちに上下水道を知り、興味を持ってもらえるよう小学校で の上下水道訪問授業を実施する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	子どもたちが上下水道について学習する中で上下水道に関する防災の知識も 持っている
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識
実施場所	市立小学校、水の歴史資料館、下水道科学館
実施時期	通年(市立小学校については、4~7月)

事業名	156 名古屋商業高校防災講座	継続
所管	千種区 総務課	
概要	千種区の防災担当が、終業式にて防災講座を実施する	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	講座を通し、学生の防災意識の向上を図る	
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	名古屋商業高校	
実施時期	7月	

事業名	157 ちくさ子ども防災キャンプ	継続
所管	千種区 総務課	
概要	災害に関する講習・訓練等、防災教育に取り組む	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	地域での防災・減災に関する将来の担い手のすそ野を広げる	
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	未定	
実施時期	10月	

事業名	158 市邨高校防災講座	継続
所管	千種区 総務課	
概要	千種区の防災担当が、市邨高校を対象とした防災講座を実施する	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	学生たちが、講座を通して高い防災意識をもつ	
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	市邨高校	
実施時期	未定	

事業名	159 防災デイキャンプ 継続
所管	中区総務課
概要	前津児童館と共催で小学生を対象に防災グッズ作りや防災講話、暗闇体験、非常食体験等のプログラムを実施し、体験を通して防災を学ぶ
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	子ども達の日頃からの防災意識及び災害時の対処能力を高める
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	前津児童館
実施時期	9月

事業名	160 親と子の災害体験教室 新規
所管	昭和区 総務課、昭和消防署
概要	小学生の親子を対象に災害体験教室を実施する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	親子で自分の身は自分で守るという意識が定着し、実際に命を守るための行動をとることができる
高める要素	・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	昭和消防署
実施時期	8月

事業名	161 ぼうさいカフェ	継続
所管	瑞穂区総務課	
概要	子どもにも分かりやすい講演や体験型ワークショップを開催する	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	家庭での自助力や地域での防災力を強化する	
高める要素	・被災しないための防災対策・被害を最小限にとどめるための防災対策・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動	
実施場所	瑞穂区役所	
実施時期	3月	

事業名	162	災害に強い「ひと・まちづくり」事業	新規
所管	中川区	総務課	1
概要		生を対象として、避難所開設キットを活用した訓練等により、 法の検証を行う	防災人材
主な対象(詳細)	市民((子ども)	
ねらい	地域の	防災人材を中長期的な視点で育成できるようにする	
高める要素	• 防災	活動に必要な基本スキル(知識以外)	1
実施場所	区内小	中学校	
実施時期	年間		

事業名	163 防災の輪を未来へ広げるプロジェクト 新規
所管	南区総務課
概要	地域の防災活動を担う住民と中学生で、DIG(災害図上訓練)やクロスロード ゲーム、避難所運営ゲーム等の参加型・交流型イベントを実施する
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	防災への興味・関心を高め、将来の地域防災の担い手になるきっかけとなる
高める要素	・災害の理解や防災活動に必要な基礎的な知識
実施場所	未定
実施時期	通年

事業名	164	災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト	継続
所管	南区	地域力推進室	
概要	伊勢湾台風のまなび冊子を配布及び授業を実施する		
主な対象(詳細)	市民(子ども)		
ねらい	過去の災害を語り継ぎ、風化させない		
高める要素	• 災害	の理解や防災活動に必要な基礎的な知識	
実施場所	各小学校		
実施時期	通年		

事業名	165 中学校防災訓練 継続
所管	守山区 総務課
概要	中学校で防災訓練を行う
主な対象(詳細)	市民(子ども)
ねらい	地域防災意識の向上
高める要素	・自分や家族の命をまもるために必要な避難行動
実施場所	中学校
実施時期	9月~12月

事業名	166	中学生の防災学習	継続
所管	天白区	乙 総務課	
概要		講師による防災講演会 所運営ゲーム(HUG)	
主な対象(詳細)	市民((子ども)	
ねらい	発災時	に周囲の人を支えること	
高める要素		の理解や防災活動に必要な基礎的な知識 活動に必要な基本スキル(知識以外)	
実施場所	天白区	で 内 7 中学校	
実施時期	通年		

ウ 基礎的な災害対応に向けた研修・訓練の充実

事業名	167 新規採用者合同研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	名古屋市職員として取り組むべき基本的な役割を理解するとともに、自らの責務を自覚することを目標として、過去の災害や本市の防災への取り組みなどに関する研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	名古屋市職員として取り組むべき基本的な役割を理解するとともに、自らの責務を自覚する
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力
実施場所	中区役所ホール
実施時期	4月

事業名	168 3年目職員研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、防災上の責務を自覚し、 災害時に率先して実務に対応するための防災意識を高めることを目標として、 本市の体制などに関する研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、防災上の責務を自覚し、 災害時に率先して実務に対応するための防災意識を高める
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力
実施場所	各職場(e ラーニング)
実施時期	7~8月

事業名	169 中堅職員研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	防災意識が高まり、 災害時に率先して実務に対応する心構えができることを 目標として、本市の体制などに関する研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	防災意識が高まり、 災害時に率先して実務に対応する心構えができること
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	中区役所ホール
実施時期	6~7月

事業名	170 主任·技能主任研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	防災意識が高まり、災害時に率先して実務に対応する心構えができることを目標として、本市の体制などに関する研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	防災意識が高まり、災害時に率先して実務に対応する心構えができる
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	中区役所ホール
実施時期	7月

事業名	171 係長昇任研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、係長級職員として必要な心構えを身に付けることを目標として、本市の防災活動体制や危機管理体制の理解、 非常時の心構えに関する研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、係長級職員として必要 な心構えを身に付ける
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>
実施場所	中土木事務所
実施時期	1月

事業名	172 係長5年目研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、係長級職員として必要な心構えを身に付けることを目標として、本市の防災活動体制や危機管理体制の理解、 非常時の心構えに関する研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、係長級職員として必要 な心構えを身に付ける
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>
実施場所	各職場(e ラーニング)
実施時期	10月

事業名	173 新任課長研修 継続
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、課長級職員として必要な心構えを身に付けることを目標として、本市の防災活動体制や危機管理体制について 再認識するとともに、課長級職員に求められる 平常時・災害時における心構えについての研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	名古屋市の防災・危機管理体制について理解すること、課長級職員として必要 な心構えを身に付ける
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	中土木事務所
実施時期	5月

事業名	174 職場内防災研修 新規
所管	総務局 人材育成・コンプライアンス推進室
概要	職員全員を対象として、「防災週間」(8月30日~9月5日)の時期に合わせ、職員一人ひとりの日常の防災意識及び必要な知識の向上を図るとともに、災害発生時における市職員としての自分の役割について理解と認識を深める職場内研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	全職員が日常の防災意識及び災害対応に必要な知識を習得し、防災を意識した業務運営や、迅速かつ的確な災害対応業務を実施できる
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	各所属
実施時期	9月

事業名	175	学校防災計画の策定及び職場内会議における内容共有	継続
所管	教育委	員会事務局 指導室	
概要	ひとり	害に対する訓練や指導内容に関する計画を学校ごとに策定し、 の日常の防災意識及び必要な知識の向上を図るため職場内会 内容を共有する	
主な対象(詳細)	市職員	(教育関係職員)	
ねらい		が特性に合わせた防災計画を策定し、日頃の備えや発災時の対処 することができる	心を適切
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>		
実施場所	小中学	校等	
実施時期	通年		

事業名	176 中村区管理職職員向け防災研修 継続
所管	中村区総務課
概要	課長級の職員向けに防災の基礎知識や非常配備時の役割等について講習を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(階層別))
ねらい	各班の中心となる課長級の職員が、基本的な防災知識や非常配備時の動きを習得する
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	中村区役所
実施時期	6月

エ 円滑な災害対応に向けた研修・訓練の充実

事業名	177 会計室防災訓練 継続	
所管	会計室 出納課	
概要	大規模地震発生後の想定行動、情報収集、連絡調整などのシミュレーション訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	対応力を確認、各種マニュアル等の検証及び問題点の洗い出し	
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のマネジメント能力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のリーダーシップ〈管理職員のみ〉 	
実施場所	西庁舎執務室	
実施時期	未定	

事業名	178 防災危機管理局研修 継続	
所管	防災危機管理局 総務課	
概要	防災危機管理局職員として必要な基礎的な知識習得のため、講義を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	防災危機管理局新規職員が自らの使命を理解し、防災に関する基礎的な知識を 習得する	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力	
実施場所	情報センターB、港防災センター	
実施時期	4月	

事業名	179 陸前高田市における交流を通じた現地調査 継続
所管	防災危機管理局 総務課
概要	陸前高田市に行ったことのない防災危機管理局職員が実際に現地を訪れ、伝承 施設や震災遺構の訪問、市民の方や職員等へインタビューを行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	東日本大震災の記憶や教訓を現地での交流を通して体験し、その体験を成果物にまとめ、市民や名古屋市職員へ発信する
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	陸前高田市
実施時期	10月~11月

事業名	180	被災者支援基礎研修	継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室			
概要	におけ	関係局室区職員を対象に各種被災者支援業務の基礎知識や、大規模災害発生時における「被災者生活再建支援システム」を活用した被災者台帳の作成・利用方法等を習得する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	被災者生活再建支援システムを活用した被災者支援業務を円滑かつ迅速に行うことができる		迅速に行	
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力			
実施場所	市役所			
実施時期	未定			

事業名	181 あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 継続 レッジ (防災行政コース)		
所管	防災危機管理局 危機管理企画室		
概要	自助・共助の取組を推進する防災人材を育成する研修を開催		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	行政の防災に関する取組や、体験ゲームを通じて災害時の対応を学ぶ		
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力		
実施場所	名古屋大学減災館等		
実施時期	7月、11月		

事業名	182 あいち・なごや強靱化共創センターにおける基礎研修(総合 研修) 継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	防災に関する基礎的な知識と職員同士の交流を深める	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	基礎知識や交流を深めることで、災害時に適切な行動ができ、他市町村とも相互の連携がとれるようにする	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力	
実施場所	名古屋大学減災館	
実施時期	6月、2月	

事業名	183	あいち・なごや強靱化共創センターにおける避難情報の判断・伝達研修(水害編)	継続
所管	防災危機管理局 危機管理企画室		
概要	避難情報に関するガイドラインについて説明を受け、実際の被災地での気象警報などの発令状況を振り返り、避難指示等の避難情報をどのタイミングで発令すべきかグループで話し合う		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	避難情報に関する基礎知識及び判断基準の考え方などを習得する		
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力		
実施場所	名古屋大学減災館		
実施時期	6月		

事業名	184 あいち・なごや強靱化共創センターにおける災害対策本部 運用研修 継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	災害対策本部の運用について学ぶとともに、被災地で本部スタッフとして働い た方の体験談等を受講・精読する等、課題や教訓をグループで話し合う	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	災害時の状況を具体的にイメージでき、課題や教訓等を通じて、本部運営上の ポイントや留意事項を認識する	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力	
実施場所	名古屋大学減災館	
実施時期	6月	

事業名	185 あいち・なごや強靱化共創センターにおける避難所運営支援研修 継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	避難所運営にかかる実態と課題について、講義とワークショップを通じて学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	災害時の避難所運営	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力	
実施場所	名古屋大学減災館	
実施時期	7月	

事業名	186 あいち・なごや強靱化共創センターにおける災害物流研修 継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	物資の調達や供給にかかる実態と課題について、講義や物資に関するシステム を活用して学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	物資調達・輸送調整等システムのスムーズに操作できるようにする	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ	
実施場所	オンライン	
実施時期	7月	

事業名	187 あいち・なごや強靱化共創センターにおける災害救助法・ 被災者生活再建支援法事務研修 継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	災害救助法、被災者生活再建支援法・制度、災害弔慰金、災害時における日本 赤十字社の活動等について学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	大規模災害時に生じる事務で戸惑うことなく、円滑に処理できるようにする	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力	
実施場所	名古屋大学減災館	
実施時期	7月	

事業名	188 あいち・なごや強靱化共創センターにおける住家の被害認定研修(一・二次調査編) 継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室	
概要	住家の被害認定調査の概要に及びその進め方について、演習を通じて学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	住家の被害認定調査の概要を学ぶことで、事務の効率を向上する	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力	
実施場所	オンライン	
実施時期	9月(計3回)	

事業名	189 あいち・なごや強靱化共創センターにおける住家の被害認定研修(マネジメント編)	継続	
所管	防災危機管理局 危機管理企画室		
概要	被害認定業務の全体を管理する役割について講義を通じて学ぶ		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	住家の被害認定調査の業務を理解し、適切に対応できるようにする		
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力		
実施場所	名古屋大学減災館		
実施時期	12月		

事業名	190	配備・動員研修(所属内) 新規
所管	防災危	機管理局 危機対策室
概要	び初動	職員を対象に各所属の配備・動員計画の徹底、災害発生時の分担任務及 対応の確認や安否確認システム及び職員一斉呼び出しシステム (MAS) ステムの操作研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))
ねらい	各所属える	において全職員が配備・動員計画を理解し、災害発生時の初動対応を行
高める要素	災害対	応の業務理解力
実施場所	各局室	区所定の場所
実施時期	4月	

事業名	191 配備・動員訓練 新規
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	全職員を対象に安否確認システム操作、参集途上情報収集訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	安否確認システム操作、参集途上情報収集を理解している
高める要素	災害対応の業務理解力
実施場所	各局室区所定の場所
実施時期	4月

事業名	192	防災基礎研修	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要		区防災担当職員を対象に市防災職員としての基礎的な知識及で び資質の向上のため、研修を実施する	び能力を
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	職務遂	行に必要な基礎的な知識及び能力の習得及び資質の向上	
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージ力	
実施場所	未定		
実施時期	4月		

事業名	193	防災講習•防災講話	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	各局室	区防災担当職員を対象に事態・災害別の講習及び講話を実施す	る
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	市防災の向上	を できます できな できな できな できな できな できる	及び資質
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージカ	
実施場所	未定		
実施時期	随時		

事業名	194	災害対策講習会	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要		区防災担当職員を対象に関係機関又は事業所の有識者を講師の実施する	とする講
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	市防災 の向上	職員としての職務遂行に必要な基礎的な知識及び能力の習得別 :	及び資質
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージ力	
実施場所	未定		
実施時期	随時		

事業名	195	各種防災システム研修	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要		機管理局職員を対象に市町村防災支援システム、デジタル移動 議システム、衛星携帯電話、同報無線等の基本的な操作の研修:	
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	
ねらい	各シス	ステムの基本的な操作を理解している	
高める要素	災害汶	前の業務理解力	
実施場所	執務室		
実施時期	未定		

事業名	196	市町村防災支援システム操作訓練	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要		区防災担当職員を対象に市町村防災支援システムの基本的な損 施する	操作の訓
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	市町村	防災支援システムの基本的な操作を理解している	
高める要素	災害対	前の業務理解力	
実施場所	執務室		
実施時期	通年		

事業名	197 デジタル移動無線操作訓練 新規
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	各区防災担当職員を対象にデジタル移動無線の基本的な操作の訓練を実施
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	デジタル移動無線の基本的な操作を理解している
高める要素	災害対応の業務理解力
実施場所	執務室
実施時期	通年

事業名	198	テレビ会議システム操作訓練	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	各区防する	災担当職員を対象にテレビ会議システムの基本的な操作の訓練	東を実施
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	テレビ	会議システムの基本的な操作を理解している	
高める要素	災害対	応の業務理解力	
実施場所	執務室		
実施時期	通年		

事業名	199 衛星携帯電話操作訓練 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	各区防災担当職員を対象に衛星携帯電話の基本的な操作の訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	衛星携帯電話の基本的な操作を理解している
高める要素	災害対応の業務理解力
実施場所	執務室
実施時期	通年

事業名	200	風水害初動対応実務研修	新規
所管	防災危	放機管理局 危機対策室	
概要		5災担当職員を対象に風水害発生の恐れの段階から被害発生初期 「部、区本部、地域の対応についての実務研修を実施する	朝におけ
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	
ねらい		発生の恐れの段階から被害発生初期における市本部、区本部、 いいて理解している	地域の動
高める要素	• 災害	 対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	未定		
実施時期	4月		

事業名	201	地震初動対応実務研修	新規
所管	防災危	放機管理局 危機対策室	
概要		が担当職員を対象に地震発生後の災害初期及び南海トラフ地震時における市本部、区本部、地域の対応についての実務研修を	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい		生後の災害初期及び南海トラフ地震臨時情報発表時における市 地域の動きについて理解している	本部、区
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	未定		
実施時期	7月		

事業名	202	本部室初動対応訓練	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	防災危 実施す	機管理局職員を対象に災害対策本部室の立ち上げ等初動対応のる	の訓練を
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	災害対	策本部室の立ち上げ等初動対応を理解している	
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージカ	
実施場所	情報セ	シンター	
実施時期	4月		

事業名	203 チームリーダー研修(風水害) 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	情報センター各チームリーダーを対象に風水害に係る市本部情報センターに おける情報活動の研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	各チームリーダーが風水害に係る市本部情報センターにおける情報活動及び 災害対策上の調整要領の修得
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	情報センター
実施時期	5月

事業名	204 チームリーダー研修(地震) 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	情報センター各チームリーダーを対象に地震に係る市本部情報センターにお ける情報活動の研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	各チームリーダーが地震に係る市本部情報センターにおける情報活動及び災害対策上の調整要領の修得
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	情報センター
実施時期	8月

事業名	205	チーム別訓練	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	ーム要	マンター各チーム員を対象に市本部運営訓練に向けて、各チーム 受員に対してマニュアルに基づく業務の基本基礎を徹底するとと がじた対応を確認のための訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	各チー	- ム要員が状況に応ずる業務遂行の要領について理解している	
高める要素	災害	対応の業務理解力 ら(被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	情報セ	シンター	
実施時期	9月		

事業名	206 情報伝達訓練 組	継続
所管	防災危機管理局 危機対策室	
概要	各局室区防災担当職員を対象に庄内川、木曽川、新川、天白川、日光川に 洪水情報や土砂災害情報の各局室区への伝達訓練を実施する	係る
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	庄内川、木曽川、新川、天白川、日光川に係る洪水情報や土砂災害情報の 室区への伝達方法等、必要な対応を理解している	各局
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力	
実施場所	執務室	
実施時期	4~6月	

事業名	207	各区総合水防訓練(水防活動訓練)	継続
所管		.機管理局 危機対策室 総務課	
概要		関等を中心に、水防工法訓練、水防資機材の点検整備、重要水 を実施する	防箇所の
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	水防工 把握す	法など水防活動に係る知識、技術の習得及び重要水防防箇所等のる。	の現況を
高める要素		受対応の業務理解力 受(被災) イメージカ	
実施場所	各区所	元定の場所	
実施時期	5月		

事業名	208	市災害対策本部運営訓練(災害応急対策図上訓練)	継続
所管	防災危	放機管理局 危機対策室	1
概要	理、意	区職員を対象に南海トラフ地震対応における名古屋市としてで 思決定及び連絡・調整に係る訓練を実施するとともに所要の計 は運用の検討を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	1
ねらい	市災害	対策本部の機能強化及び連携体制の強化	
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	災害対	策本部室、情報センター等	
実施時期	11月		

事業名	209 区長向け防災研修 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	各区長を対象に防災トップマネジメント概論、他自治体の災害から学ぶ災害対応及び区本部運営マネジメントの研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	・区本部の指揮官としての防災意識の向上 ・災害発生時にリーダーシップを発揮し、的確な指揮・命令を行うことができ る
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	未定
実施時期	6~8月

事業名	210 区指定動員者向け防災研修 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室
概要	区指定動員者を対象に e ラーニングにて、区指定動員制度及び職員による指別 避難所の運営支援の研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	区指定動員制度についての理解及び指定避難所運営に関する知識の習得
高める要素	災害対応の業務理解力
実施場所	オンライン
実施時期	5月

事業名	211	区指定動員者向け訓練	継続
所管	防災危 各区	機管理局 危機対策室 総務課	
概要	各区に	おいて該当区指定動員者に対して実地訓練等を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	各区の	被害特性や災害対応について理解している	
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	各区所	「定の場所	
実施時期	6~8	月	

事業名	212 区本部運営訓練 継続	
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課	
概要	各区職員及び各区隊の災害対応能力を図るための図上訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	各区職員及び各区隊が大規模災害発生時の対応について理解している	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力	
実施場所	各区所定の場所	
実施時期	9~2月	

事業名	213	防災担当職員の現地派遣研修	継続
所管	防災危	機管理局 危機対策室	
概要	区防災察を行	担当主査等を対象に陸前高田市職員による、講話及び震災関連を うう	施設の視
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	
ねらい	被災地の向上	9の現状を肌で感じ取り、防災職員としての防災意識醸成及び災害 -	書対応力
高める要素	災害	対応の業務理解力 	
実施場所	陸前高	田市	
実施時期	11月		

事業名	214	職員向け指定避難所開設・運営訓練	継続
所管	防災危	機管理局 地域防災室	
概要		担当職員をはじめとした避難所運営支援に携わる市職員を対象 運営の流れの確認する実地訓練を行う	に、避難
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	全ての解して)関係職員がマニュアル等に基づいた避難所開設運営の流れにごいる	ついて理
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	未定		
実施時期	未定		

事業名	215 市長室独自訓練 継続
所管	市長室・秘書課
概要	市長室内各班の構成員(異動者、新規職員)に調査を行い、災害時の自身の職務等について再確認を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	発災時に速やかに任務にうつることができるようにする
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力
実施場所	執務室
実施時期	8月

事業名	216 総務局独自訓練 継続
所管	総務局 総務課
概要	総務局内各班の構成員(異動者、新規職員)に調査を行い、災害時の自身の職務等について再確認を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	発災時に速やかに任務にうつることができるようにする
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力
実施場所	執務室
実施時期	8月

事業名	217	市政資料館	防災訓練	継続	
所管	総務局	市政資料館			
概要		·ラフ地震臨時 Iで行う	情報発令時や火災発生時を想定した防災訓練を頭	東消防署	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	普段のること		上を図り、発生時には速やかに任務を遂行できる。	ようにな	
高める要素	災害	対応の業務理	解力		
実施場所	名古屋	市市政資料館			
実施時期	1月				

事業名	218 財政局情報伝達訓練 継続
所管	財政局総務課
概要	大規模災害が発生した際の局内の非常配備体制の確認、市町村防災支援システムを利用した参集状況報告や被害状況報告等の情報伝達系統の確認を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	各所属職員の防災体制に関する理解を深め、適切な情報伝達ができるようにな る
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	各所属
実施時期	9月~10月

事業名	219 経理部管財班防災基礎研修 継続
所管	財政局 財産管理課
概要	管財班が災害時に担う業務について研修を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	職員一人一人が災害時に行うべきことを十分に理解し、行動できるようになる
高める要素	・ 災害対応の業務理解力
実施場所	財産管理課及び資産経営課執務室内
実施時期	5月又は6月

事業名	220 家屋被害調査訓練 継続
所管	財政局 固定資産税課
概要	南海トラフ巨大地震が発生し、市域全体に被害が生じた状況を想定し、発災から家屋被害調査 (第 1 次調査) 開始までの初動段階の事務について訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	検証と改善を行い、発災時の業務の可視化や計画的な調査方法の確立を行う
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	本庁舎、各市税事務所
実施時期	9月~10月

事業名	221	被災者生活再建支援システム研修(家屋被害調査)	継続	
所管	財政局	。 固定資産税課		
概要	. —	8害認定調査の概要及びタブレット端末の操作等を税務部固定資 説明する	資産税課	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	発災時	発災時に迅速に家屋被害調査に対応できるようになる		
高める要素	• 災害	対応の業務理解力		
実施場所	市税事	務所会議室又は中土木事務所研修室		
実施時期	11月			

事業名	222 スポーツ市民局情報伝達訓練 継続
所管	スポーツ市民局 総務課
概要	訓練想定に基づく情報伝達訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	水害が起きたことを想定し、確実な初動体制の確立が行われるようにするもの
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	各執務室
実施時期	5月

事業名	223 スポーツ市民局避難誘導訓練 継続
所管	スポーツ市民局 総務課
概要	各公所における避難誘導訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	各公所において効果的な誘導方法の定着を図るため、誘導訓練を実施するもの
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	各公所
実施時期	9月

事業名	224	スポーツ市民局分担任務シュミレーション訓練	継続
所管	スポー	·ツ市民局 総務課	
概要	訓練想	定に基づくシュミレーション訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい		・ラフ大地震の被害想定等をもとに発災時の動き及び各所属、各民 における課題等をシュミレーションするもの	 班所管事
高める要素	災害	対応の業務理解力	
実施場所	各執務	·室	
実施時期	9月		

事業名	225 罹災証明書等発行訓練 継続
所管	スポーツ市民局 区政課
概要	被災者生活再建支援システムの操作を中心に、大規模災害時の罹災証明書等の 発行事務を体験する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	大規模災害時に、システムを使用して円滑に罹災証明書等を発行する
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	未定
実施時期	未定

事業名	226 スポーツ市民局(相談班)非常配備説明会 継続
所管	スポーツ市民局 広聴課・市政情報室
概要	スポーツ市民局(相談班)に新規に加わった職員を対象に、配備時の対応について説明を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	非常配備時に適切な対応ができるよう、相談班に新規に加わった職員に対して 研修を行うもの
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	執務室
実施時期	6月

事業名	227	経済局独自訓練	継続	
所管	経済局	総務課		
概要		時における被害を想定し、経済部各班の役割・任務の確認をす 達訓練を実施する	るため、	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	発災時	発災時に速やかに各班の中で情報を伝達できるようにする		
高める要素	・災害	対応の業務理解力		
実施場所	執務室			
実施時期	5月			

事業名	228	観光文化交流局独自訓練	継続		
所管	観光文	化交流局 総務課			
概要		地震発生後の想定行動、情報収集、連絡調整などのシミュレーシ 施する	ソョン訓		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	対応方	対応方法の確認、各種マニュアル等の検証及び問題点の洗い出し			
高める要素	・災害	対応の業務理解力			
実施場所	自席				
実施時期	9, 10)月ごろ			

事業名	229	名古屋城防災訓練	継続	
所管	観光文	化交流局 名古屋城総合事務所		
概要		大規模地震の発生を想定し、城内の警備員・スタッフによる速やかな初動対応、 自衛消防組織の各班の任務により、観覧者の安全を確保、初期消火を実施する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい		災害発生時の全職員が各自の任務を理解し、速やかに初動対応を行うことで、 観覧者の安全を確保し、文化財の保全等を図る		
高める要素	災害	災害(被災)イメージ力		
実施場所	名古屋	名古屋城内		
実施時期	年間3	3~40		

事業名	230 環境局水防訓練 継続
所管	環境局 総務課
概要	集中豪雨等による河川洪水、内水はん濫及び土砂災害を想定した情報伝達訓練 を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	災害時の初動体制について確認を行い、水害時の迅速かつ的確な応急対策活動 の定着を図る
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力
実施場所	各班配備場所及び各環境事業所
実施時期	6月

事業名	231 環境局(総務班)防災訓練 継続
所管	環境局 総務課
概要	・環境部非常配備基準、局危機管理マニュアル及び総務班非常配備マニュアル等を周知する・非常時の連絡体制、各職員の配備や業務を再確認する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	災害時の業務について再確認し、職員の防災意識の高揚を図る
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	総務課、職員課、環境企画課、脱炭素社会推進課
実施時期	9月

事業名	232 伏見ライフプラザ火災総合訓練・地震総合訓練 継続
所管	スポーツ市民局 なごや人権啓発センター、消費生活課 環境局 環境企画課 消防局 予防課、消防局 中消防署総務課
概要	伏見ライフプラザの防火・防災管理業務に従事する者に対して、防火・防災管理に必要な知識、技術を高める
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	通報、消火、避難を中心とした訓練の実施 上記に加え地震の要素を加えた訓練の実施
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	伏見ライフプラザ
実施時期	年1回

事業名	233 環境局(作業班)防災訓練 継続
所管	環境局 作業課
概要	 ・非常配備基準、大規模地震発生時の対応等の確認 ・ハザードマップの確認、現地調査 ・災害用仮設トイレの組立訓練 ・防災用品の点検 ・非常用発電機の点検等、各環境事業所で実施内容を設定 ・災害廃棄物処理計画業務実施マニュアルの手順確認
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	効果的な防災対策の推進及び職員の防災意識の高揚を図る
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	各環境事業所等
実施時期	防災週間を中心に環境事業所長の定める日

事業名	234 環境局防災訓練 継続
所管	環境局 施設課
概要	各職員の配備や業務の再認識本庁と公所間及びに公所内の情報伝達訓練
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	効果的な地震防災対策の習熟及び防災意識の高揚を図る
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	本庁、愛岐処分場、第二処分場、鳴海工場、五条川工場、富田工場、北名古屋 工場、大江破砕工場、猪子石工場
実施時期	9月

事業名	235	緊急物資集配拠点運営訓練	継続	
所管	健康福	社局 監査課		
概要		の物資集配の仕組み等の検証および課題整理等を目的として、 想定し、緊急物資集配拠点を運営する訓練を実施する	大規模災	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	発災時	発災時に緊急物資集配拠点を円滑に開設・運営する		
高める要素	災害	・ 災害対応の業務理解力		
実施場所	緊急物	緊急物資集配拠点予定施設		
実施時期	年一回			

事業名	236	医療関係者との連絡会議の開催	継続		
所管	健康福	· 社局 保健医療課			
概要	や災害	発災時に医療資源の調整等を実施するにあたり、平時から市と名古屋市医師会 や災害医療コーディネーター等の医療関係者で構成する名古屋医療圏地域災 害医療部会を開催し、関係機関との連携体制について検討を実施する			
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	発災時	発災時に関係機関と連携して円滑な保健医療活動等を行う			
高める要素	・ 災害対応の業務理解力				
実施場所	市役所				
実施時期	通年				

事業名	237 医療機関の情報収集及び提供に関する研修	継続
所管	建康福祉局 保健医療課	
概要	R健センター職員に対し、発災時における医療機関・訓練を実施することで、防災人材の育成を推進す	引する研
主な対象(詳細)	5職員(一般職員(業務別))	
ねらい	発災時に医療機関の情報収集及び提供を円滑に行う	
高める要素	災害対応の業務理解力	
実施場所	保健医療課、保健センター	
実施時期	五年 五年	

事業名	238 災害保健活動研修 継続			
所管	健康福祉局 健康増進課			
概要	保健師等の保健センター職員が、あらゆる災害において「防ぎ得る死と二次健 東被害の最小化」を目的に、住民の健康支援の役割を担えるよう研修を実施す る			
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	災害発生時、被災者への健康支援の円滑な実施			
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>			
実施場所	未定			
実施時期	通年			

事業名	239	PFA 研修	継続	
所管	健康福	· 祖局 健康増進課		
概要		災害及び大規模事故等の発生時において、精神医療機関の支援、統 のケア活動等を行うことができるよう関係職員を対象に研修を行う		
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))		
ねらい		災害時精神保健福祉相談を適切に実施できるようにする。地域での防災関連の事業において、心の健康の普及啓発活動を取り組めるようにする		
高める要素	災害	対応の業務理解力		
実施場所	未定			
実施時期	未定			

事業名	240 子ども青少年局水防訓練 継続
所管	子ども青少年局 総務課
概要	風水害の発生を想定した、各課室公所への情報伝達の訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	防災意識の高揚と防災体制の確認
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力
実施場所	各課室および各施設
実施時期	6月

事業名	241 復興イメージトレーニング 継続
所管	住宅都市局都市計画課
概要	・市街地復興手順の確認・現地調査・地区別復興まちづくり計画素案の検討・成果の発表
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	被災後、すみやかに市街地復興が検討できるための復興事前準備を行うもの
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	市役所
実施時期	12月頃

事業名	242	被災建築物応急危険度判定コーディネーター講習会 (愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	継続		
所管	住宅都	住宅都市局 建築指導課			
概要		応急危険度判定実施本部職員・判定コーディネーターの業務内容の把握のため に実施する			
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	被災建	被災建築物の応急危険度判定活動を速やかに行うことによる二次被害の防止			
高める要素	• 災害	・ 災害対応の業務理解力			
実施場所	未定	未定			
実施時期	未定				

事業名	243	被災建築物応急危険度判定士更新者フォローアップ研修会 (愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	継続		
所管	住宅都	R市局 建築指導課			
概要	被災建	被災建築物応急危険度判定士更新者の判定技術の保持・向上のために実施する			
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	被災建	築物の応急危険度判定活動を速やかに行うことによる二次被害	の防止		
高める要素	・災害	対応の業務理解力			
実施場所	伏見ラ	イフプラザ等			
実施時期	未定				

事業名	244 緑政土木局防災無線通信訓練 継続
所管	緑政土木局 企画経理課
概要	防災無線による本庁、公所間の通信訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	通信訓練の実践による情報伝達対応の習得
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	本庁、公所
実施時期	月1回

事業名	245 禄政土木局水防工法訓練 継続
所管	緑政土木局 企画経理課
概要	土のう作成、土のう積みの訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	水防工法の実践による水防業務の習得
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	名城公園
実施時期	5月

事業名	246 緑政土木局水防訓練(情報伝達訓練) 継続			
所管	緑政土木局 企画経理課			
概要	・職員参集状況連絡訓練・情報伝達訓練(状況報告訓練)・情報伝達訓練(復旧指示・被害状況伝達訓練)			
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	各種水防対策の定着を図るとともに、訓練を通じて職員の水防意識の高揚と災害時の状況判断能力等の向上を図る			
高める要素	・災害対応の業務理解力			
実施場所	本庁、公所			
実施時期	5月			

事業名	247	緑政土木局防災訓練(情報伝達訓練)	継続		
所管	緑政土	木局 企画経理課			
概要	状況応急	・職員参集状況、安全状況報告訓練・状況報告訓練・応急復旧業者との情報伝達訓練・指定管理者及び管理委託業務者との情報伝達訓練			
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい		を達の内容と方法の確認など、発災時における行動を訓練で確認 意識の高揚を図る	し、職員		
高める要素	災害	対応の業務理解力			
実施場所	本庁、	公所	_		
実施時期	8月				

事業名	248	緑政土木局職員向け安否確認システム訓練	継続	
所管	緑政土を	木局 企画経理課		
概要	職員向	け安否確認システムの通信訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	職員向	け安否確認システムの活用による情報伝達の習得		
高める要素	災害	対応の業務理解力		
実施場所	本庁、	公所		
実施時期	未定			

事業名	249 禄政土木局図上訓練 継続		
所管	緑政土木局 企画経理課		
概要	ロールプレイング方式の図上訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	大規模地震発生時の初動体制の確立と緊急輸送道路等の応急復旧について、ロールプレイング方式の図上訓練を実施することにより、情報伝達の確認や意思 決定能力の向上を図る		
高める要素	災害(被災)イメージカ		
実施場所	本庁		
実施時期	8月		

事業名	250 合同道路啓開実地訓練		
所管	緑政土木局 道路維持課		
概要	各土木事務所が警察、名古屋建設業協会を始めとする関係機関と道路啓開(緊 急交通路確保)実地訓練を行う		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	道路啓開(緊急交通路確保)の円滑化		
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所	公所		
実施時期	9月		

事業名	251 名古屋市合同災害対策技術研修会 継続	
所管	緑政土木局 道路維持課	
概要	以下の内容の座学研修 ・災害復旧の目的と流れ ・支援体制の相互理解 ・合同実地訓練の内容確認 ・意見交換	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	災害時における被害拡大防止と被災施設の早期復旧に向け、災害協定を締結している災対名測協との連携を強化する	
高める要素	・災害対応の業務理解力	
実施場所	ウィルあいち	
実施時期	11月	

事業名	252 名古屋市合同実地訓練 継続		
所管	緑政土木局 道路維持課		
概要	・災害査定の際に必要な被災状況写真の撮影方法、被災規模の計測方法の訓練・被災後の測量標の状況調査の訓練		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	災害時における被害拡大防止と被災施設の早期復旧に向け、災害協定を締結し ている災対名測協との連携を強化する		
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所	東山植物園		
実施時期	11月		

事業名	253 移動ポンプ研修 継続
所管	緑政土木局 河川工務課
概要	移動ポンプ(赤ポンプ)の運転準備及び運転操作の実地研修を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	浸水箇所が発生した場合に、迅速に移動ポンプを配備し、浸水に対応する
高める要素	・災害対応の業務理解力
実施場所	富船倉庫(中川区富船町)
実施時期	4月

事業名	254	河川工務課水防研修 継続		
所管	緑政土	緑政土木局 河川工務課		
概要		水防業務の手引き、土砂災害について、非常配備における情報取得ツール、降 雨に対する知識等の内容の説明を行う		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい		出水期に備えて水防業務時に必要となる基礎知識や情報収集の方法などに関する職員の理解度の向上		
高める要素	災害	・ 災害対応の業務理解力		
実施場所	本庁	本庁		
実施時期	5月			

事業名	255	東山動植物園における地震対策訓練	継続	
所管	緑政土	木局 東山総合公園		
概要	来愿動物	情報伝達訓練来園者誘導訓練動物収容訓練危険箇所封鎖訓練		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	発災時	発災時における行動を訓練で確認し、職員の防災意識の高揚を図る		
高める要素	災害	・ 災害対応の業務理解力		
実施場所	東山動	東山動植物園、平和公園		
実施時期	9月	9月		

事業名	256 市会事務局独自訓練 維	継続	
所管	市会事務局 総務課		
概要	・「非常配備・危機管理マニュアル」を用いた研修の実施 ・議員への被害状況の FAX 一斉送信訓練等の実施		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	災害発生時の業務についての理解促進		
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所			
実施時期	未定		

事業名	257	監査事務局独自防災訓練	継続	
所管	監査事	監査事務局 監査第一課		
概要	災害時	災害時の各自の対応等について再確認を行う		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい		・地震災害発生時における災害対策業務の確認・防災任務カードの確認 等		
高める要素		・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力		
実施場所	執務室	執務室内		
実施時期	9月(防災週間)			

事業名	258 人事委員会事務局防災訓練(シェイクアウト)	継続		
所管	人事委員会事務局 審査課			
概要	毎年9月1日に開催されるシェイクアウト訓練に自主的に参加する			
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	その場に応じて自らの身を守る行動を行えるようにする			
高める要素	・災害(被災)イメージカ			
実施場所	人事委員会事務室			
実施時期	9月1日			

事業名	259 人事委員会事務局防災訓練(参集) 継続		
所管	人事委員会事務局 審査課		
概要	区指定動員時の参集経路を確認する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	地震発生時に、いち早く該当区役所に参集できるように参集経路を把握してお く		
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所	人事委員会事務室		
実施時期	未定		

事業名	260 教育委員会事務局水防訓練 継続		
所管	教育委員会事務局 総務課		
概要	大規模水害が発生した想定で各公所における被害状況の報告訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	課題を認識し改善を目指す		
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ> 		
実施場所	各事務室内		
実施時期	5月		

事業名	261 教育委員会事務局防災訓練 継続
所管	教育委員会事務局 総務課
概要	大規模震災が発生した想定で各公所における被害状況の報告訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	課題を認識し改善を目指す
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	各事務室内
実施時期	9月

事業名	262 子ども適応相談センター消防訓練 継続
所管	教育委員会事務局 子ども適応相談センター
概要	自衛消防隊により初期消火・通報訓練・避難誘導等の訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	自衛消防隊の組織と任務並びに消防設備に関する知識など防災技能の習得を 図る
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のマネジメント能力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のリーダーシップ〈管理職員のみ〉
実施場所	子ども適応相談センター(浄心、鶴舞サテライト)
実施時期	9月

事業名	263 博物館防災訓練 継続
所管	教育委員会事務局 博物館
概要	博物館職員による防災訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	職員が高い防災意識を持ち、非常時においても適切な行動をとることができる
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	博物館
実施時期	年2回(7月、12月)

事業名	264 蓬左文庫防災訓練 継続
所管	教育委員会事務局 蓬左文庫
概要	蓬左文庫職員(委託スタッフを含む)による防災訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	職員が高い防災意識を持ち、非常時においても適切な行動をとることができる
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のマネジメント能力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のリーダーシップ〈管理職員のみ〉
実施場所	蓬左文庫
実施時期	年2回(7月、12月)

事業名	265 秀吉清正記念館防災訓練 継続	
所管	教育委員会事務局 秀吉清正記念館	
概要	中村公園文化プラザ職員による防災訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	職員が高い防災意識を持ち、非常時においても適切な行動をとることができる	
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ> 	
実施場所	中村公園文化プラザ	
実施時期	年2回(2月、10月)	

事業名	266 美術館防災訓練 継続
所管	教育委員会事務局 美術館総務課
概要	自衛消防隊の役割分担を認識すると共に、火災の報知、避難誘導、消火活動などの災害対応の手順確認を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	美術館来館者の安全を確保するために役割及び避難ルートの確認
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のマネジメント能力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のリーダーシップ〈管理職員のみ〉
実施場所	各事務室内
実施時期	9月

事業名	267 科学館消防訓練 継続			
所管	教育委員会事務局 科学館総務課			
概要	消防法に基づく消防訓練を実施する			
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	災害時における来館者の安全かつ迅速な避難誘導をはじめ、来館者の安全確保 に必要な能力の向上を目指す			
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のマネジメント能力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のリーダーシップ〈管理職員のみ〉 			
実施場所	名古屋市科学館			
実施時期	6月、2月			

事業名	268 教育センター消防訓練 継続			
所管	教育委員会事務局 教育センター総務課			
概要	教育センター職員による消防訓練を実施する			
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	災害状況に応じた総合的な判断を行うことができる			
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ> 			
実施場所	教育センター			
実施時期	7月、11月			

事業名	269 教育館消防訓練	継続		
所管	教育委員会事務局 教育センター総務課			
概要	教育センター職員及び教育館入居者による消防訓練を実施する			
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))			
ねらい	災害状況に応じた総合的な判断を行うことができる			
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>			
実施場所	教育館			
実施時期	7月、11月			

事業名	270				
所管	教育委員会事務局(鶴舞中央図書館)				
概要	自衛防災隊の組織、任務分担の確認及び消防訓練を実施する				
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))				
ねらい	火災発生時に被害を最小限に防止し、施設利用者及び職員等の生命及び財産を 保護する				
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のマネジメント能力〈係長級職員・管理職員のみ〉 ・災害対応のリーダーシップ〈管理職員のみ〉 				
実施場所	鶴舞中央図書館				
実施時期	10月				

事業名	271	消防団可搬式ポンプマイスター教養	継続	
所管	消防局	消防局消防団課		
概要	消防学	消防学校の施設を活用し、消防団員に対して教育訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(非常勤特別職)		
ねらい	可搬式ポンプについて習熟し、日常点検や軽微な故障等に対応できる能力を高めるとともに、消防団内部のみならず、自主防災訓練等を通じて地域団体や市民に対しても積極的に指導ができるよう、専門性の高い消防団員を育成する		団体や市	
高める要素	・災害対応の業務理解力			
実施場所	消防学校			
実施時期	9月頃			

事業名	272	消防団自主防マイスター教養	継続	
所管	消防局	消防局 消防団課		
概要	消防学	消防学校の施設を活用し、消防団員に対して教育訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(非常勤特別職)		
ねらい	消防団員が防災リーダーとしての指導力を高め、消防団内部のみならず自主防災組織などの地域団体や市民に対し積極的に指導ができる体制作りを図るもの			
高める要素	・災害対応の業務理解力			
実施場所	未定			
実施時期	1 2月頃			

事業名	273	消防団救急マイスター教養	継続
所管	消防局消防団課		
概要	応急手	応急手当研修センターにて、消防団員に対して教育訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(非常勤特別職)	
ねらい		消防団員の救急リーダーとしての指導力を高め、消防団内部のみならず、自主防災組織などの地域団体や市民に対し積極的に指導ができる体制作りを図るもの	
高める要素	災害	・災害対応の業務理解力	
実施場所	応急手	応急手当研修センター	
実施時期	1月頃		

事業名	274 消防局非常災害教養 継続	
所管	消防局消防課	
概要	新たに消防部に配属された職員に対し、消防本部室の運営等必要な基本的な知識を向上させる教養	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	非常災害時に必要な知識要領の習得消防本部室での災害対応能力の向上	
高める要素	・災害対応の業務理解力	
実施場所	東庁舎8階指令課事務室及び作戦室	
実施時期	4月	

事業名	275 消防局非常災害図上訓練(風水害) 継続
所管	消防局 消防課
概要	風水害発生時の消防本部室の立ち上げ、初動を消防部各班が確認するとともに 災害の推移を予測する力を向上させる訓練
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	・消防部各班の有機的な連携・情報連絡(集約及び共有)の円滑化・集約」した情報に基づく分析及び意思決定の迅速化
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力
実施場所	消防本部室
実施時期	6月

事業名	276 消防局非常災害図上訓練(震災) 継続
所管	消防局消防課
概要	大規模地震発生時の消防本部室の初動対応を確認するとともに緊急消防援助 隊受援時の動きを確認する訓練
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	・消防本部室の初動態勢確立・災害情報の集約・緊急消防援助隊受援時の対応確認
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	消防本部室
実施時期	9月

事業名	277 洋	当防 団幹部教育幹部科上級指揮課程	継続
所管	消防局	消防学校	
概要	消防学校	消防学校の施設を活用し、消防団幹部に対して教育訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(非常勤特別職)		
ねらい	消防団の管理運営能力及び安全管理能力の向上		
高める要素	・災害対応のマネジメント能力<係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップ<管理職員のみ>		
実施場所	消防学校		
実施時期	6月頃		

事業名	278 消防団幹部教育幹部科現場指揮課程	継続	
所管	消防局 消防学校	消防局 消防学校	
概要	消防学校の施設を活用し、消防団幹部に対して教育訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員(非常勤特別職)		
ねらい	指揮者として活動をとりまとめる知識及び技術の習得		
高める要素	・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>		
実施場所	消防学校		
実施時期	10月頃		

事業名	279 日本水道協会中部地方支部合同防災訓練 継続	
所管	上下水道局 総務課(日本水道協会中部地方支部主催)	
概要	 情報伝達訓練 中継水道事業体受入訓練 応援隊受入訓練 応援本部運営訓練 応援本部運営訓練 ・応急活動訓練 	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	災害時に「公益社団法人日本水道協会中部地方支部災害時相互応援に関する協定」に基づく円滑な相互応援活動が実施できる	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ>・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ>	
実施場所	中部地方の各自治体	
実施時期	10~11月	

事業名	280 上下水道局防災訓練 継続	
所管	上下水道局 防災危機管理室	
概要	指令室訓練合同防災訓練各班訓練災害応急対策図上訓練	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	局職員が、市民や事業者と協力・連携し、発災時の効果的な対策の推進及び防災意識の高揚を図る	
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ> 	
実施場所	各課室公所	
実施時期	9月	

事業名	281 都市間協定等に基づく合同防災訓練・技術交流会 (京都市・横浜市・新潟市) 継続	
所管	上下水道局 防災危機管理室	
概要	・受援マニュアルの確認・受援体制に関する意見交換等	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	両都市において、緊急時に円滑かつ迅速な応急活動体制を構築できる	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力・災害対応の予測力<係長級職員・管理職員のみ>	
実施場所	名古屋市、京都市、横浜市、新潟市	
実施時期	10~2月	

事業名	282 上下水道局水防訓練 継続	
所管	上下水道局 防災危機管理室	
概要	運転調整を想定した上下水道部指令室訓練参集フォルダ操作訓練課室公所別に課題を設定し、必要な対策の検討及び訓練	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	局職員が、発災時に迅速な対応ができ、風水害に対する防災意識をもつ	
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ> 	
実施場所	各課室公所	
実施時期	5月	

事業名	283	災害応援派遣隊登録職員説明会	継続
所管	上下水	道局 防災危機管理室	
概要		・応援派遣隊の役割の説明・過去の派遣活動記録の紹介	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	継続的	継続的に被災都市に対し、応援隊を派遣し、応急給水等を実施する	
高める要素		・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力	
実施場所	上下水	上下水道局船附研修会館	
実施時期	4月		

事業名	284	名古屋大学減災連携研究センター実務研修	継続
所管	上下水	x道局 防災危機管理室	
概要	ライフ	ライン事業者として防災施策の研究を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	継続的な産官学との共同研究や連携強化により、更なる災害対応力の向上を図る		句上を図
高める要素	・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力		
実施場所	名古屋大学減災連携研究センター		
実施時期	通年		

事業名	85 上下水道局危機管理研修(地震時対応編)	継続
所管	下水道局 人材育成推進室		
概要	下水道事業における地震対策の講義や災害対応	立グループワークを実	施する
主な対象(詳細)	5職員(一般職員(業務別))		
ねらい	自然災害発災時の対応など、非常時・緊急時に必要な知識・技術を習得するとともに、危機に対する職員の判断力・想像力を養う		
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力		
実施場所	上下水道局船附研修会館		
実施時期	1月		

事業名	286 上下水道局危機管理研修(豪雨時对応編) 継続	
所管	上下水道局 人材育成推進室	
概要	排水管理、雨水排水情報、総合排水計画、災害応援活動に関する講義を行う	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	自然災害発災時の対応など、非常時・緊急時に必要な知識・技術を習得するとともに、危機に対する職員の判断力・想像力を養う	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力	
実施場所	上下水道局船附研修会館	
実施時期	7月	

事業名	287	上下水道局 BCP 定着研修	継続
所管	上下水	道局 人材育成推進室	
概要	名古屋を行う	市上下水道局事業継続計画(地震対策編)の講義や災害対応業績	務の実習
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	1
ねらい	局職員	が、局の事業継続計画の内容を理解し、円滑な災害対策業務が	行える
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージ力	
実施場所	各課室	公所	
実施時期	5月		

事業名	288	交通局水防訓練	継続
所管	交通局	。 8 総務課	
概要	• 被害	保伝達訓練 学状況把握訓練 板立ち上げ訓練 等	
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	1
ねらい	職員が	「災害時の応急対策活動について熟知し、適切な行動ができる	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	各駅等		
実施時期	6月		

事業名	289	交通局防災訓練	継続
所管	交通局	品 総務課	
概要	• 被害	宏定訓練 状況把握訓練 出地震速報受信訓練 等	
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	職員か	「災害時の応急対策活動について熟知し、適切な行動ができる	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	各駅等		
実施時期	8月		

事業名	290	地下鉄脱線事故復旧総合訓練	継続
所管	交通局	安全監理課	
概要	• 被害	战伍達訓練 別大況把握訓練 「鉄脱線復旧訓練」等	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	職員が	「災害時の応急対策活動について熟知し、適切な行動ができる	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	車両工	場等	
実施時期	未定		

事業名	291 「津波防災の日」における緊急地震速報に伴う訓練 継続	売
所管	交通局 駅務課、電車運転課、自動車運転課	
概要	・列車停止訓練・防潮扉の閉鎖・止水板の立ち上げ訓練・緊急地震速報受信対応訓練	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	職員が災害時の応急対策活動について熟知し、適切な行動ができる	
高める要素	・ 災害対応の業務理解力	
実施場所	各駅等	
実施時期	11月	·

事業名	292 千種区新規採用・転入職員向け説明会	継続
所管	千種区 総務課	
概要	災害非常配備時の基礎的な業務について説明を行う	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	該当職員が災害非常配備時の基礎的な業務について理解する	
高める要素	・災害対応の業務理解力	
実施場所	千種区役所	
実施時期	4月	

事業名	293	千種区非常配備体制説明会	継続
所管	千種区	区 総務課	
概要	千種区	②役所職員に非常配備態勢について説明を行う	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	非常配を図る	発備について伝え、職員が災害時に円滑に対応できるよう防災意 3	識の向上
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	千種区	2役所	
実施時期	6月		

事業名	294	東区職員防災研修	継続
所管	東区	総務課	
概要	防災に	係る知識習得や非常配備時の分担任務などについて学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	ļ
ねらい	職員と	しての防災知識の取得及び意識向上	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	東区役	防	
実施時期	5 • 6	月	

事業名	295	栄市税事務所職員防災研修	継続
所管	東区	総務課	
概要	防災に	係る知識習得や非常配備時の分担任務などについて学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	職員と	しての防災知識の取得及び意識向上	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	栄市称	多事務所	
実施時期	5 • 6	月	

事業名	296	東区職員向け指定避難所開設・運営訓練	継続
所管	東区	総務課	
概要	マニュ	アル等を活用し避難所開設運営の流れを学ぶ	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	指定過	発所の迅速な開設が行えるようにする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	ļ
実施場所	未定		
実施時期	未定		

事業名	297	東区災害応急対策図上訓練(風水害)	継続
所管	東区	総務課	
概要	区本部	3の初動活動をシミュレートし実践する	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	職員の	初動活動力の向上	
高める要素	• 災害	号(被災)イメージ力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
実施場所	区役所	Ī	
実施時期	6~8	月	

事業名	298	東区災害応急対策図上訓練(地震)	継続
所管	東区	総務課	
概要	模擬の	状況付与を行った、区本部運営のシミュレーション訓練を実施	する
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	ļ
ねらい	職員の	迅速な情報処理能力及び判断力を習得する	
高める要素	・災害	号(被災)イメージ力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
実施場所	区役所	ī	
実施時期	10~2	2月	

事業名	299	東区消防訓練継続
所管	東区	総務課
概要	火災時	の行動研修及び消防設備・避難設備等の場所、使用方法の確認を行う
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))
ねらい	火災発	生時において迅速に初期消火活動が行えるようする
高める要素	・災害	対応の業務理解力
実施場所	区役所	
実施時期	未定	

事業名	300	北区新規職員•転入職員 防災研修	継続
所管	北区	総務課	
概要	非常配 明を行	開時の役割及び業務内容や北区の災害注意箇所、避難所運営支援	援等の説
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	
ねらい	非常配	品備時の役割や業務内容等を把握する	
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	北区役	別	
実施時期	5月		

事業名	301 北区係長以上防災研修 継続
所管	北区総務課
概要	非常配備時の活動内容や北区の水防注意箇所、避難所運営支援等の説明を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	非常配備時の役割や業務内容等を把握する
高める要素	 ・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力 ・災害対応の予測力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のマネジメント能力く係長級職員・管理職員のみ> ・災害対応のリーダーシップく管理職員のみ>
実施場所	北区役所
実施時期	6月

事業名	302 北区地震初動研修(非常用発電機操作研修) 継続
所管	北区総務課
概要	地震発生時の自主参集後の区本部立ち上げと非常用発電機の稼働方法につい て研修を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	地震発生時の自主参集後の区本部立ち上げと非常用発電機の稼働方法につい て理解する
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	北区役所
実施時期	2月

事業名	303	栄市税事務所職員防災研修	継続
所管	北区	総務課	1
概要		品備時の役割及び業務内容説明、避難情報と警戒レベル説明、災害、避難所運営支援説明を実施する	書注意箇
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	1
ねらい	北区に 把握す	派遣される市税事務所職員に対して非常配備時の役割や業務でる。	内容等を
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	北区役	防	-
実施時期	6月		

事業名	304 北区避難誘導および消防訓練 継続
所管	北区総務課
概要	 非常放送訓練 避難訓練 避難状況報告訓練 火元確認訓練 初期消火訓練 シェイクアウト訓練 避難誘導訓練
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	北区総合庁舎職員に対して、災害時の庁舎内の設備機能および使用方法を理解する
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	北区役所
実施時期	11月、2月

事業名	305	災害時の保健師活動	継続	
所管	北区	保健予防課		
概要	発災を	・ イメージした訓練・研修を実施する		
主な対象(詳細)	市職員	 市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	災害発	生時、被災者への健康支援の円滑な実施		
高める要素	災害	宗対応の業務理解力 宗(被災)イメージカ 宗対応の全体像把握力		
実施場所	保健も	シンター		
実施時期	未定			

事業名	306	楠支所職員非常配備研修	継続
所管	北区	楠支所区民生活課	
概要	非常配	2備マニュアルの説明を行う	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	支所職	横具に対して、非常配備時の役割や業務内容等を把握してもらう	
高める要素	災害	宗対応の業務理解力 宗(被災)イメージカ 宗対応の全体像把握力	
実施場所	楠支所	Ī	
実施時期	6月		

事業名	307	楠支所消防訓練	継続
所管	北区	楠支所区民生活課	
概要	初期消	4火訓練、避難誘導訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい		 遺に対して、災害時の庁舎内の設備機能および使用方法を訓練 もらう	形式で理
高める要素	災害	 対応の業務理解力 (被災)イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	楠支所	Ī	
実施時期	12月		

事業名	308 楠支所非常用発電機操作訓練 新規
所管	北区 楠支所区民生活課
概要	非常用発電機の稼働方法の訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	停電時の非常用発電機の稼働方法について理解する
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージカ・災害対応の全体像把握力
実施場所	楠支所
実施時期	6月

事業名	309	西区新規採用者職員研修	継続
所管	西区	総務課	
概要	新規採	用者に非常配備時の参集、任務について学んでもらう	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	新規採	用者が東海豪雨など西区の災害、防災情報について理解する	
高める要素	災害	対応の業務理解力 	
実施場所	西区役	防	
実施時期	6月		

事業名	310	西区防災調整会議	継続
所管	西区	総務課	
概要	区内の	防災関係機関で相互に情報共有を行う	
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	
ねらい	区内の る	防災関係機関で相互に情報共有を行うことで、効果的に組織が	連携でき
高める要素	災害	 対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	西区役	防	
実施時期	未定		

事業名	311	西区職員向け指定避難所運営研修	継続
所管	西区	総務課	
概要	指定過もらう	難所に派遣された場合に備え、区職員に指定避難所運営につい。 。	て学んで
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	職員か	「指定避難所運営について理解・行動できる	
高める要素		受対応の業務理解力 受(被災) イメージカ	
実施場所	西区役	防	
実施時期	未定		

事業名	312	中村区非常配備初動研修	継続
所管	中村区	区 総務課	
概要	新規採	平用者・転入者に非常配備の説明を行う ・	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	新規採	第用者・転入者が非常配備における初動対応ができるようになる	
高める要素	災害	宗対応の業務理解力 記(被災)イメージカ 宗対応の全体像把握力	
実施場所	中村区	经 役所	
実施時期	5月		

事業名	313 中村区庶務係図上訓練 継続
所管	中村区 総務課
概要	総務課庶務係の職員向けに非常配備体制下を想定した図上訓練を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	災害対応時に区本部の中心的役割を担うことになる総務課庶務係の職員が非 常配備時の基本的な対応ができるようになる
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力
実施場所	中村区役所
実施時期	5月

事業名	314 中村区非常発電機操作訓練 組	継続
所管	中村区 総務課	
概要	区役所職員向けに庁舎の非常発電機の操作訓練を行う	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	各課室の代表者が非常発電機の操作方法を習得する	
高める要素	・ 災害対応の業務理解力	
実施場所	中村区役所	
実施時期	8月	

事業名	315	中村区遺体安置所設置運営訓練	継続
所管	中村区	総務課	
概要		、消防署、設置施設管理者、葬儀会社等と、遺体安置所の設置) 練を行う	運営につ
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	関係機	関と遺体安置所設置時の動きや役割について確認する	
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージ力	
実施場所	中村ス	ポーツセンター	
実施時期	2月		

事業名	316	中区非常配備従事職員研修	継続
所管	中区	総務課	
概要	新規採 学ぶ	発用職員及び転入職員を対象に中区の非常配備について、基本的な	な役割を
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	非常配	開となった場合に円滑に従事できるようにする	1
高める要素	• 災害	対応の業務理解力	
実施場所	中区役	防	
実施時期	4月		

事業名	317	中区防災講座	継続
所管	中区	総務課	
概要	避難所	預営について、講義と図上訓練を通して必要な知識や対応方法	を学ぶ
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	避難がる	fへ派遣された職員が避難所で起こる様々な問題に対応できる。	ようにす
高める要素		受対応の業務理解力 受(被災) イメージカ	
実施場所	中区役	防	
実施時期	未定		

事業名	318	中区初動体制確保研修	継続
所管	中区	総務課	
概要		制確保について、講義を受けた後建物安全確認から区本部設置験して習得する	までを実
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい		i参集した際に、建物の安全確認から区本部設置までの初動体制をでも対応できるようにする	確保をど
高める要素	災害	対応の業務理解力 (被災) イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	中区役	断	
実施時期	未定		

事業名	319 昭和区職員非常配備研修	継続
所管	昭和区 総務課	
概要	防災に係る知識習得や非常配備時の分担任務などについて学ぶ	ļ
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	ļ
ねらい	職員としての防災知識の取得及び意識向上	
高める要素	・災害対応の業務理解力	
実施場所	昭和区役所	
実施時期	5月	

事業名	320	金山市税事務所職員非常配備研修 継続
所管	昭和区	総務課
概要		備時の役割及び業務内容説明、避難情報と警戒レベル説明、災害注意箇 、避難所運営支援説明を実施する
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))
ねらい	昭和区 を把握	に派遣される市税事務所職員に対して非常配備時の役割や業務内容等 する
高める要素	・災害	対応の業務理解力
実施場所	金山市	税事務所
実施時期	6月	

事業名	321	昭和区道路啓開訓練	継続
所管	昭和区	総務課、昭和土木事務所	
概要	緊急輸	送道路を確保するための道路啓開合同訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	区内行	政機関および建設業者と迅速に連携し、災害対応にあたることだ	ができる
高める要素		対応の業務理解力 ・(被災)イメージカ	
実施場所	区内		·
実施時期	8月		

事業名	322 瑞穂区災害対策マニュアル等説明会	継続
所管	瑞穂区総務課	
概要	災害対策マニュアルの説明などを実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	非常配備時の対応方法を理解するとともに、自らの責務を自覚する	
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージカ ・災害対応の全体像把握力	
実施場所	瑞穂区役所、金山市税事務所	
実施時期	5月・6月	

事業名	323	熱田区災害対策本部員防災力向上事業	継続
所管	熱田区	心 総務課	
概要		難所の運営支援についてマニュアルに沿って説明するとともに、 校)での実地訓練を行う	避難所
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい	避難所の開設・運営支援の理解を深める		ļ
高める要素	災害	対応の業務理解力	
実施場所	熱田区	[役所	
実施時期	10月		

事業名	324	熱田区遺体安置所開設運営訓練	継続
所管	烈田燃	総務課	
概要	遺体安	遺体安置所の開設及び運営に関する訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	大規模災害発生時に遺体安置所を遅滞なく開設できるようにする		
高める要素	・ 災害対応の業務理解力		
実施場所	名古屋市体育館		
実施時期	11月		

事業名	325 中川区遺体安置所開設訓練 継続
所管	中川区総務課
概要	中川警察署等と共同で、遺体安置所の設置及び運営に関する訓練を実施する
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	発災時、円滑に遺体安置所を開設できるようにする
高める要素	・防災活動に必要な基本スキル(知識以外)・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力
実施場所	会場候補
実施時期	未定

事業名	326	発災時初動シミュレーション訓練	継続
所管	中川区	総務課	
概要		に対し、付与された状況の中で区本部の立ち上げに必要な行動 練を実施する	等を体験
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	発災時	、円滑に区本部を立ち上げることができるようにする	
高める要素	• 災害	対応の業務理解力 ら(被災)イメージカ 対応の全体像把握力	
実施場所	中川区役所		
実施時期	2~3月		

事業名	327	非常配備説明会	継続
所管	中川区	区 総務課	
概要	区職員	区職員に非常配備時の役割等の説明を行う	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	区職員が発災時に円滑な対応ができるようにする		
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力		
実施場所	中川区役所		
実施時期	6月		

事業名	328 港区防災研修 継続	
所管	港区 総務課	
概要	港区のハザードリスク、区本部体制(非常配備)についての講義を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	職員が非常配備に対応できるようになる	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力	
実施場所	港区役所庁舎内	
実施時期	通年	

事業名	329 みなとアクルス防災訓練 継続	
所管	港区 総務課	
概要	被害状況の情報伝達訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	訓練を通じ、発災時にみなとアクルスとの連携を取ることができるようにする	
高める要素	災害対応の業務理解力災害対応の全体像把握力	
実施場所	港区役所庁舎内	
実施時期	通年	

事業名	330	港区非常用発電切替訓練	継続
所管	港区	総務課	
概要	区役所	「に設置している非常用発電の稼働捜査の確認する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	訓練を	通じ、発災時に臂臑用発電の切替を行えるようにする	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害対応の全体像把握力		
実施場所	港区役所庁舎内		
実施時期	通年		

事業名	331	東邦ガスエネルギーセンター電力供給訓練	継続
所管	港区	総務課	
概要	災害時	の電力供給協定に基づき、送電訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市職員	9(一般職員(業務別))	
ねらい	訓練を	通じ、発災時、停電対応の迅速化を図ることができるようにする	る
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害対応の全体像把握力		
実施場所	港区役所庁舎内		
実施時期	通年		

事業名	332 非常配備説明会		継続
所管	港区 南陽支所区民生活課		
概要	新規支所配備職員に非常配備について説明する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	非常配備時の役割や業務内容等を理解し円滑に対応を進める	3	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力		
実施場所	支所会議室		
実施時期	6月		

事業名	333	南陽支所消防訓練	継続
所管	港区	南陽支所区民生活課	
概要	支所職	貴に火災発生時の対応方法及び避難場所を確認してもらう	
主な対象(詳細)	市職員	6(一般職員(業務別))	
ねらい	火災発生時の対応方法及び避難場所を理解してもらう		
高める要素	災害	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力	
実施場所	支所会議室		
実施時期	11月		

事業名	334 南区所属別研修 継続	
所管	南区総務課	
概要	防災教養および南区災害対策マニュアルの説明をする	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	災害時における自身の役割を理解し、防災に関する基礎的な知識を習得する	
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力・災害対応の全体像把握力	
実施場所	南区役所	
実施時期	6月	

事業名	335 南区非常配備説明会 継続		
所管	南区総務課		
概要	南区災害対策マニュアルの説明、南区役所庁舎について説明する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	災害時における自身の役割を理解し、防災に関する基礎的な知識を習得する		
高める要素	・災害対応の業務理解力 ・災害(被災)イメージ力 ・災害対応の全体像把握力		
実施場所	金山市税事務所		
実施時期	7月		

事業名	336	災害危険個所パトロール	継続	
所管	公山它	乙 総務課		
概要	区内危	険個所を事前に確認する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	関係公所に危険個所の周知			
高める要素	・災害対応の予測力<係長級職員・管理職員のみ>			
実施場所	区役所			
実施時期	6月			

事業名	337 守山区新規・転入者職員防災研修 継続	続	
所管	守山区 総務課		
概要	新規・転入者向け防災訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	職員の防意識の向上		
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所	区役所		
実施時期	6月		

事業名	338	緑区非常配備説明会	継続
所管	緑区	総務課	
概要		転入職員と市税事務所職員を対象とした、非常配備業務につい ⁻ 『施する	ての説明
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	非常配備時緑区役所に参集する職員が、参集方法や活動内容の概要を理解している		理解して
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所	緑区役所		
実施時期	5月		

事業名	339	緑区緊急地震速報対応訓練	継続	
所管	緑区	総務課		
概要		「及び区内防災関係機関において、緊急地震速報を試験放送し、 そや避難誘導の方法、被害状況の確認などを行う	来庁者へ	
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	職員が、突発型地震発生時の初動対応を理解している			
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力			
実施場所	緑区役所			
実施時期	3月			

事業名	340 3歳児健康診査時における地震避難訓練 継続		
所管	緑区 健康安全課、保健予防課		
概要	3歳児健康診査において、子どもとその保護者及び健診従事者を対象とした緊 急地震速報対応訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	突発型地震発生時について、職員が初動対応を理解し、市民が対応を理解する		
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力		
実施場所	緑保健センター		
実施時期	9月		

事業名	341 緑保健センター災害対策非常配備説明会 継続	
所管	緑区 健康安全課、保健予防課	
概要	新規・転入職員を対象とした、非常配備業務についての説明会を実施する	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	非常配備時緑保健センターに参集する職員が、参集方法や活動内容の概要を理解している	
高める要素	・ 災害対応の業務理解力	
実施場所	緑保健センター	
実施時期	6月	

事業名	342	名東区職員向け避難所運営研修	継続	
所管	名東区	区 総務課		
概要	避難所	運営についての講義、シミュレーション訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市職員	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	区役所職員等がいざという時に避難所運営をサポートできるようにする			
高める要素	・災害対応の業務理解力・災害(被災)イメージ力			
実施場所	区役所講堂			
実施時期	7月			

事業名	343	天白区非常発電機操作訓練	継続
所管	天白区	総務課	
概要	区役所職	職員向けに庁舎の非常発電機の操作訓練を行う	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))		
ねらい	各課室の代表者が非常発電機の操作方法を習得する		
高める要素	・災害対応の業務理解力		
実施場所	天白区役所		
実施時期	2月		

事業名	' 3/1/1	・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災力 (地域防災コース)【再掲】	継続
所管	防災危機管理局	危機管理企画室	
概要	防災活動に積極的に取り組んでいる自主防災組織の事例を踏まえた講座や地 域防災力の向上を考えるワークショップ等を実施		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	地域防災力を向上させための知識・スキルを身に付ける		
高める要素	・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル・地域の防災力、共助力の向上		
実施場所	名古屋大学減災館等		
実施時期	8月、12月		

(3)地域防災活動を活性化する仕組みづくり

ア 新たな地域防災の担い手の育成

事業名	345 防災サポーター制度の推進 継続	
所管	防災危機管理局 地域防災室	
概要	災害対策委員の活動を支援する防災サポーター制度の創設に向け、モデル区 (天白区)における試行実施を行う	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	全市的に災害対策委員をサポートするための十分な防災サポーターを確保する	
高める要素	・地域住民が相互に協力した防災活動	

事業名	346 災害ボランティアコーディネーター養成講座 継続	
所管	スポーツ市民局 市民活動推進センター	
概要	3日間の日程で、防災概論や地域防災の重要性、コーディネーターの役割などについて、専門家による講義のほか、被災地から実際に本市に避難した方をお招きし、生の声を聞く機会を設けている。また、講座修了者の協力を得て、災害ボランティアセンターの受付模擬演習等のグループワークによる実践型の演習を実施する	
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)	
ねらい	高い防災意識の養成をするとともに、本市で災害ボランティアセンターが された際に災害ボランティアセンター内で活動するボランティアを育成す	
高める要素	・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル・地域住民が相互に協力した防災活動	

事業名	347 家具転倒防止ボランティア養成講座 継続
所管	消防局 消防課
概要	家具転倒防止対策が自らできない市民に対する支援のため、家具の転倒防止対策ができるボランティアの養成を実施する
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)
ねらい	家具転倒防止ボランティアを養成し、施工実績を向上させる
高める要素	・地域の防災力、共助力の向上

事業名	348	家具転倒防止技術研究会	継続
所管	消防局	消防課	
概要	家具の	転倒防止対策の知識や技術の維持向上を図る	
主な対象(詳細)	市民((ボランティア)	
ねらい	家具転	倒防止対策の知識・技術の維持向上及び意見交換	
高める要素	• 地域	ばの防災力、共助力の向上	

事業名	349	災害時健康サポーターフォローアップ講座	継続
所管	港区	保健予防課	
概要	_)健康への配慮、感染症予防など衛生面の知識を取得した災害時候-が災害時に各学区で活躍できるよう継続的な支援を行う	建康サポ
主な対象(詳細)	市職員	6(非常勤特別職)	
ねらい		環境委員を中心とした災害時健康サポーターに対し、感染対策をで を行うもの	中心とし
高める要素		住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 ずで協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル	

事業名	350	防災の輪を未来へ広げるプロジェクト【再掲】	新規
所管	南区	総務課	
概要)防災活動を担う住民と中学生で、DIG(災害図上訓練)やクロスム、避難所運営ゲーム等の参加型・交流型イベントを実施する	スロード
主な対象(詳細)	市民((子ども)	
ねらい	防災へ	の興味・関心を高め、将来の地域防災の担い手になるきっかけ	となる
高める要素		ばの防災力、共助力の向上 は住民が相互に協力した防災活動	

事業名	351 天白区職員避難所担当制 継紙	売
所管	天白区 総務課	
概要	学区ごとに避難所担当職員を定め、避難所の現地確認を行う	
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))	
ねらい	避難所の現地確認などを通じて、お互いに顔の見える関係を構築する	
高める要素	・地域防災力向上に向けた支援	

イ 多様な主体と連携した地域防災活動の推進

事業名	352 各区総合水防訓練(全市一斉避難訓練)【再掲】 新規
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	避難情報の迅速、確実な伝達及び地域住民の早期避難を目的とし、避難情報の 発令を起点とする市本部、区本部、地域住民が一体となった全市一斉の避難訓練を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の水防意識の高揚及び迅速、確実な情報伝達体制の確立
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係

事業名	353 各区総合水防訓練(住民参加型訓練)【再掲】 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	各区において水防に係る体験型・実践型の訓練及び知識の普及啓発を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の水防意識の高揚
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係

事業名	354 各区総合防災訓練(全市一斉避難・安否確認訓練)【再掲】 新規
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	地震発生後の迅速な津波避難及び地域住民の円滑な安否確認を目的とし、市本部、区本部、地域住民が一体となった全市一斉の避難・安否確認訓練を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の防災意識の高揚及び迅速、確実な情報伝達体制の確立
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係

事業名	355 各区総合防災訓練(住民参加型訓練)【再掲】 継続
所管	防災危機管理局 危機対策室 各区 総務課
概要	各区において防災に係る体験型・実践型の訓練及び知識の普及啓発を実施する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民の防災意識の高揚
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係

事業名	356 地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(学び)【再掲】 継続
所管	防災危機管理局 地域防災室 各区 総務課
概要	地区防災カルテを活用して、各学区と行政との話し合いで明らかになった課題を踏まえ、地域住民に対し、職員による防災研修や専門家を招いた講演を行う
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域住民に対して「防災を学ぶ講演会」や「地域の防災リーダー向け研修」を はじめとする研修や講演を行い防災に関する知識を深める
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 ・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル ・地域の防災力、共助力の向上

事業名	357	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(話し合い)	継続
所管	防災危 各区	放機管理局 地域防災室 総務課	
概要	成り立	が災カルテを活用して、地域と行政とが話し合う場を設け、地形でち)、歴史、災害リスク、防災活動状況などの地域特性を互いの洗い出しを行い優先的に取り組むべき防災活動について検討す	こ共有し
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	各学区で話し合いを開始し、取り組むべき課題を明らかにして、その課題にする効果的な防災活動を行い、そのサイクルを繰り返すことで自立した地域 災活動を実現する		
高める要素	• 地垣	住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 ずで協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル ずの防災力、共助力の向上	

事業名	358 地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(訓練)【再掲】 継続	
所管	防災危機管理局 地域防災室 各区 総務課	
概要	地区防災カルテを活用して、各学区と行政との話し合いで明らかになった課題 を踏まえ、必要な訓練を行う	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	各学区の話し合いで明らかになった課題に対して避難所開設・運営訓練や宿泊型訓練をはじめとする訓練を行い、地域の防災力を向上させる	
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル・地域の防災力、共助力の向上	

事業名	359	町内会・自治会加入促進事業	継続
所管	スポー	ツ市民局 地域振興課	
概要		側面から地域のつながりの大切さを呼びかける町内会・自治会が「救ってくれたのは、地域のつながりでした。」を作成・配布で	
主な対象(詳細)	市民(共通)	
ねらい	防災の	側面から地域のつながりの大切さを認識する	
高める要素		住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 の防災力、共助力の向上	

事業名	360 災害ボランティアコーディネーターフォローアップ講座	継続
所管	スポーツ市民局 市民活動推進センター	
概要	過去の災害ボランティアコーディネーター養成講座の修了生を対象に、 での実体験をもとに講座やグループワークを行う	被災地
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)	
ねらい	方災や災害ボランティアセンター運営に関する具体的な知識や技術を ける	身につ
高める要素	・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル・地域住民が相互に協力した防災活動	

事業名	361	災害ボランティアセンター設置運営研修・訓練 継	続	
所管	スポー	-ツ市民局 市民活動推進センター		
概要		災害ボランティアセンターの運営について学ぶため、災害ボランテクーの設置・運営訓練を実施する	ィア	
主な対象(詳細)	市民((ボランティア)		
ねらい	ーの運	災害ボランティアコーディネーターとしての役割や、災害ボランティアセンターの運営について具体的な知識を身につけるとともに、多様な運営主体間での 顔の見える関係性を構築する		
高める要素	• 地垣 • 地垣	住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル の防災力、共助力の向上 住民が相互に協力した防災活動		

事業名	362 なごや災害ボランティア連絡会における勉強会 継続
所管	スポーツ市民局 市民活動推進センター
概要	毎月1回、災害ボランティア連絡会に講師を招き、防災・災害に関する知識を高める
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)
ねらい	防災や災害に関する具体的な知識や技術を身につける
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル・地域の防災力、共助力の向上・地域住民が相互に協力した防災活動

事業名	363 災害時外国人支援体制の概要説明 継続
所管	観光文化交流局 国際交流課
概要	区防災担当主査会を名古屋国際センターで開催し、名古屋市の災害時外国人支援体制や災害語学ボランティアの活動について説明を行う
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	名古屋市職員の災害時外国人支援体制や災害語学ボランティア活動の理解促 進
高める要素	・地域防災力向上に向けた支援

事業名	364	自主防災組織の支援継続
所管	消防局	消防課
概要		:・自治会単位に結成を促進するとともに、災害時に実効性のある組織と 成する
主な対象(詳細)	市民(共通)
ねらい	地域の くり	実情に応じた活動支援を実施し、住民主体で活動に取り組める仕組みて
高める要素	• 地域 • 地域	住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル の防災力、共助力の向上 住民が相互に協力した防災活動

事業名	365 地域防災協力事業所 継続
所管	消防局 消防課
概要	大規模災害時における支援協力に関する覚書等を地域と事業所で締結し、地域 と事業所との支援協力体制づくりの促進を図る
主な対象(詳細)	事業者(共通)
ねらい	地域と事業所の連携による災害時における体制づくり
高める要素	・地域の構成員と顔の見える関係や信頼関係・地域に提供、貢献できる体制の確保、防災活動上の協力関係の構築・地域での防災訓練への参加・地域(自主防災組織等)や市と連携・協力し、地域と共に災害を乗り越えるために必要な防災活動

事業名	366 消防局地域防災講習 継続
所管	消防局消防課
概要	 地域防災概論 地域防災マネジメント事業について 自主防災組織について その他 戸別訪問事業の意義と手法 東日本大震災体験談
主な対象(詳細)	市職員(一般職員(業務別))
ねらい	地域防災に関する基礎的な知識及び技術を習得することにより、受講者が「災害時における、住民が主体となって自分たちの命を守り、被害を軽減するための活動の流れ」を理解し、自助力向上の啓発及び自主防災組織の活動支援を行うことができるようにするもの
高める要素	・地域防災力向上に向けた支援

事業名	367	地域防災リーダー啓発研修	継続
所管	消防局	3 消防課	
概要	地域災害「出引	応災リーダーの役割に関する研修 防災活動の概要・活動事例に関する研修 図上訓練等に関する研修 張!家庭の防災教室」等、防災講習の実践 古屋の防火&防災」等の防災啓発資料に係る研修	
主な対象(詳細)	市職員	(一般職員(業務別))	
ねらい		がいででは、近日では、近日では、近日では、近日では、近日では、近日では、近日では、近	防災リ
高める要素	• 地域	防災力向上に向けた支援	

事業名	368 地域住民参加型水防訓練 継続		
所管	交通局 総務課、駅務課		
概要	・防潮扉の閉鎖を一部体験 ・出入口施設屋上への避難 等		
主な対象(詳細)	市民(共通)		
ねらい	交通局の水防対策への理解を深めてもらい、発災時に適切な避難行動等をとることができる		
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係		

事業名	369 市民参加型防災教室 継続	
所管	交通局総務課、駅務課、電車運転課、自動車運転課	
概要	・市バス非常口からの避難体験・非常はしごによる地下鉄列車からの降車体験・車内非常通報装置使い方講座 等	
主な対象(詳細)	市民(子ども)	
ねらい	交通局の震災対策への理解を深めてもらい、発災時に適切な避難行動等をとる ことができる	
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係	

事業名	370	2 北区災害ボランティアセンター設置運営訓練 継続		
所管	北区	総務課		
概要	災害時のボランティアの受け入れや調整を行う災害ボランティアセンターの 設置及び運営を想定した訓練を実施する			
主な対象(詳細)	市民(共通)			
ねらい	災害ボランティアセンターについて、訓練にて設置をすることで市民が学びや 啓発への機会創出を図る			
高める要素	・近隣住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係・地域で協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル			

事業名	371	要配慮者避難所体験訓練【再掲】	継続
所管	北区	総務課	
概要		電者受付訓練・身の周りのものを使用した防災グッズ作製体験・ でいる。	非常食試
主な対象(詳細)	市民(要配慮者)		
ねらい	要配慮者及び避難所運営者が相互に避難所での協力体制を構築することを目的とする		
高める要素		住民をはじめ、地域コミュニティでの顔の見える関係 ばで協力して取り組む防災活動に必要な知識やスキル	

事業名	372 中区災害ボランティア開設訓練 継	続	
所管	中区総務課		
概要	中区社会福祉協議会、ボランティアネットワークなか、真宗大谷派名古屋屋と共同で、災害ボランティアセンターの設置・運営方法の確認し、実践で制練を実施する		
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)		
ねらい	発災時に円滑にボランティアセンターを設置・運営できるようにする		
高める要素	・地域の防災力、共助力の向上・地域住民が相互に協力した防災活動		

事業名	373 昭和区災害ボランティア開設訓練 継続		
所管	昭和区 総務課		
概要	昭和区社会福祉協議会、ボランティアネットワーク昭和、名古屋工業大学と共同で、災害ボランティアセンターの設置・運営方法の確認し、実践で学ぶ訓練を実施する		
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)		
ねらい	発災時に円滑にボランティアセンターを設置・運営できるようにする		
高める要素	・地域の防災力、共助力の向上・地域住民が相互に協力した防災活動		

事業名	374 中川区災害ボランティアセンター開設運営訓練 継続	
所管	中川区 総務課	
概要	中川区社会福祉協議会、なかがわ災害ボランティアネットワークと共同で、区 災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)	
ねらい	発災時、円滑に区災害ボランティアセンターを開設できるようにする	
高める要素	・地域の防災力、共助力の向上 ・地域住民が相互に協力した防災活動	

事業名	375	港区ボランティアセンター開設運営訓練	継続
所管	港区	総務課	
概要		アクルスエネルギーセンターでの災害ボランティアセンターの の訓練を実施する	D設置及
主な対象(詳細)	事業者	(防災関係機関)	
ねらい		に円滑にボランティアセンターが開設できるよう、訓練を通じて協議会、みなと災害ボランティアネットワーク及び東邦ガスとの。	
高める要素	ため	(自主防災組織等)や市と連携・協力し、地域と共に災害を乗りに必要な防災活動 ンティア活動の支援	り越える

事業名	376 守山区ボランティアセンター設置訓練 継続	
所管	守山区 総務課	
概要	ボランティアセンター設置訓練を実施する	
主な対象(詳細)	市民(ボランティア)	
ねらい	災害時ボランティアの受け入れを円滑にする	
高める要素	・地域住民が相互に協力した防災活動	

事業名	377	めいとう総合見守り支援事業	継続
所管	名東区	区 総務課	
概要	同意を得た避難行動要支援者の名簿を地域の支援者に提供し、日ごろの見守り活動とともに、いざ災害時に共助による迅速な安否確認や避難支援を行えるよう、地域と行政が一体となって取り組んでいる事業を実施する		
主な対象(詳細)	市職員(非常勤特別職)		
ねらい	災害時に避難行動要支援者の安否確認を迅速に行うとともに、必要な方の避難 支援を行うことができる		
高める要素	・地域防災力向上に向けた支援		

事業名	378	名東区防災調整会議	継続
所管	名東区	総務課	
概要	区の防災に関連する防災関係機関や民間企業などが相互に情報共有し、災害時 のお互いの役割などを確認して連携強化を図る会議を開催する		
主な対象(詳細)	事業者(防災関係機関)		
ねらい	災害時に関係機関が速やかに連携できる		
高める要素	• 地域	に提供、貢献できる体制の確保、防災活動上の協力関係の構築	

4.2 育成対象別施策の推進

(1) 市民

ア 共通

	事業名	所管	方策別事業番号
1	あいち防災フェスタにおける防災啓発	防災危機管理局	(1) - ア - 2
2	防災講演会あいち	防災危機管理局	(1) - ア - 3
3	「絆の日」に関する取り組み	防災危機管理局	(1) - ア - 4
4	被災地派遣職員講演会	防災危機管理局 各区	(1) - ア - 5
5	リアスアーク美術館と連携した展示	防災危機管理局	(1) - ア - 6
6	名古屋市防災広報アンバサダーを活用 した啓発	防災危機管理局	(1) - ア - 7
7	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(学び)	防災危機管理局 各区	(1) - ア - 9
8	広報なごや全市版ページによる防災啓 発	防災危機管理局	(1) - 1 - 37
9	感震ブレーカー設置促進事業	防災危機管理局	(1) - 1 - 38
10	ハザードマップの周知・啓発	防災危機管理局	(1) - 1 - 40
11	南海トラフ地震臨時情報にかかる普及 啓発	防災危機管理局	(1) - 1 - 42
12	風水害リスクシナリオの作成	防災危機管理局	(1) - 1 - 43
13	震災の教訓を踏まえた防災教育向け動 画コンテンツの作成	防災危機管理局	(1) - 1 - 44
14	防災情報の普及啓発用リーフレットを 活用した啓発	防災危機管理局	(1) - 1 - 46
15	なごや bosai ブックを活用した啓発	防災危機管理局	(1) - 1 - 47
16	帰宅困難者対策に係る啓発	防災危機管理局	(1) - 1 - 48
17	防災・危機管理のページ	防災危機管理局	(1) - ウ - 70
18	SNS 等を活用した効果的な防災啓発	防災危機管理局	(1) - ウ - 71

19	個別避難計画作成支援アプリケーショ ンシステムを活用した防災学習	防災危機管理局	(1) - ウ - 72
20	市政出前トーク(災害への備え)	市長宰	(2) - ア - 83
	「同意日の」	関係局区	(2)) 00
21	あいち・なごや強靱化共創センターにお	防災危機管理局	(2) - ア - 84
	ける防災・減災カレッジ(防災基礎研修)		(=/ /
	あいち・なごや強靱化共創センターにお		
22	ける防災・減災カレッジ(市民防災コー	防災危機管理局	(2) - ア - 85
	(ス)		
	あいち・なごや強靱化共創センターにお		
23	ける防災・減災カレッジ(地域防災コー	防災危機管理局	(2) - ア - 87
23		的火心饭台注问	(2) / 01
	ス)		
24	あいち・なごや強靱化共創センターにお	防災危機管理局	(2) - ア - 88
2 '	ける防災・減災カレッジ(Vco コース)		(2)) 00
٥٦	あいち・なごや強靱化共創センターにお	1.大公子/悠生田日	(0) 7 00
25	ける防災・減災カレッジ(啓発指導講座)	防災危機管理局	(2) - ア - 89
	あいち・なごや強靱化共創センターにお	防災危機管理局	(2) - ア - 90
26	 ける防災•減災カレッジ(メディア講座)		
	あいち・なごや強靱化共創センターにお		
27	ける防災・減災カレッジ(救急救命講座)	防災危機管理局	(2) - ア - 91
	あいち・なごや強靱化共創センターにお		(1)
28	ける防災・減災カレッジ(防災・減災ツ	防災危機管理局	(2) - ア - 92
	アー)		
200		防災危機管理局	(2) - ア - 96
29	各区総合水防訓練(全市一斉避難訓練)	各区	(2) - 1 - 96
30	各区総合水防訓練(住民参加型訓練)	各区	(2) - ア - 97
	各区総合防災訓練(全市一斉避難・安否		
31			(2) - ア - 99
	確認訓練)	各区	
32	 各区総合防災訓練(住民参加型訓練)	防災危機管理局	(2) - ア - 100
		各区	, ,
33	陸前高田市への市民交流団の派遣	防災危機管理局	(2) - ア - 101
<u> </u>	港防災センターにおける防災体験・展示		(0)
34	見学	防災危機管理局 (2)-ア-	(2) - ア - 102
	地区防災カルテを活用した地域防災カ		
35	の向上(訓練)	各区	(2) - ア - 104
	マンバリエ (高川本人)		

36	あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災カレッジ(地域防災コース)【再掲】	防災危機管理局	(3) - ア - 344
37	防災サポーター制度の推進	防災危機管理局	(3) - ア - 345
38	各区総合水防訓練(全市一斉避難訓練) 【再掲】	防災危機管理局 各区	(3) - 1 - 352
39	各区総合水防訓練(住民参加型訓練)【再掲】	防災危機管理局 各区	(3) - 1 - 353
40	各区総合防災訓練(全市一斉避難・安否確認訓練)【再掲】	防災危機管理局 各区	(3) - イ - 354
41	各区総合防災訓練(住民参加型訓練)【再掲】	防災危機管理局 各区	(3) - 1 - 355
42	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(学び)【再掲】	防災危機管理局 各区	(3) - 1 - 356
43	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(話し合い)	防災危機管理局 各区	(3) - 1 - 357
44	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上(訓練)【再掲】	防災危機管理局 各区	(3) - 1 - 358
45	男女平等参画の視点を持った防災対策 に関する講座	スポーツ市民局	(1) - ア - 10
46	LINE配信	スポーツ市民局	(1) - ウ - 73
47	災害時用チャットボット運用訓練	スポーツ市民局	(1) - ウ - 74
48	町内会・自治会加入促進事業	スポーツ市民局	(3) - 1 - 359
49	災害時におけるお薬手帳の活用の啓発	健康福祉局	(1) - イ - 50
50	ペットとの同行避難訓練	健康福祉局 各区保健センター	(2) - ア - 120
51	あなたとペットの防災教室	健康福祉局	(2) - ア - 121
52	被災建築物応急危険度判定士養成講習 会の聴講(愛知県建築物地震対策推進協 議会事業)	住宅都市局	(2) - ア - 125
53	被災建築物応急危険度判定連絡訓練	住宅都市局	(2) - ア - 127
54	流域治水に関するパネル展示	緑政土木局	(1) - イ - 51

55	生涯学習センターにおける防災講座	教育委員会事務局	(2) - ア - 130
56	自助力向上の促進事業	消防局	(1) - ア - 14
57	戸別訪問による防災用品を活用した地 域防災力向上促進事業	消防局	(1) - ア - 16
58	自主防災組織の支援	消防局	(3) - イ - 364
59	防災をテーマとした企画展	上下水道局	(1) - ア - 17
60	飲料水備蓄の啓発	上下水道局	(1) - 1 - 52
61	大雨に関する防災情報等の普及・啓発	上下水道局	(1) - イ - 53
62	地下式給水栓操作講習会	上下水道局	(2) - ア - 131
63	水の歴史資料館、下水道科学館の運営	上下水道局	(2) - ア - 133
64	地下鉄安全ガイドブックの配布	交通局	(1) - イ - 54
65	駅付近避難所案内図の掲出	交通局	(1) - 1 - 55
66	地域住民参加型水防訓練	交通局	(3) - 1 - 368
67	広報なごや千種区版ページによる防災 啓発	千種区	(1) - 1 - 56
68	千種区防災のページ	千種区	(1) - ウ - 76
69	椙山女学園大学講座	千種区	(2) - ア - 134
70	戸別訪問での防災意識啓発	東区	(1) - ア - 16
71	東区女性会研究協議大会での防災講話	東区	(1) - ア - 19
72	北区防災フェスタ	北区	(1) - ア - 20
73	災害に対する備えに関する展示	北区	(1) - ア - 22
74	広報なごや北区版ページによる防災啓 発	北区	(1) - 1 - 57
75	北区SNSによる防災啓発	北区	(1) - ウ - 77
76	北区災害ボランティアセンター設置運 営訓練	北区	(3) - 1 - 370

	1		
77	庁舎内展示スペースでの防災啓発	西区	(1) - ア - 23
78	広報なごや西区版ページによる防災啓 発	西区	(1) - 1 - 58
79	広報なごや中村区版ページによる防災 啓発	中村区	(1) - 1 - 59
80	防災・減災コンサート	中区	(1) - ア - 24
81	「中区の防災」	中区	(1) - ウ - 78
82	昭和区防災減災秋まつり	昭和区	(1) - ア - 26
83	防災啓発チラシの配布	昭和区	(1) - 1 - 60
84	健康管理リーダーの養成	昭和区	(2) - ア - 137
85	広報なごや瑞穂区版ページによる防災 啓発	瑞穂区	(1) - 1 - 61
86	名古屋学院大学生への防災講話	区田標	(2) - ア - 138
87	水防・防災訓練の実施状況紹介	中川区	(1) - ウ - 79
88	港区防災のつどい	港区	(1) - ア - 28
89	広報なごや港区版ページによる防災啓 発	港区	(1) - 1 - 63
90	港区防災のページ	港区	(1) - ウ - 80
91	南区一斉シェイクアウト訓練	南区	(1) - ア - 31
92	広報なごや南区版ページによる防災啓 発	南区	(1) - 1 - 64
93	南区地域防災マップ	南区	(1) - ウ - 81
94	守山区医師会訓練	区山守	(2) - ア - 140
95	緑区防災フェスタ	緑区	(1) - ア - 33
96	広報なごや緑区版ページによる防災啓 発	緑区	(1) - 1 - 65
97	防災相談会	名東区	(1) - ア - 35
98	広報なごや名東区版ページによる防災 啓発	名東区	(1) - 1 - 66

99	名東区ウェブサイトにおける防災情報	名東区	(1) - ウ - 82
99	の発信	石米区	(1) - 1) - 62
100	広報なごや天白区版ページによる防災	 天白区	(1) - イ - 67
	啓発		
101	「洪水時の想定浸水深」看板設置事業	天白区	(1) - 1 - 68
102	災害時健康危機管理対応支援	天白区	(1) - 1 - 69
103	地域の防災リーダー育成講座	天白区	(2) - ア - 141
104	防災•減災交流会	天白区	(2) - ア - 142

イ 子ども

	- とも	所管	方策別事業番号
105	わが家の防災隊員「なごやっ子防災レン ジャー」の育成	防災危機管理局	(2) - イ - 144
106	未就学児利用施設におけるポケモン防 災教育教材を活用した防災教育	防災危機管理局	(2) - イ - 145
107	小中学校等の防災教育における講師派 遣事業	防災危機管理局	(2) - 1 - 146
108	東日本大震災津波伝承館によるオンラ イン授業	防災危機管理局	(2) - 1 - 147
109	港防災センターにおける防災トーク	 防災危機管理局 	(2) - イ - 148
110	港防災センターにおけるぼうさい教室	防災危機管理局	(2) - イ - 149
111	港防災センターにおける防災教育プロ グラム	防災危機管理局	(2) - 1 - 150
112	児童養護施設等避難訓練	子ども青少年局	(2) - イ - 151
113	保育所等防災訓練	子ども青少年局	(2) - イ - 152
114	流域治水に関する自由研究募集	緑政土木局	(1) - ア - 12
115	なごやっ子防災ノートを活用した防災 教育と避難訓練の実施	教育委員会事務局	(2) - イ - 153
116	絆協定に基づく中学生の陸前高田市へ の訪問	教育委員会事務局	(2) - 1 - 154
117	上下水道訪問授業	上下水道局	(2) - イ - 155
118	市民参加型防災教室	交通局	(3) - イ - 369
119	名古屋商業高校防災講座	千種区	(2) - イ - 156
120	ちくさ子ども防災キャンプ	千種区	(2) - イ - 157
121	市邨高校防災講座	千種区	(2) - イ - 158
122	パパママ防災教室	中区	(1) - ア - 25
123	防災デイキャンプ	中区	(2) - 1 - 159
124	親と子の災害体験教室	昭和区 昭和消防署	(2) - 1 - 160

125	ぼうさいカフェ	瑞穂区	(2) - 1 - 161
126	防災•事故予防教室	熱田区	(1) - ア - 27
127	災害に強い「ひと・まちづくり」事業	中川区	(2) - 1 - 162
128	妊婦・乳幼児の親に対する防災教育の充 実	港区	(1) - 1 - 62
129	防災の輪を未来へ広げるプロジェクト	南区	(2) - イ - 163
130	災害の記憶を未来へつなぐプロジェク ト	南区	(2) - 1 - 164
131	防災の輪を未来へ広げるプロジェクト 【再掲】	南区	(3) - ア - 350
132	中学校防災講演会	区中	(1) - ア - 32
133	中学校防災訓練	区的	(2) - イ - 165
134	あそぼうさい・まなぼうさい	緑区	(1) - ア - 34
135	親子の防災教室	名東区	(1) - ア - 36
136	中学生の防災学習	天白区	(2) - イ - 166

ウ ボランティア

	事業名	所管	方策別事業番号
137	災害ボランティアコーディネーター養 成講座	スポーツ市民局	(3) - ア - 346
138	災害ボランティアコーディネーターフ ォローアップ講座	スポーツ市民局	(3) - 1 - 360
139	災害ボランティアセンター設置運営研 修・訓練	スポーツ市民局	(3) - 1 - 361
140	なごや災害ボランティア連絡会におけ る勉強会	スポーツ市民局	(3) - 1 - 362
141	家具転倒防止ボランティア養成講座	消防局	(3) - ア - 347
142	家具転倒防止技術研究会	消防局	(3) - ア - 348
143	退職者協力員講習会	上下水道局	(2) - ア - 132
144	中区災害ボランティア開設訓練	中区	(3) - イ - 372
145	昭和区災害ボランティア開設訓練	昭和区	(3) - 1 - 373
146	中川区災害ボランティアセンター開設 運営訓練	中川区	(3) - 1 - 374
147	守山区ボランティアセンター設置訓練	区山守	(3) - イ - 376

工 要配慮者

	事業名	所管	方策別事業番号
148	個別避難計画事業における支援者育成 を目的とした避難支援研修・訓練の実施	防災危機管理局	(2) - ア - 105
149	外国人防災啓発事業	観光文化交流局	(1) - ア - 11
150	災害時外国人支援ボランティア研修	観光文化交流局	(2) - ア - 111
151	災害語学ボランティア研修	観光文化交流局	(2) - ア - 112
152	福祉避難所啓発	健康福祉局	(1) - ウ - 75
153	北区防災ピクニック	北区	(1) - ア - 21
154	要配慮者避難所体験訓練	北区	(2) - ア - 135
155	要配慮者避難所体験訓練【再掲】	北区	(3) - イ - 371

(2) 事業者

ア 共通

	事業名	所管	方策別事業番号
156	事業者向け防災啓発コンテンツを活用	防災危機管理局	(1) - イ - 39
100	した普及啓発	的交信成百年间	(1) 1 00
	あいち・なごや強靱化共創センターにお		
157	ける防災・減災カレッジ (企業防災コー	防災危機管理局	(2) - ア - 86
	ス)		
158	あいち・なごや強靱化共創センターにお	防災危機管理局	(2) - ア - 93
156	けるBCP講習会	则火心饿官连问	(2) - 7 - 93
159	帰宅困難者対策の推進	防災危機管理局	(2) - ア - 98
160	古山 久 类声类似结乱而统 宁 士控声类	∀ ∀; ∀ □	(0) 7 107
160	中小企業事業継続計画策定支援事業	経済局 	(2) - ア - 107
161	有害物質保管状況等点検訓練	環境局	(2) - ア - 113
162	事業所の自助力向上	消防局	(1) - ア - 15
163	地域防災協力事業所	消防局	(3) - 1 - 365
164	愛知中小企業家同友会での防災講義	南区	(1) - ア - 29

イ 要配慮者利用施設

	1 PD ((S) PL 1 3 (1) ((D PX		
	事業名	所管	方策別事業番号
165	要配慮者利用施設における避難確保計	防災危機管理局	(1) - イ - 41
	画作成促進に係る啓発		
166	あいち・なごや強靱化共創センターにお	定《各继连讯目	(0) 7 04
166	ける要配慮者利用施設防災講習会	防災危機管理局	(2) - ア - 94
167	あいち・なごや強靱化共創センターにお	防災危機管理局	(2) - ア - 95
107	ける要配慮者利用施設BCP策定講習会	<u> </u>	(2)
168	福祉避難所訓練	健康福祉局	(2) - ア - 117
169	福祉施設防災セミナー	健康福祉局	(2) - ア - 118
170	児童福祉施設等情報伝達訓練	子ども青少年局	(2) - ア - 122
171	福祉関係事業所連絡会研修	南区	(1) - ア - 30
172	福祉避難所開設訓練	天白区	(2) - ア - 143

ウ 防災関係機関

	事業名	所管	方策別事業番号
173	名古屋市大規模災害時オープンスペー ス利用計画にかかる利用調整訓練	防災危機管理局	(2) - ア - 103
174	仮置場設置運営訓練	環境局	(2) - ア - 114
175	医療救護所設置訓練	健康福祉局	(2) - ア - 119
176	被災建築物応急危険度判定士養成講習会(愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	住宅都市局	(2)- ア - 124
177	被災建築物応急危険度判定模擬訓練(愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	住宅都市局	(2) - ア - 126
178	北区医師会災害時医療救護所訓練	北区	(2) - ア - 136
179	中川区医療救護所訓練	中川区	(2) - ア - 139
180	港区ボランティアセンター開設運営訓 練	港区	(3) - 1 - 375
181	名東区防災調整会議	名東区	(3) - イ - 378

工 市委託事業者等

	事業名	所管	方策別事業番号
182	災害時コールセンター立ち上げ訓練	スポーツ市民局	(2) - ア - 106
183	中央卸売市場本場自衛消防訓練	経済局	(2) - ア - 108
184	北部市場防災訓練	経済局	(2) - ア - 109
185	南部市場防災訓練	経済局	(2) - ア - 110
186	健康福祉局水防訓練	健康福祉局	(2) - ア - 115
187	健康福祉局防災訓練	健康福祉局	(2) - ア - 116
188	現場被害状況等確認訓練	住宅都市局	(2) - ア - 123
189	避難所建物の応急対応防災訓練	住宅都市局	(2) - ア - 128
190	止水板設置訓練	緑政土木局	(2) - ア - 129

(3) 市職員

ア 一般(階層別)

	事業名	所管	方策別事業番号
191	被災地派遣職員報告会	総務局 防災危機管理局	(1) - ア - 1
192	新規採用者合同研修	総務局	(2) - ウ - 167
193	3年目職員研修	総務局	(2) - ウ - 168
194	中堅職員研修	総務局	(2) - ウ - 169
195	主任•技能主任研修	総務局	(2) - ウ - 170
196	係長昇任研修	総務局	(2) - ウ - 171
197	係長5年目研修	総務局	(2) - ウ - 172
198	新任課長研修	総務局	(2) - ウ - 173
199	中村区管理職職員向け防災研修	中村区	(2) - ウ - 176

イ 一般(業務別)

	· 放(果树別)		
	事業名	所管	方策別事業番号
200	会計室防災訓練	会計室	(2) - エ - 177
201	防災危機管理局研修	防災危機管理局	(2) - エ - 178
202	陸前高田市における交流を通じた現地 調査	防災危機管理局	(2) - I - 179
203	被災者支援基礎研修	防災危機管理局	(2) - エ - 180
204	あいち・なごや強靱化共創センターにおける防災・減災カレッジ(防災行政コース)	防災危機管理局	(2) - I - 181
205	あいち・なごや強靱化共創センターにおける基礎研修(総合研修)	防災危機管理局	(2) - エ - 182
206	あいち・なごや強靱化共創センターにおける避難情報の判断・伝達研修(水害編)	防災危機管理局	(2) - I - 183
207	あいち・なごや強靱化共創センターにおける災害対策本部運用研修	防災危機管理局	(2) - エ - 184
208	あいち・なごや強靱化共創センターにおける避難所運営支援研修	防災危機管理局	(2) - I - 185
209	あいち・なごや強靱化共創センターにおける災害物流研修	防災危機管理局	(2) - I - 186
210	あいち・なごや強靱化共創センターにおける災害救助法・被災者生活再建支援法事務研修	防災危機管理局	(2) - I - 187
211	あいち・なごや強靱化共創センターにおける住家の被害認定研修(一・二次調査編)	防災危機管理局	(2) - I - 188
212	あいち・なごや強靱化共創センターにおける住家の被害認定研修(マネジメント編)	防災危機管理局	(2) - I - 189
213	配備・動員研修(所属内)	防災危機管理局	(2) - エ - 190
214	配備・動員訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 191
215	防災基礎研修	防災危機管理局	(2) - エ - 192
216	防災講習・防災講話	防災危機管理局	(2) - I - 193

217	災害対策講習会	防災危機管理局	(2) - エ - 194
218	各種防災システム研修	防災危機管理局	(2) - エ - 195
219	市町村防災支援システム操作訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 196
220	デジタル移動無線操作訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 197
221	テレビ会議システム操作訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 198
222	衛星携帯電話操作訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 199
223	風水害初動対応実務研修	防災危機管理局	(2)-I-200
224	地震初動対応実務研修	防災危機管理局	(2) - エ - 201
225	本部室初動対応訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 202
226	チームリーダー研修(風水害)	防災危機管理局	(2)-I-203
227	チームリーダー研修(地震)	防災危機管理局	(2)-I-204
228	チーム別訓練	防災危機管理局	(2) - I - 205
229	情報伝達訓練	防災危機管理局	(2) - エ - 206
230	各区総合水防訓練(水防活動訓練)	防災危機管理局 各区	(2) - エ - 207
231	市災害対策本部運営訓練(災害応急対策 図上訓練)	防災危機管理局	(2) - I - 208
232	区長向け防災研修	防災危機管理局	(2) - I - 209
233	区指定動員者向け防災研修	防災危機管理局	(2)-エ-210
234	区指定動員者向け訓練	防災危機管理局 各区	(2) - I - 211
235	区本部運営訓練	防災危機管理局 各区	(2) - I -212
236	防災担当職員の現地派遣研修	防災危機管理局	(2) - I - 213
237	職員向け指定避難所開設・運営訓練	防災危機管理局	(2) - I - 214
238	市長室独自訓練	市長室	(2) - I - 215
239	職場内防災研修	総務局	(2) - ウ - 174

240	総務局独自訓練	総務局	(2)-I-216
241	市政資料館 防災訓練	総務局	(2)-エ-217
242	財政局情報伝達訓練	財政局	(2)-I-218
243	経理部管財班防災基礎研修	財政局	(2)-I-219
244	家屋被害調査訓練	財政局	(2) - I - 220
245	被災者生活再建支援システム研修(家屋被害調査)	財政局	(2) - I - 221
246	スポーツ市民局情報伝達訓練	スポーツ市民局	(2) - I - 222
247	スポーツ市民局避難誘導訓練	スポーツ市民局	(2)-I-223
248	スポーツ市民局分担任務シュミレーション訓練	スポーツ市民局	(2) - I - 224
249	罹災証明書等発行訓練	スポーツ市民局	(2)-I-225
250	スポーツ市民局(相談班)非常配備説明会	スポーツ市民局	(2)-I-226
251	経済局独自訓練	経済局	(2) - I - 227
252	観光文化交流局独自訓練	観光文化交流局	(2) - I - 228
253	名古屋城防災訓練	観光文化交流局	(2)-I-229
254	災害時外国人支援体制の概要説明	観光文化交流局	(3) - 1 - 363
255	環境局水防訓練	環境局	(2)-I-230
256	環境局(総務班)防災訓練	環境局	(2) - エ - 231
257	伏見ライフプラザ火災総合訓練・地震総 合訓練	スポーツ市民局、 環境局、消防局	(2) - I - 232
258	環境局(作業班)防災訓練	環境局	(2)-エ-233
259	環境局防災訓練	環境局	(2) - I - 234
260	緊急物資集配拠点運営訓練	健康福祉局	(2)-I-235
261	医療関係者との連絡会議の開催	健康福祉局	(2)-I-236

262	医療機関の情報収集及び提供に関する 研修	健康福祉局	(2) - I - 237
263	災害保健活動研修	健康福祉局	(2)-I-238
264	PFA 研修	健康福祉局	(2) - エ - 239
265	子ども青少年局水防訓練	子ども青少年局	(2)-I-240
266	復興イメージトレーニング	住宅都市局	(2) - エ - 241
267	被災建築物応急危険度判定コーディネーター講習会(愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	住宅都市局	(2) - I - 242
268	被災建築物応急危険度判定士更新者フォローアップ研修会(愛知県建築物地震対策推進協議会事業)	住宅都市局	(2) - I - 243
269	緑政土木局防災無線通信訓練	緑政土木局	(2)-エ-244
270	緑政土木局水防工法訓練	緑政土木局	(2)-エ-245
271	緑政土木局水防訓練(情報伝達訓練)	緑政土木局	(2)-エ-246
272	緑政土木局防災訓練(情報伝達訓練)	緑政土木局	(2)-エ-247
273	緑政土木局職員向け安否確認システム 訓練	緑政土木局	(2) - I - 248
274	緑政土木局図上訓練	緑政土木局	(2)-I-249
275	合同道路啓開実地訓練	緑政土木局	(2)-I-250
276	名古屋市合同災害対策技術研修会	緑政土木局	(2)-エ-251
277	名古屋市合同実地訓練	緑政土木局	(2)-I-252
278	移動ポンプ研修	緑政土木局	(2)-I-253
279	河川工務課水防研修	緑政土木局	(2)-I-254
280	東山動植物園における地震対策訓練	緑政土木局	(2)-I-255
281	市会事務局独自訓練	市会事務局	(2)-I-256
282	監查事務局独自防災訓練	監査事務局	(2)-I-257

283	人事委員会事務局防災訓練(シェイクア ウト)	人事委員会事務局	(2) - エ - 258
284	人事委員会事務局防災訓練(参集)	人事委員会事務局	(2)-エ-259
285	教育委員会事務局水防訓練	教育委員会事務局	(2)-エ-260
286	教育委員会事務局防災訓練	教育委員会事務局	(2)-エ-261
287	子ども適応相談センター消防訓練	教育委員会事務局	(2)-エ-262
288	博物館防災訓練	教育委員会事務局	(2)-I-263
289	蓬左文庫防災訓練	教育委員会事務局	(2)-I-264
290	秀吉清正記念館防災訓練	教育委員会事務局	(2)-I-265
291	美術館防災訓練	教育委員会事務局	(2)-I-266
292	科学館消防訓練	教育委員会事務局	(2)-I-267
293	教育センター消防訓練	教育委員会事務局	(2)-I-268
294	教育館消防訓練	教育委員会事務局	(2)-I-269
295	鶴舞中央図書館消防訓練	教育委員会事務局	(2)-I-270
296	消防局非常災害教養	消防局	(2) - I - 274
297	消防局非常災害図上訓練(風水害)	消防局	(2)-I-275
298	消防局非常災害図上訓練(震災)	消防局	(2)-I-276
299	消防局地域防災講習	消防局	(3) - 1 - 366
300	地域防災リーダー啓発研修	消防局	(3) - 1 - 367
301	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練	上下水道局	(2) - I - 279
302	上下水道局防災訓練	上下水道局	(2)-I-280
303	都市間協定等に基づく合同防災訓練・技術交流会(京都市・横浜市・新潟市)	上下水道局	(2)-I-281
304	上下水道局水防訓練	上下水道局	(2)-I-282
305	災害応援派遣隊登録職員説明会	上下水道局	(2) - I - 283

306	名古屋大学減災連携研究センター実務 研修	上下水道局	(2) - I - 284
307	上下水道局危機管理研修(地震時対応編)	上下水道局	(2) - I - 285
308	上下水道局危機管理研修(豪雨時対応編)	上下水道局	(2) - I - 286
309	上下水道局 BCP 定着研修	上下水道局	(2) - エ - 287
310	交通局水防訓練	交通局	(2) - エ - 288
311	交通局防災訓練	交通局	(2) - エ - 289
312	地下鉄脱線事故復旧総合訓練	交通局	(2) - エ - 290
313	「津波防災の日」における緊急地震速報 に伴う訓練	交通局	(2) - I - 291
314	千種区新規採用・転入職員向け説明会	千種区	(2) - I - 292
315	千種区非常配備体制説明会	千種区	(2) - エ - 293
316	東区職員防災研修	東区	(2) - エ - 294
317	栄市税事務所職員防災研修	東区	(2) - エ - 295
318	東区職員向け指定避難所開設・運営訓練	東区	(2) - エ - 296
319	東区災害応急対策図上訓練(風水害)	東区	(2) - エ - 297
320	東区災害応急対策図上訓練(地震)	東区	(2)-エ-298
321	東区消防訓練	東区	(2) - I - 299
322	北区新規職員・転入職員 防災研修	北区	(2) - エ - 300
323	北区係長以上防災研修	北区	(2) - エ - 301
324	北区地震初動研修(非常用発電機操作研修)	北区	(2) - I - 302
325	栄市税事務所職員防災研修	北区	(2)-エ-303
326	北区避難誘導および消防訓練	北区	(2) - I - 304
327	災害時の保健師活動	北区	(2)-I-305

328	楠支所職員非常配備研修	北区	(2) - I - 306
329	楠支所消防訓練	北区	(2) - エ - 307
330	楠支所非常用発電機操作訓練	北区	(2)-エ-308
331	西区新規採用者職員研修	西区	(2) - エ - 309
332	西区防災調整会議	西区	(2) - エ - 310
333	西区職員向け指定避難所運営研修	西区	(2)-エ-311
334	中村区非常配備初動研修	中村区	(2)-エ-312
335	中村区庶務係図上訓練	中村区	(2)-エ-313
336	中村区非常発電機操作訓練	中村区	(2)-エ-314
337	中村区遺体安置所設置運営訓練	中村区	(2)-エ-315
338	中区非常配備従事職員研修	中区	(2)-エ-316
339	中区防災講座	中区	(2)-エ-317
340	中区初動体制確保研修	中区	(2) - エ - 318
341	昭和区職員非常配備研修	昭和区	(2)-エ-319
342	金山市税事務所職員非常配備研修	昭和区	(2)-I-320
343	昭和区道路啓開訓練	昭和区	(2)-I-320
344	瑞穂区災害対策マニュアル等説明会	瑞穂区	(2)-I-322
345	熱田区災害対策本部員防災力向上事業	熱田区	(2) - エ - 323
346	熱田区遺体安置所開設運営訓練	熱田区	(2)-I-324
347	中川区遺体安置所開設訓練	中川区	(2)-エ-325
348	発災時初動シミュレーション訓練	中川区	(2)-I-326
349	非常配備説明会	中川区	(2) - エ - 327
350	港区防災研修	港区	(2) - I - 328
351	みなとアクルス防災訓練	港区	(2)-I-329

352	港区非常用発電切替訓練	港区	(2)-I-330
353	東邦ガスエネルギーセンター電力供給 訓練	港区	(2) - エ - 331
354	非常配備説明会	港区	(2) - I - 332
355	南陽支所消防訓練	港区	(2) - I - 333
356	南区所属別研修	南区	(2)-I-334
357	南区非常配備説明会	南区	(2)-I-335
358	災害危険個所パトロール	区	(2)-I-336
359	守山区新規•転入者職員防災研修	区	(2)-I-337
360	緑区非常配備説明会	緑区	(2) - I - 338
361	緑区緊急地震速報対応訓練	緑区	(2)-I-339
362	3歳児健康診査時における地震避難訓練	緑区	(2) - I - 340
363	緑保健センター災害対策非常配備説明 会	緑区	(2)-エ-341
364	名東区職員向け避難所運営研修	名東区	(2) - I - 342
365	天白区非常発電機操作訓練	天白区	(2) - I - 343
366	天白区職員避難所担当制	天白区	(3) - ア - 351

ウ 教育関係職員

	事業名	所管	方策別事業番号
367	学校向け防災教育プログラムをまとめ たリーフレット制作	防災危機管理局	(1) - 1 - 45
368	防災教育講習会	教育委員会事務局	(1) - ア - 13
369	学校防災計画の策定及び職場内会議に おける内容共有	教育委員会事務局	(2) - ウ - 175

工 非常勤特別職

	事業名	所管	方策別事業番号
370	地域の防災リーダーを対象とする防災 講演会の実施	防災危機管理局	(1) - ア -8
371	「災害対策委員 News」の配布	防災危機管理局	(1) - 1 - 49
372	消防団可搬式ポンプマイスター教養	消防局	(2) - エ - 271
373	消防団自主防マイスター教養	消防局	(2) - I - 272
374	消防団救急マイスター教養	消防局	(2)-I-273
375	消防団幹部教育幹部科上級指揮課程	消防局	(2) - エ - 277
376	消防団幹部教育幹部科現場指揮課程	消防局	(2)-I-278
377	災害時健康サポーターフォローアップ 講座	港区	(3) - ア - 349
378	めいとう総合見守り支援事業	名東区	(3) - 1 - 377